

国際ロータリー第 2650 地区

社会奉仕委員会

2018 ～ 2019 年度事業報告集

国際ロータリー第 2650 地区
2018 ～ 2019 年度
社会奉仕委員会

ご 挨 拶

ロータリーにおける社会奉仕とは、地域に居住する人々の暮らしや生活の質を高めるために行うさまざまな取り組みであると言われています。

私たち地区社会奉仕委員会ではクラブが主体性を持ち、仲間とともに奉仕の実践による達成感や幸福感を分かち合えるように、年2回の社会奉仕委員長会議を開催し、参考になる講演や他クラブの特徴ある優秀な奉仕事業を発表していただく機会を設けています。今年度も素晴らしい奉仕活動を発表していただきました、ご協力に感謝申し上げます。

また2018-19年度の事業報告集を発行するにあたり、あらためて地区内96クラブの事業報告に目を通しますと、クラブによって会員数や予算が大きく異なる中、地域のニーズに答えるべく活発な活動を展開されている様子が伝わりました。特に近年においては地域住民や他のボランティア団体などと協力し、よりダイナミックな事業を展開されるクラブが増えたように感じます。この事業報告書には他クラブの素晴らしい事例が多く掲載されています。貴クラブの次の奉仕活動の参考になれば幸いです。

会員皆さま方からの2018-19年度地区社会奉仕委員会へのご協力とご支援に深く感謝申し上げますと共に96クラブの今後のご発展をお祈り申し上げます。

国際ロータリー第2650地区
2018-19年度社会奉仕委員会

委員長	影近	義之（京都東 RC）
副委員長	宮倉	靖幸（五條 RC）
副委員長	竹内	順子（福井フェニックス RC）
委員	岩井	美晴（京都南 RC）
委員	岩崎	新（福井 RC）
委員	木村	武史（大津東 RC）
委員	桐木	孝和（京都洛西 RC）
委員	北野加代子	（栗東 RC）
委員	光田	清治（宇治 RC）
委員	大島	國裕（奈良 RC）
委員	辻川	作男（長浜東 RC）

目 次

京都府

綾部ロータリークラブ	...	2	宇治ロータリークラブ	...	64	大津西ロータリークラブ	...	119
福知山ロータリークラブ	...	3	宇治鳳凰ロータリークラブ	...	65	栗東ロータリークラブ	...	120
福知山西南ロータリークラブ	...					高島ロータリークラブ	...	121
亀岡ロータリークラブ	...	4	福井県			野洲ロータリークラブ	...	123
亀岡中央ロータリークラブ	...	5	福井ロータリークラブ	...	70	八日市南ロータリークラブ	...	128
京丹後ロータリークラブ	...	7	福井あじさいロータリークラブ	...				
京都ロータリークラブ	...	9	福井フェニックスロータリークラブ	...	71	奈良県		
京都伏見ロータリークラブ	...	11	福井東ロータリークラブ	...	76	あすかロータリークラブ	...	129
京都平安ロータリークラブ	...	13	福井北ロータリークラブ	...	79	五條ロータリークラブ	...	
京都東ロータリークラブ	...	14	福井南ロータリークラブ	...	82	平城京ロータリークラブ	...	130
京都東山ロータリークラブ	...	15	福井西ロータリークラブ	...	83	生駒ロータリークラブ	...	131
京都北東ロータリークラブ	...	16	福井水仙ロータリークラブ	...	85	橿原ロータリークラブ	...	132
京都イブニングロータリークラブ	...	17	勝山ロータリークラブ	...	86	奈良ロータリークラブ	...	133
京都城陽ロータリークラブ	...	18	丸岡ロータリークラブ	...		奈良東ロータリークラブ	...	136
京都桂川ロータリークラブ	...	19	三囲ロータリークラブ	...	87	奈良西ロータリークラブ	...	138
京都北ロータリークラブ	...	22	大野ロータリークラブ	...	88	奈良大宮ロータリークラブ	...	140
京都南ロータリークラブ	...	25	鯖江ロータリークラブ	...	89	桜井ロータリークラブ	...	142
京都モーニングロータリークラブ	...	27	武生ロータリークラブ	...	91	大和郡山ロータリークラブ	...	
京都紫野ロータリークラブ	...	28	武生府中ロータリークラブ	...	92	やまとまほろばロータリークラブ	...	145
京都中ロータリークラブ	...		敦賀ロータリークラブ	...	93	やまと西和ロータリークラブ	...	148
京都西ロータリークラブ	...	29	敦賀西ロータリークラブ	...	94	大和高田ロータリークラブ	...	152
京都乙訓ロータリークラブ	...	30	若狭ロータリークラブ	...	96			
京都洛中ロータリークラブ	...	31				Eクラブ		
京都洛北ロータリークラブ	...	32	滋賀県			日本ロータリーEクラブ2650	...	153
京都洛南ロータリークラブ	...	36	びわ湖八幡ロータリークラブ	...	98			
京都洛西ロータリークラブ	...	38	五個荘能登川ロータリークラブ	...	100	ロータリークラブ社会奉仕事業に関するアンケート	...	157
京都洛東ロータリークラブ	...	39	東近江ロータリークラブ	...				
京都嵯峨野ロータリークラブ	...	44	彦根ロータリークラブ	...				
京都さくらロータリークラブ	...	46	彦根南ロータリークラブ	...	102			
京都西北ロータリークラブ	...	47	湖南ロータリークラブ	...	103			
京都西南ロータリークラブ	...	51	草津ロータリークラブ	...	105			
京都紫竹ロータリークラブ	...		水口ロータリークラブ	...	107			
京都朱雀ロータリークラブ	...	52	守山ロータリークラブ	...				
京都田辺ロータリークラブ	...	53	長浜ロータリークラブ	...	109			
京都山城ロータリークラブ	...	55	長浜北ロータリークラブ	...	112			
京都八幡ロータリークラブ	...		長浜東ロータリークラブ	...	113			
舞鶴ロータリークラブ	...	56	近江八幡ロータリークラブ	...	114			
舞鶴東ロータリークラブ	...	57	大津ロータリークラブ	...	115			
宮津ロータリークラブ	...	59	大津中央ロータリークラブ	...	117			
園部ロータリークラブ	...	61	大津東ロータリークラブ	...	118			

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 仲江 文男

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	交通安全啓発事業		
実施日	春・秋の交通安全週間期間内	↑継続事業の場合	2 年
実施場所	J R 綾部駅前、バザールタウン駐車場 他		
協力団体	なし		
参加人数	会員 20 名 →→ 会員参加率 71.4 %		
	市民 0 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	春、秋の交通安全週間初日、幟とシートベルト着用案内プラカード提示し、朝の通勤時間帯に啓発運動を行う。併せて交差点に2ヶ所、他の場所に2ヶ所横断幕を週間中取り付けての啓発運動をしました。（横断幕は4種類の啓発標語）		
事業結果	よく目に付く所に設置の為、運転手への啓発になったと思います。  		
新聞、TV等での報道	なし		
事業予算	2,000 円		
事業執行額	2,000 円	横断幕設置バンド他(幕、幟は継続使用)	

社会奉仕部門事業報告書

報告者	役	職	: 社会奉仕委員長
	氏	名	: 内田正弘
	担	当	委 員 会 名 : 社会奉仕、青少年奉仕

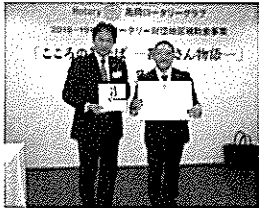
事業名	新世代のための会議		
実施日	2019年1月24日（木）14：00～16：00	↑継続事業の場合	2年
実施場所	福知山公立大学 2号館1階		
協力団体	福知山公立大学		
参加人数	会員 19 名 →→ 会員参加率 32 % 市民 大学生 16 名 その他 准教授 1名		
事業分野	ワークショップ		
事業目的及び事業内容	目的：少子高齢化により今後過疎化が進むと思われる地方都市における問題点を、次世代を担う若い世代と共に考え、若い世代の意見を聞きニーズを取り込むことで、今後のまちづくりに活かせるように 内容：ロータリアン3人、学生3人が1グループとなって6班に分かれ、テーマであった「福知山の経営者と学生がもっと交流 できる仕組みとは？」について約90分間真剣に討論し、各班で考えた答えを発表。		
事業結果	 ① 「本物」の経営者と会える機会 ② 「共に」に考え「共に」語る機会 ③ 福知山の魅力に触れる機会 学生からも、話し合いの機会を増やして、実社会での話を聞きたいといった声も多く有り 上記の機会を持つことにより、何かが創発できる入り口になれば と思います。 今回、福知山公立大学地域経営学科の学生とともに考えたことが、机上の空論とならぬよう、その実現に向けて努力していくべく次年度以降も継続事業として行っていきたい。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	3,504 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 幹事

氏 名 : 松岡 保彦

担当委員会名 :

事業名	子供の心に奉仕の「種」をまこう		
実施日	2019年1月8日	↑継続事業の場合	年
実施場所	松園荘 保津川亭（実施日、実施場所は目録の贈呈日）		
協力団体	亀岡市、亀岡市教育委員会、（財）石田梅岩先生顕彰会		
参加人数	会員 34 名 →→ 会員参加率 100 % 市民 0 名 その他 亀岡市長、亀岡市職員、亀岡市立		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	亀岡が輩出した思想家である石田梅岩が始めた「人間の本性を追究する」学問と言うべき「石門心学」について、小・中学生を中心に市内の児童・生徒等がじっくりと考える機会（奉仕の心の「種」）を提供することで、「奉仕」の心を育む土壌を醸成することを目的とするプロジェクトである。プロジェクト活動では、書籍の企画・製本が2018年8月～11月に著作権所有者宅や協力団体である亀岡市役所・亀岡市教育委員会など関係各所で実施、書籍の贈呈式が2019年1月8日の例会時に当クラブの例会場で実施、書籍の配付が2019年1月下旬から2月上旬にかけて亀岡市内の小・中学校で実施された。		
事業結果	将来的に、本事業の対象とする児童・生徒に石門心学を学んでもらうことで、将来的な「奉仕の心」が醸成されることが期待できることとなった。さらに、彼ら・彼女らが「奉仕の心」を有する大人に育ってくれることで、地域社会全体がその恩恵を受けることができる。すなわち、長期的に彼ら・彼女らの「心」に良い影響を与えることができたのではないかとと思う。		
新聞、TV等での報道	2019年1月10日の京都新聞にて、同年1月8日実施の贈呈式の様子が報道された。		
			
事業予算	1,194,480 円		
事業執行額	1,174,932 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 :
 氏 名 : 山本勝仁
 担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト

事業名	児童養護施設「青葉学園」との交流事業 ボーリング大会・食事会		
実施日	2018年10月28日(日)	↑継続事業の場合	年
実施場所	亀岡アルプラザボール・菜根香		
協力団体			
参加人数	会員 6 名 →→ 会員参加率 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	社会奉仕を目的として、昨年度に引き続き青葉学園の児童達と職員の方を招待してボーリング大会及び食事会を開催し、交流を行いました。ボーリング大会は、会員と青葉学園の方々が5チームに分かれ混合チームを組み、年少の児童達には子供用レーンを設け、皆で楽しめるような形で実施しました。		
事業結果	ボーリング大会は今回で2回目となりますが、昨年度同様大変盛り上がりました。食事会では、青葉学園の職員の方々とも交流する機会を得て、ロータリークラブの活動内容についてご理解頂ける良い機会となりました。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 :

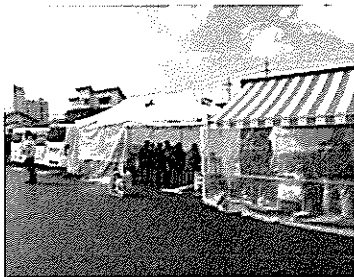
氏 名 : 山本勝仁

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト

事業名	児童養護施設「青葉学園」との交流事業 節分交流会		
実施日	2019年2月3日(日)	↑継続事業の場合	年
実施場所	青葉学園		
協力団体	亀岡 J C		
参加人数	会員 7 名 →→ 会員参加率 % 市民 名 その他 3名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	節分交流会は青葉学園の毎年の恒例行事になっており、それに協力参加するかたちで節分会食と豆まき交流会を行いました。(一社)亀岡青年会議所の協力を得て共同事業として実施し、鬼やかめまる(亀岡市観光マスコットの着ぐるみ)に扮した亀岡 J C メンバーが中心となり豆まき交流会を盛り上げ、青葉学園の方々と R C 会員 J C メンバーら全員で恵方巻きを食べて交流しました。我がクラブよりは、恵方巻きを60本寄付しました。		
事業結果	節分交流会では、子供達と一緒に豆まき行事を行う事で福を呼ぶことが出来るようお願いをする、当ロータリー会員にとって大切な恒例行事になっています。亀岡 J C の協力も得て、たくさんの方の参加協力を得て、盛大な交流事業となりました。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長
 氏 名 : 村尾和孝
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

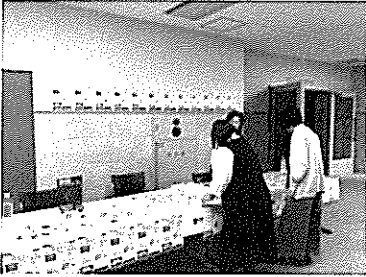
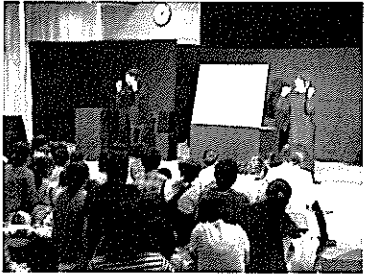
事業名	献血活動の支援		
実施日	11/23 3/24 2回/年	↑ 継続事業の場合	15 年
実施場所	ジョッピングセンターマイン		
協力団体	京都府赤十字血液センター福知山出張所 ・ 京丹後ロータリークラブ		
参加人数	会員 30 名 →→ 会員参加率 50 % 市民 176 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	目的：命が救える身近なボランティア「献血」 内容：献血街頭呼びかけ及び粗品の配布		
事業結果	献血者数 目標 150名 実績 164名   		
新聞、TV等での報道			
事業予算	20,000 円		
事業執行額	14,727 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 村尾和孝

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	おはなしフェスティバル		
実施日	2019年5月11日 土曜日	↑継続事業の場合	5 年
実施場所	峰山総合福祉センター		
協力団体	京丹後ロータリークラブ 後援/京丹後市・京丹後市教育委員会		
参加人数	会員 30 名 →→ 会員参加率 60 % 市民 115 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	内容：みかんの本文庫さんによる幼児向け読み聞かせ		
事業結果	  		
新聞、TV等での報道	ACTV京丹後局取材・・・後日放送予定		
事業予算	240,000 円		
事業執行額	211,183 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会福祉委員長

氏 名 : 菅田芳孝

担 当 委 員 会 名 : 社会福祉委員会

事業名	スペシャルオリンピックス日本・京都 トーチウオーク		
実施日	2018年9月9日	↑継続事業の場合	年
実施場所	京都市内（主に、鴨川河川敷）		
協力団体	主催：NP0法人 スペシャルオリンピックス日本・京都		
参加人数	名 →→ 会員参加率 %		
	名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	スペシャルオリンピックスは、ケネディ大統領の妹であるユニス・シュライバーさんが提唱された活動で、知的障害のある人たちの、スポーツを通じた社会参加を応援することを目的としている。 京都クラブでは、例年このトーチウオークへの参加を通じてスペシャルオリンピックスを支援している。本年度も9月9日に予定されたトーチウオークにむけ6月19日に主催団体であるスペシャルオリンピックス日本・京都による参加各団体の代表者への説明会等を経て、例会、週報での告知などを行い、会員、ご家族等多数の参加申し出を受けた。		
事業結果	万全の準備のうえ当日当日を迎えたが、残念なことに当日京都地方に大きな被害をもたらした台風9号のためトーチウオークのは中止と決定された。しかしながら、事前の準備や告知を通じて本事業の意義は一層会員に周知されることとなった。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	0 円		
事業執行額	0 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 環境委員長

氏 名 : 立木 貞昭

担 当 委 員 会 名 : 世界

事業名	『世界の京都・まちの美化市民総行動』		
実施日	2019年11月4日	↑継続事業の場合	21 年
実施場所	京都梅小路公園芝生広場でセレモニー、その後、パレードと清掃活動		
協力団体	京都市まちの美化推進事業団・世界の京都まちの美化市民総行動の実行委員会		
参加人数	会員 12 名 →→ 会員参加率 6 % 市民 2675 名 その他 (RC会員家族・会社関係者を含んで、京都RCとしては110名が参加)		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	京都市美しいまちづくり推進月間である11月の第一日曜日に、まちの美化の輪をより一層大きく広げるため、美化推進の祭典、パレード及び多方面にわたり清掃活動をし、京都市内の美化に貢献する。		
事業結果	今回は、京都RCとしては過去最高の110名の参加をして頂き、割り当てられたコースをきれいに清掃してきました。参加者の多くがボランティアの清掃活動で、清々しい気持ちで、世界のまち・京都の美化に貢献できたとの想いで散会しました。		
新聞、TV等での報道	 毎年、京都新聞には、大きく掲載されています。		
事業予算	0 円		
事業執行額	0 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕員長

氏 名 : 北原康喜

担 当 委 員 会 名 :

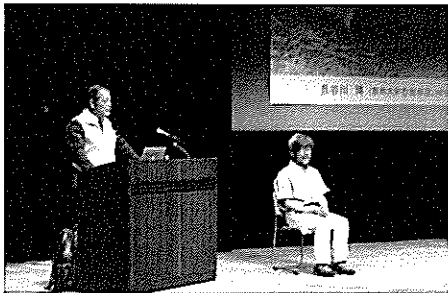
事業名	京都市立板橋小学校内の白菊の井戸の清掃活動と案内看板の建替え		
実施日	2019年4月14日曜日	↑継続事業の場合	年
実施場所	京都市立板橋小学校		
協力団体	白菊の井戸保存会、京都教育委員会、伏見区役所		
参加人数	会員 15 名 →→ 会員参加率 15 % 市民 5 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	周辺住民の皆様が多く利用されています、白菊の井戸の水汲み場などが苔等で外観を損ねてるので清掃活動をすること、利用時間などを書ける掲示板が老朽化してるので危険と判断し建替えを寄付いたします		
事業結果	平成元年に建てられた白菊の井戸の水汲み場が苔等で汚れているのを、会員の参加者で清掃、周辺の草むしりや落ち葉拾いなども執り行った。また、井戸の案内がされてる掲示板の建替えの引き渡しを行った。伏見区長や学校長も集まってくださり、教育委員会からは感謝状をいただきました。周辺の皆様、井戸の保存会の会長など大変喜んでくださいました。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	190,000円	円	
事業執行額	187,356円	円	

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 北原康喜

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

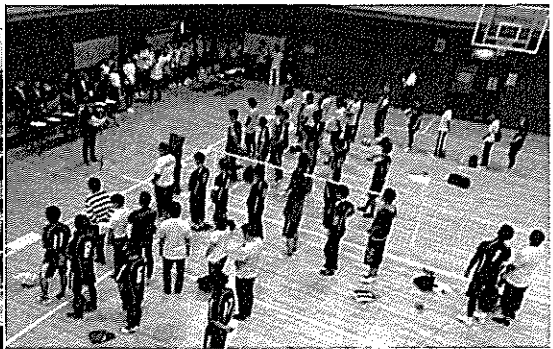
事業名	アホウドリの繁殖の記録の講演会		
実施日	令和元年5月25日10時より	↑継続事業の場合	年
実施場所	京都市呉竹文化センター		
協力団体	伏見楽舎		
参加人数	会員 25 名 →→ 会員参加率 25 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	伏見楽舎様からのご依頼で、絶命寸前のアホウドリの繁殖を42年にわたり続けて成功されてます、長谷川博先生の講演会を実施しました。 環境保全はロータリーの奉仕活動の視点として重要なテーマであります、その中でも、自然環境保護や動物保護の観点から、具体的な事例をもとに青少年や地域住民の皆様自然とのかかわりの大切さや重要性を考えていただける機会を設け、広く環境保全についての意識向上を図ることに貢献したいという目的で実施しました		
事業結果	当日は小、中学生から大人まで幅広い層の皆様に集ってもらえ375名の集客ができました。最後の15分は質疑応答にあてましたが、多くの方々から様々な意見や質問が相次ぎ大変盛り上がり、有意義な講演会であったといえます。国際ロータリーのテーマでもあります、環境保全と自然環境についての関心を多くの方々に持ってもらえたことは成果だといえると思います。		
			
新聞、TV等での報道	京都市の小学生に配られる土曜版という冊子掲載と伏見地区小学校6校にチラシを配布しました。		
事業予算	180,000円	円	
事業執行額	181,337円	円	

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 吉岡 恵

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都平安ロータリークラブ杯 フロアバレー大会		
実施日	2018年9月15日	↑ 継続事業の場合	6 年
実施場所	京都市障がい者スポーツセンター		
協力団体	京都府フロアバレー協会		
参加人数	会員 15 名 → 会員参加率 68 % 市民 60 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	目に障がいのある選手と正眼者（選手は健常者とは呼びません）と一緒に参加できるバレーボールです。中部・関東では自治体が大会を行ってはいるが関西以西では殆ど大会は行われていない為 選手は中部や関東まで遠征しないと試合が出来ない状態です。京都が発信して強豪チーム等を招致して大会を行うチャンスは今期で6回となるバレー大会を行っております。 		
事業結果	京都フロアバレー協会と京都平安ロータリークラブの共同で大会の運営と表彰を行いました。各チームより優秀賞の選手を1名 ロータリークラブの会員が選考し 同じく表彰させて頂きました。「他府県の選手と交流する良い機会が出来ました」と選手より感謝の言葉を頂き 今後も継続して行う予定です。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	400,000 円		
事業執行額	300,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長

氏 名 : 和田行弘

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

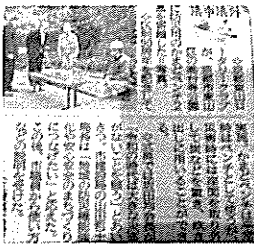
事業名	吉田山植樹事業		
実施日	2019年3月3日	↑継続事業の場合	年
実施場所	左京区吉田山と吉田幼稚園		
協力団体	吉田山の里山を再生する会、吉田氏子講社、吉田山を美しくする会、ボーイスカウト京都第42団、吉田学区各種団体連絡協議会、京都・薪ストーブ友の会、吉田神社		
参加人数	会員 23 名 → 会員参加率 28 % 市民 130 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	11年前より行なっている吉田山に桜、紅葉を植え、雑木の撤去と山全体の清掃を行う。今回10回目になるこの作業により吉田山の環境と自然を守り、吉田山を京都のオアシスとしての存在にすることを目的とする。 ついで一般参加型のフォーラムを吉田幼稚園にて行い、周辺住民や学生に吉田山を神社の森として、また自然と人の関わりという視点から考えてもらう。そして吉田山を京都の豊かな森にするこの事業の意味を理解していただく。		
事業結果	京都東ロータリーのメンバーを含めて各種団体や一般市民など約150名の人が参加した。回数を重ねてきたことにより周辺の方々にも理解される活動となった。またフォーラム開催によりこの作業の持つ意味を参加者によく理解して頂けた。一般学生や左京区役所の有志の方々の参加もあり、特に区役所からはお礼の言葉を頂いた。以上の点からロータリークラブの広報的な役割を果たせた事業になったと考える。		
新聞、TV等での報道	なし		
事業予算	430,000 円		
事業執行額	430,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 松下明史

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	高台寺公園防災用かまどベンチ寄贈事業		
実施日	2019/4/11	↑継続事業の場合	年
実施場所	京都市東山区高台寺公園		
協力団体	京都市東山区役所 地域力推進室 南部みどり管理事務所		
参加人数	会員 10 名 → 会員参加率 14 %		
	市民 10 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	東南海大地震が予報され、その際には京都においても大きな被害が予想されるため、地域住民への対策が重要な課題となっています。このプロジェクトは京都市東山区でもしもの災害があった際の緊急避難場所として指定されている高台寺公園に平時は「ベンチ」として、災害時には「かまど」として活用できる「かまどベンチ」2基の寄贈プロジェクトです。		
事業結果	災害対策に関する広報を行い、地域住民に防災意識を喚起してもらうようにしました。さらにかまどベンチの使用方法を地域住民にプレゼンテーションしました。 また常々に高台寺公園を利用する市民へロータリーの奉仕活動をアピールし、寄贈主が京都東山ロータリークラブであるとベンチにプレートを取り付け広報致しました。  		
新聞、TV等での報道	京都新聞 4月15日 夕刊 「洛中洛外」のコーナーに掲載されました。 市民しんぶん東山区版 「こちら東山」にて掲載されました。		
事業予算	782,000 円		
事業執行額	686,880 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 角 宗広

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

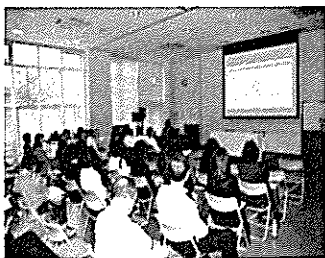
事業名	社会福祉施設におけるお茶（呈茶）		
実施日	平成30年10月27日（土）	↑継続事業の場合	年
実施場所	アーバンヴィラ上賀茂premium		
協力団体	アーバンヴィラ上賀茂premium		
参加人数	会員 16 名 →→ 会員参加率 80 % 市民 ? 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	この度、アーバンヴィラ上賀茂premium（社会福祉施設）において呈茶をさせていただきました。		
事業結果	入所者の皆様は大変およろこびになっておられました。社長をはじめ、職員のみなさまにもお世話になりました。以上、報告させていただきます。		
新聞、TV等での報道	ありません。		
事業予算	250,000 円		
事業執行額	61,180 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 梶野興三

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	「子どもを不慮の事故から守る」の講演会（40周年記念事業）		
実施日	2018年9月29日（土）	↑ 継続事業の場合	年
実施場所	京あんしんこども館		
協力団体	京あんしんこども館		
参加人数	会員 11 名 →→ 会員参加率 61.1 %		
	市民 40 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	少子高齢化の今日、大切な子どもを不慮の事故から守るための啓蒙活動を目的に、京あんしんこども館や保育士・学生さんの協力を得て、専門の先生方の講演と対談の講演会を企画した。またひろく一般から子供事故防止の標語の募集を行った。さらに、京あんしんこども館に常設されているセーフティハウスの見学を行い、参加者全員に危険防止グッズをプレゼントした。 		
事業結果	当日は多くのお母様方にご参加をいただき、不慮の事故の防止の講演・対談の後には、子育て中のお母様や祖母から、多くの質問をいただいた。また、子供事故防止の標語に応募いただいた83作品の中から優秀標語の表彰を行った。最優秀標語は「目を離す わずかな隙に 潜む事故」でした。京あんしんこども館スタッフによるセーフティハウスの見学には多くの参加者があり、モデルルームでの特に子供に危険な生活家具、場所、風呂場での事故、さらに誤飲、誤食などの説明には大変驚かされていた。普段見過ごされている子供の不慮の事故についてあらためて学習され有意義な企画であった。最後に参加された全員に危険防止グッズの事故防止ドアストッパーをプレゼントし感謝していただいた。 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	228,850 円		
事業執行額	228,850 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 :

氏 名 : 山本 昭一

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員長

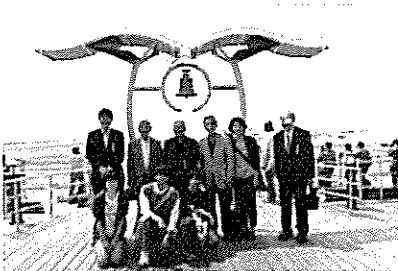
事業名	京都郵便局見学会		
実施日	2019年3月26日	↑継続事業の場合	年
実施場所	京都府城陽市寺田		
協力団体	無し		
参加人数	会員 4 名 →→ 会員参加率 7.8 % 市民 7 名 その他 城陽市職員 1 名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	城陽市新市街地（サンフォルテ城陽）に所在する郵便・物流ネットワークの京都・滋賀の拠点施設である京都郵便局の見学を行なうことにより、小学生に地元の事業所を知ってもらい、また仕事の内容への理解を深めることにより職業教育への推進に努める。（職業奉仕委員会と共同事業）		
事業結果	地元の小学生7名の参加ででした。 城陽市役所から市役所のバスを借りて、京都郵便局まで送迎して頂き到着後、紹介VTRでフロア区分やさまざまな機械設備、集配送の手順などを学びました。1日当り約360万通を扱い延べ約700人が昼夜交替で勤務する。機械や郵便物を触らないこと。信書の秘密を守ることの約束をした児童たちが、定型はがきや封筒、定型外、チルド、冷凍を取り扱う冷蔵庫なども見て回りました。児童たちは、高速で郵便物を行き先ごとに区分する機械に目を見張り、フロア一面に広がるベルトコンベアの上を移動する荷物の行き方を追い掛けました。また大型の冷凍庫（-30℃）に入りとても寒かったと言っていました。普段は見学の出来ない場所など好意で見せていただき、最新鋭の物流ネットワークに感動をしていました。		
新聞、TV等での報道	地元新聞社「洛タイ新報」に記載して頂きました。		
事業予算	50,000 円		
事業執行額	50,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 上原 従正

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	障がいのある人と家族のためのレクリエーション（日帰りバスツアー）		
実施日	2019年4月21日（日曜日）	↑継続事業の場合	24 年
実施場所	関西国際空港展望ホール「スカイビュー」、堺市・緑ミュージアム「ハーベストの丘」		
協力団体	京都市西京区社会福祉協議会、洛西高等学校インターアクトクラブ		
参加人数	会員 4 名 →→ 会員参加率 13 % 市民 83 名 その他 洛西高等学校インターアクトクラブ4名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	心身の障がいのある子ども・成人とその家族は普段、遠くへ外出する機会は少なく、今まで体験できなかったものを見たり、楽しんだり、同じ悩みをもつ家族同士も情報交換や親睦を深め有意義な一日を過ごしリフレッシュしていただくことを目的としている。 また、今回も京都桂川ロータリークラブが提唱している洛西高等学校インターアクトクラブのメンバーが参加し行動支援をしたり障がい者への気配りなど体験してくれている。		
事業結果	バス2台で関西国際空港に向かい展望ホール「スカイビュー」のスカイデッキで多数の旅客機が滑走路を発着するのを間近に見たり、スカイミュージアムでは航空体験や航空機模型を楽しんだ。その後、堺市の緑のミュージアム「ハーベストの丘」に移動し、バーベキューの昼食と食後は園内の散策や買い物を楽しんだ後に帰路についた。  		
新聞、TV等での報道	今回は報道されていない。 		
事業予算	300,000 円		
事業執行額	300,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長
氏 名 : 上原 従正
担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	嵐山河川清掃		
実施日	2018年9月2日(日曜日)	↑継続事業の場合	15 年
実施場所	嵐山渡月橋上流～下流一帯の大堰川河川敷		
協力団体	嵐橋の清流を守る		
参加人数	会員 4 名 → 会員参加率 % 市民 100 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	日本有数の観光地である嵐山は年間を通じて国内外からの観光客で大変賑わっているが、ゴミの散乱による環境汚染が課題になっている。嵐山に関わる神社、観光業者・企業、学校、住民団体、各種奉仕団体など14団体約100名が大堰川河川敷の各自割り当てられていた区域で清掃活動を行った。		
事業結果	あ ポイ捨てされたペットボトルや空き缶、たばこの吸い殻、ポリ袋などを拾い集め、区域の散乱ごみは清掃され一部はリサイクルに回収された。また、その清掃活動を見ていた観光客にはポイ捨て禁止のモラル向上への教訓として役立ったと思われる。参加奉仕団体とも交流し親睦を深めた。		
新聞、TV等での報道	 年によっては取材され新聞の地域版で報道されてきたが、今年度はなかった。		
事業予算	10,000 円		
事業執行額	10,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 上原 従正

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	第12回桂川流域グリーン大作戦		
実施日	2019年2月24日	↑継続事業の場合	12 年
実施場所	西京区桂川右岸河川敷		
協力団体	桂川流域グリーンネットワーク		
参加人数	会員 7 名 →→ 会員参加率 22 % 市民 250 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	「みんなの手で水辺をきれいにしよう」との趣旨で毎年初春に行っている。当日は京都府下一斉に桂川、宇治川、木津川などの淀川水系の流域河川敷で清掃活動が行われた。京都市西京区では桂川右岸河川敷で参加15団体の250人が割り当てられた担当区域で、昨年夏の洪水で漂着した様々な大小のゴミや河川敷で釣りやスポーツをした人がポイ捨てした空き缶やプラスチックごみの清掃作業を行った。		
事業結果	京都桂川ロータリークラブは第1回より参加しており、水辺の環境保全の向上と共に多数の各種団体、ボランティアの方々との交流もあり、ロータリークラブの奉仕活動への認知度も高まっている。  		
新聞、TV等での報道	年によっては取材され新聞の地域版で報道されてきたが、今年度はなかった。		
事業予算	10,000 円		
事業執行額	10,000 円		

2018-19年度

京都北

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 才本 隆彦

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	第52回白杖安全デー「視覚障害者の交通安全を考える府・市民のつどい」		
実施日	2018年 12月 23日(日)	↑継続事業の場合	7年
実施場所	京都ライトハウス		
協力団体	主催：京都ライトハウス・京都視覚障害者支援センター・関西盲導犬協会・ 京都府立視覚障害者福祉センター・京都府立盲学校・京都府立視覚障害者協会		
参加人数	会員 1 名 →→ 会員参加率 1 % 市民 約300 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	・集会テーマは、「誰もが安心して歩ける道・KYOから未来へ、～白い杖や盲導犬を見かけたら声をかけてください～」 視覚障害者の立場を幅広く府・市民に対して行う啓発事業に協力した。		
事業結果	集会に会長が参加、助成金を寄付をしました。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	50,000 円		
事業執行額	50,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 才本 隆彦

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	全国手をつなぐ育成会連合会 全国大会京都大会		
実施日	2019. 2. 23～24	↑ 継続事業の場合	年
実施場所	国立京都国際会館		
協力団体	一般社団法人 京都手をつなぐ育成会		
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	知的障害者の団体である京都手をつなぐ育成会が開催する「全国手をつなぐ育成会連合会 全国大会京都大会」の主旨に賛同し、その運営に関して寄付金として支援した。		
事業結果	寄付金を贈呈しました。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	100,000 円		
事業執行額	100,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 才本 隆彦

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	北野商店街活性化プロジェクト「きたのふれあいフェスタ」		
実施日	2019年 5月25日(土)・26日(日)	↑継続事業の場合	年
実施場所	北野商店街		
協力団体			
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	北野天満宮の南側に40年ほど前から続く北野天満宮ゆかりの北野商店街を活性化させる商店街活性化プロジェクトを支援しました。		
事業結果	寄付金とのぼり50枚を贈呈しました。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	397,200 円		
事業執行額	397,200 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 井上 智之

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	御池道理スポンサー花壇事業協賛		
実施日	2019年11月22日	↑継続事業の場合	5 年
実施場所	御池通り		
協力団体	京都市		
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 % 市民 名 その他 幹事、社会奉仕委員長 2名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	京都市が御池通の歩道で行う花壇整備事業に協賛し、京都南ロータリークラブの名前を、スポンサーの看板に掲示していただく。		
事業結果	地域住民のボランティアと共に環境美化に貢献できる		
新聞、TV等での報道	ありません		
事業予算	90,000 円		
事業執行額	90,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 井上智之

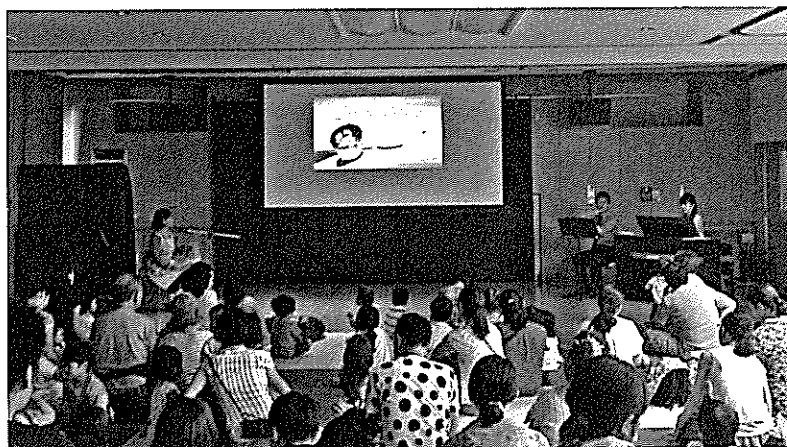
担 当 委 員 会 名 : 同上

事業名	ひとり親就業支援 リクルート貸出事業				
実施日	2019年12月13日	↑継続事業の場合		年	
実施場所	京都リーガロイヤルホテル				
協力団体	京都市ひとり親家庭支援センターゆめあす				
参加人数	会員	250	名	→→ 会員参加率	78 %
	市民	名			
	その他				
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	京都市より業務委託を受け母子家庭等を支援している「京都市ひとり親家庭支援センターゆめあす」に式典出席用にリクルートスーツを寄贈する。例会時にその目録を市の代表者お渡しする。				
事業結果					
新聞、TV等での報道					
事業予算	500,000 円				
事業執行額	305,985 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者	役	職	: 委員長
	氏	名	: 林 治材
	担当委員会名: 奉仕P《社会・職奉》		

事業名	京都マザーグースの会「親子のための絵本コンサート」活動の支援		
実施日	2018年7月～2019年6月 計7回	↑継続事業の場合	7年
実施場所	京都子育て支援総合センター こどもみらい館		
協力団体	京都マザーグースの会		
参加人数	会員 3 名 → 会員参加率 6 % 市民 各回100 名 その他 施設関係者・協力団体参加者20名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	NP0法人音楽のまちづくり京都マザーグースの会、京都市こどもみらい館との共催で、小さい子供たちの情操教育の一環として、絵本の読み聞かせコンサートを行う。今年度で7年目の継続事業であるが、毎回演奏者の費用を助成することにより、本物の楽器の生の音と、高い技術と志を持った音楽家の演奏に触れる機会を与えることを目的とする。こどもだけでなくその保護者も対象とすることで、子育てを音楽で支援するという狙いも含む。 毎回、開会にあたり前方スクリーンに「協賛：京都モーニングロータリークラブ」と映し出され、当クラブの存在をアピールしている。		
事業結果	今年度内には、7回のコンサートを行うことができ、毎回親子を含めて100名弱の参加者を得ている。 会の最後にはコンサートで使用した楽器の紹介やワークショップも行い、クラシックに触れる機会を増やす環境づくりへの貢献を図っている。 協賛団体には、年1回クラブ例会に出席してもらい、会員への事業報告と顔合わせの機会を作っている。		
新聞、TV等での報道	特になし		
事業予算	150,000 円		
事業執行額	150,000 円		



社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 齊藤 達也

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

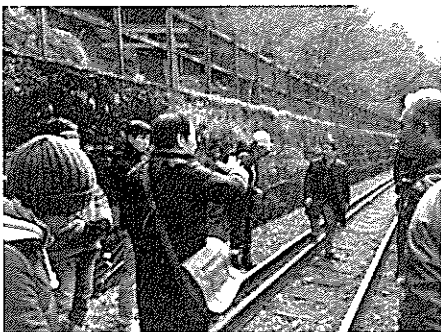
事業名	上京区140周年記念 会議室ステージ設置による地域活性化事業		
実施日	2019年3月14日	↑継続事業の場合	年
実施場所	上京区役所		
協力団体			
参加人数	会員 3 名 →→ 会員参加率 % 市民 200 名 その他 140周年記念式典に来賓として上記3名(会長、幹事、社会奉仕理事)出席しました。		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	上京区の新総合庁舎は2015年1月に供用開始され、行政の総合的区民サービスの拠点及び上京区民の方々が主役となる地域づくりの拠点として活用されているところです。その中で、地域コミュニティの活性化や安心安全、子育て支援、障害者福祉、健康福祉等の各種啓発、上京の魅力(歴史・文化)を発信する為の事業といった多くの方々が集う機会において、[ステージがあれば参加者の方が事業全体をより見やすく、より聞きやすくなるのではないかと]「講演される方も観衆の方の反応がよくわかるのではないかと」「車椅子の方も見やすくなるのではないかと」等、切実な声が寄せられ、このような現状から、ステージ設置により、これまで以上に満足度の高い事業が実施され、参加者同士の交流も深まり、地域活性化に資するものであると総合的に判断して、会議室ステージを寄贈、設置する運びとなりました。		
事業結果	当事業により、上京区140周年記念事業に始まり、地域づくりの拠点でもある上京区役所会議室で実施される公益的な事業により多くの方々が参加され、上京区民や各種団体等の皆様方から「ステージが設置されて、見やすくなった」等、御礼のお言葉をいただいております。社会福祉協議会、住民福祉協議会、自治連合会等の各種団体と紫野ロータリークラブとの連帯が深まり、地域の人々とのつながりが広がると共に、上京区の地域活性化だけにとどまらず、京都から世界に向けて、京都の歴史・文化といった魅力を発信できるお手伝いができたのではないかと考えます。  		
事業予算	553,320 円		
事業執行額	493,536 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会 委員長

氏 名 : 谷口 健

担 当 委 員 会 名 : 地域発展委員会

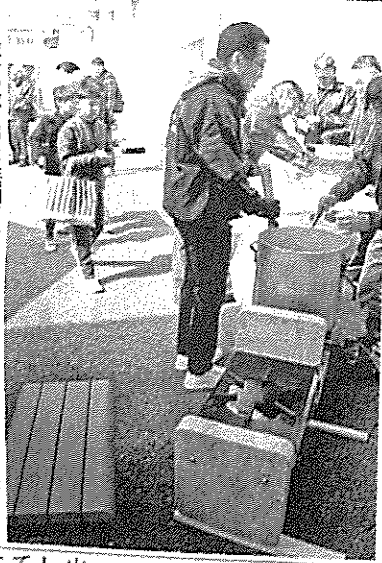
事業名	トロッコ線路ウォーク		
実施日	2019年2月16日	↑継続事業の場合	年
実施場所	嵯峨野観光鉄道 トロッコ保津峡駅～トロッコ嵐山駅		
協力団体	嵯峨野観光鉄道株式会社		
参加人数	会員 14 名 →→ 会員参加率 13 % 市民 1 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
事業目的) メンバーの皆様には地域の文化や歴史そして自然を改めて体感していただき、地域愛を育み、地域発展に寄与する機会にします。 事業内容) 嵯峨野観光鉄道 トロッコ保津峡駅～トロッコ嵐山駅 (約3km) の線路やトンネルをウ			
事業結果			
  メンバーの皆様には、普段歩くことのない、大自然の中の線路ウォークをしていただき、改めて、地域の文化や歴史そして自然の素晴らしさを改めて体感していただきました。今後の、地域発展のきっかけを何等か持って帰っていただけたと思います。			
新聞、TV等での報道			
特になし。			
事業予算	50,000 円		
事業執行額	50,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 白石 多津子

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

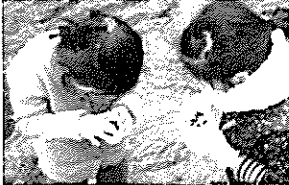
事業名	創立50周年記念事業		
実施日	2019年2月16日、4月11日、6月予定	↑継続事業の場合	年
実施場所	長岡京市立長岡第三小学校、向日市立向陽小学校、大山崎町		
協力団体	長岡京市、向日市、大山崎町、各教育委員会		
参加人数	会員 30 名 →→ 会員参加率 83 %		
	市民 500 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	災害に備え、住民の避難場所である小学校に「防災かまどベンチ」と「車椅子」を寄贈しました。		
事業結果	①防災かまどベンチ8基、車椅子20台（長岡京市へ寄贈）②防災かまどベンチ5基、車椅子20台（向日市へ寄贈）③防災かまどベンチ2基、車椅子10台（大山崎町へ寄贈）		
新聞、TV等での報道	 防災ベンチで炊き出し 長岡第三小、寄贈受け 災害時にかまどとして使える防災ベンチが、向日市立長岡第三小学校に寄贈された。炊き出しの体験も行われ、寒風が吹く中、児童らが豚汁を味わって体を温めた。 ベンチは耐火資材で作られ、長さ約2メートル、高さ約50センチ、幅60センチ。京都市乙訓ロータリークラブが、設立50周年記念事業として企画した。災害時に避難所となる学校での活用を目的として、今後、乙訓市内の小中学校に寄贈される予定だ。 （宇都寿）		
事業予算	6,500,000 円		
事業執行額	円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 西谷 昭一郎

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	ホ、ホ、ホタル来い PART I PART II		
実施日	2019/3/23、2019/6/8	↑継続事業の場合	4 年
実施場所	高瀬川 木屋町通 押小路橋周辺		
協力団体	御所東小学校 銅駝高瀬川保勝会		
参加人数	会員 延 35 名 →→ 会員参加率 42 % 市民 延 340 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	事業目的：高瀬川の環境保全及び地域コミュニティとの交流 事業内容：3月23日御所東小学校の生徒さん達、地元の銅駝高瀬川保勝会の皆さんと協力して高瀬川の清掃を行い、ホタルの幼虫、えさのカワニナを高瀬川に放流、また御所東小学校でのホタル飼育の支援のため、幼虫及びえさのカワニナを寄贈。6月8日春に放流した幼虫が成虫になって飛び回っていることを期待して、ホタル鑑賞会を実施予定。		
事業結果	PART 1 ホタルの幼虫の放流時には高瀬川保勝会の皆さんのご協力の下、御所東小学校の生徒さん達が、高瀬川に入り、行い、その後初めて見るホタルの幼虫やカワニナに触れ、初夏にはホタルの成虫が淡い光を放ち飛び回することを期待して、川上からやさしく流しました。 どのような場所に流せば良いかなど保勝会の皆さんが子供たちに優しく説明いただき、事業目的の環境保全の大切さを理解でき地域コミュニティとの交流が図れたと思います。 6月8日PART II ホタル鑑賞会には御所東小学校から非常に多くの生徒さんが参加を希望され、この事業の関心の大きさが伺えます。   		
新聞、TV等での報道	  		
事業予算	400,000 円		
事業執行額	367,200 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 理事／委員長

氏 名 : 貴船 慎一

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	NPO法人スウィング（知的障害者施設）の環境整備事業		
実施日		↑継続事業の場合	年
実施場所	NPO法人スウィング（京都市北区上賀茂）		
協力団体			
参加人数	会員	7 名	→→ 会員参加率 10 %
	市民	0 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	既存の仕事観や芸術観にとらわれない自由な働きや表現活動を基軸とした事業を行い、「障害」「健常」「大人」「子ども」「男」「女」等あらゆる「枠」を超え、同じ時代、同じ社会に生きる人々が多種多様な価値観のもと、出会い、関わり、支え合うことのできる社会環境づくりに寄与することを目的とするNPO法人スウィング（知的障害者施設）の環境整備事業として、トイレの改修工事費を負担いたしました。		
事業結果	入居者30名弱、職員10名の皆さまには、大変喜んでいただいております。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	250,000 円		
事業執行額	250,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 理事/委員長

氏 名 : 貴船 慎一

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	社会福祉法人京都いのちの電話への寄付		
実施日	2018年8月30日 (木)	↑ 継続事業の場合	年
実施場所	京都ホテルオークラ (例会場)		
協力団体			
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	「いのちの電話」は自殺予防を目的とし、苦悩の多い時代に生きるものが、お互いに等しくよい隣人になりたいという願いから、国境を越えて生まれた運動です。 京都いのちの電話は、1982年4月1日に開局し、1985年4月からは、眠らぬダイヤルとして、年中無休24時間体制で相談電話を受け続けておられます。この意義ある事業に対する資金援助を行いました。		
事業結果	多くのボランティアによって支えられているとはいえ、事業には資金援助が欠かせません。活動の一助としていただけたことと思います。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	50,000 円		
事業執行額	50,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 理事/委員長

氏 名 : 貴船 慎一

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	岡崎わいわい文化祭		
実施日	2019年2月2日（土）	↑継続事業の場合	8 年
実施場所	京都市国際交流会館		
協力団体	岡崎学区自治連合会 岡崎いきいき市民活動センター		
参加人数	会員 5 名 →→ 会員参加率 7 % 市民 多数 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	・文化観光スポットの多い岡崎地域は京都の中でも注目の地域であるが、その岡崎の住民と交流を行い、より一層活気ある地域づくりに寄与する。 ・地域の障害者も多数参加するので、障害者人権を考えるきっかけとなる。		
事業結果	・障害者が参加しており、地域の人たちの障害者への理解をより深めることに役立った。 ・踊り、歌、吹奏楽、コーラス、箏演奏など多岐に亘る催しがあり、地域の婦人、学生などが出演し、盛況であった。 ・クラブ会員も出演者として参加し、会場を盛り上げた。 ・自治連のスタッフが中心となり活動いただき、共に事業を行ったことで、地域との交流がより深まり、今後の地域活動の礎となった。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	100,000 円		
事業執行額	100,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 理事/委員長

氏 名 : 貴船 慎一

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	第15回京都さくらよさこい		
実施日	2019年4月6日(土)7日(日)	↑継続事業の場合	15年
実施場所	岡崎エリア/二条城エリア/三条名店街商店街/ゼスト御池/京都駅室町小路広場		
協力団体	京都さくらよさこい実行委員会		
参加人数	会員	未確認 名 →→ 会員参加率	%
	市民	多数 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	京都の春のビッグイベントとして定着した「京都さくらよさこい」は、『参加者、観客を併せ、多くの人が入浴する(地域発展)』、『京都の物産の紹介販売(地域発展)』、『多くの人が参加することによって出る多くのゴミに対し、J.Tのひろえば街が好きになる運動に協力しゴミ拾いを行う(環境保全)』など、数多くの事業分野を含んだイベントである。 運営は学生が中心となっており、マスコミへの露出も多いので、広報、青少年育成にも大いに貢献している。 このイベントが成功することにより、いろいろな奉仕分野に寄与でき、有意義な事業となる。		
事業結果	・毎年延べ20万～30万人の動員数を誇るイベントに協賛することにより京都の地域発展に寄与し、京都洛北ロータリークラブの広報活動にもなった。 ・このような大きなイベントを企画・実行することは、学生にとっては大きな経験となり、青少年育成の見地からも大変有意義であった。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	100,000 円		
事業執行額	100,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 辻 宗和

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	「社会を明るくする運動」伏見大会に協賛		
実施日	2018年7月29日(日)	↑継続事業の場合	25年
実施場所	呉竹文化センター		
協力団体	伏見地区保護司会		
参加人数	会員 1 名 →→ 会員参加率 % 市民 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	毎年の事業であるが伏見地区保護司会「社会を明るくする運動」に協賛している。 毎年会長が代表で大会に参加している。これは、更生社会人を送り出す保護司会への支援活動の一環である。		
事業結果	今年は長年にわたる功労として10月に山下法務大臣から感謝状が贈呈されました。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	50,000 円		
事業執行額	50,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 辻 宗和

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	伏見大手筋年末防火パレード		
実施日	2018年12月19日(水)	↑継続事業の場合	18年
実施場所	伏見大手筋商店街～御香宮神社まで		
協力団体	伏見消防署 伏見消防軍団 他		
参加人数	会員 10 名 →→ 会員参加率 33 % 市民 名 その他 伏見消防署、伏見地区消防軍団、伏見地区各種団体、伏見幼稚園 200名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	月桂冠昭和蔵ホールにて、伏見消防署長主催の記念式典が開催された後、西大手筋から商店街を東に御香宮神社まで歳末の防火防止や火災撲滅を呼び掛けながらパレードを開催。火災減少の一助とする。		
事業結果	参加会員はロータリーマークの入ったクラブジャンパーを着用しパレードに参加。		
 			
新聞、TV等での報道			
事業予算	0 円		
事業執行額	0 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 桐木 孝和

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

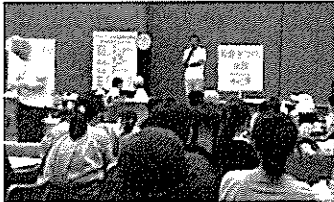
事業名	小倉山特別保存地区竹林補修事業		
実施日	2018年9月29日 (土)	↑継続事業の場合	23 年
実施場所	洛西大河内山荘周辺		
協力団体	嵯峨中学、RAC、米山		
参加人数	会員 30 名 →→ 会員参加率 66.66 % 市民 5 名 その他 嵯峨中学生 約30名 RAC、米山 総数60名 以上		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	小倉山特別保存地区竹穂垣補修事業 嵐山地区の景観保存と地域との連携、青少年の地域愛の育成を目的。  		
事業結果	今年度は台風の接近が予測され雨に見舞われる中、多数のご参加を頂き本年度も無事執り行う事が出来ました。 この様な天気予報にも関わらず近年恒例となりました嵯峨中学からは校長先生以下、陸上部の生徒さん顧問の先生を加え、30名以上のご参加を頂きました。 又、京都洛西ロータアクトクラブのメンバーにも参加頂きロータリアンを含め60名強の人数で事業を終えることが出来ました。   		
新聞、TV等での報道	今年度の取材はありませんでした。例年は、京都新聞や朝日新聞、Jcomさん等に来て頂いております。		
事業予算	300,000 円		
事業執行額	333,279 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 理事

氏 名 : 荒木 陽治

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	こども伝統文化体験		
実施日	2018. 8. 3	↑ 継続事業の場合	年
実施場所	東山区総合庁舎		
協力団体	東山区役所、京都美術工芸大学		
参加人数	会員 21 名 → 会員参加率 44 %		
	市民 80 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	地元小学生に京都の伝統文化を体験し、その体験により得たことを多くの人々に伝承する力をつけてもらうため開催しました。体験した伝統文化は①念珠作り②匂い袋作り③和菓子作りの3つです。 		
事業結果	60名の地元小学生が参加し、地元にいながら知らなかった京都の伝統に触れ大変感動してくれました。 		
新聞、TV等での報道	京都新聞朝刊（2018年8月4日付） 匂い袋や念珠作り挑戦 東山区など児童向け教室 京の伝統文化、職人に習う 		
事業予算	80,000円	円	
事業執行額	80,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 理事

氏 名 : 荒木 陽治

担当委員会名 : 社会奉仕委員長

事業名	①東山区地域防災セミナー ②東山区へ災害時用備蓄物資の寄贈		
実施日	2018年9月22日	↑継続事業の場合	年
実施場所	東山区総合庁舎		
協力団体	東山区役所		
参加人数	会員 22 名	→ 会員参加率 46 %	
	市民 85 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	①台風や地震など自然災害が頻発する中、地域住民に防災意識を高めてもらおうとNPO法人京都情報センター理事の北野雅史氏に講演頂きました。北野氏は防災危機管理者でITコンサルタント。 ②災害時用の簡易トイレ3,000回分、吸水性土のう60袋を東山区に寄贈。		
事業結果	講演では、スマートフォンなどIT（情報技術）を暮らしの防災に生かすべきだと参加した市民に呼びかけ「携帯電話に比べてスマホはインターネットを活用でき、災害時に強い。家族や知人、会社と連絡するには便利」と強調。地元の防災マップの確認など情報収集にも活用できると説明。スマホでは音声で文字を入力したり、写真や位置情報を送ったりできるとし、「日頃からLINEなどで家族と遊びながら連絡を取り合っていれば災害時に活用できる」と参加した市民にアドバイスした。		
新聞、TV等での報道	IT災害時に活用を 東山まちづくりセミナー 災害に強いまちづくりに向けたセミナーが22日、京都市東山区の区役所で開かれた。NPO法人京都情報センターの北野雅史理事が講演し、スマートフォンなどIT（情報技術）を暮らしの防災に生かすべきだと呼びかけた。 台風や地震など自然災害が頻発する中、防災意識を高めてもらうと区と京都市東山区は、開会前には同クラブが3千回分の簡易トイレ袋と吸水性土のう60袋を区に寄贈した。ITを活用した業務  スマートフォンを活用した防災技術などを伝える北野さん（京都市東山区・区役所） や生活の効率化に取り組み北野さんは「携帯電話に比べてスマホはインターネットを活用でき、災害時に強い。家族や知人、会社と連絡するには便利」と強調。地元の防災マップの確認など情報収集にも活用できると説明。スマホでは音声で文字を入力したり、写真や位置情報を送ったりできるとし、「日頃からLINEなどで家族と遊びながら連絡を取り合っていれば災害時に活用できる」と参加した市民にアドバイスした。 （三村智彦）		
京都新聞朝刊 (2018年9月23日付)			
事業予算	538,000 円		
事業執行額	535,734 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 理事

氏 名 : 荒木 陽治

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

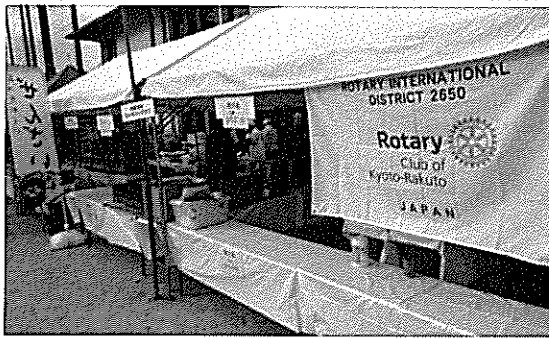
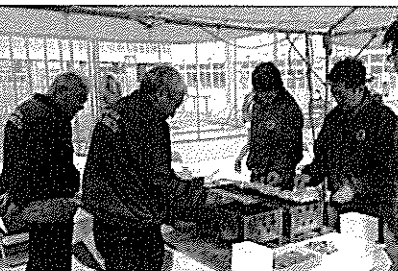
事業名	山科老連グランドゴルフ大会		
実施日	2018. 11. 10	↑継続事業の場合	20 年
実施場所	山科区勸修寺公園グランド		
協力団体	山科区老人クラブ連合会		
参加人数	会員 23 名 →→ 会員参加率 48 % 市民 218 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	本事業は当クラブの継続事業であり、高齢者の健康増進と親睦を図ることにより健康寿命を伸ばし地域活性化の一助なるよう開催しました。		
事業結果	218名の市民と、当クラブ会員23名の合計241名がゲームに参加し健康増進と親睦を深めることが出来ました。  		
新聞、TV等での報道	 		
事業予算	252,940 円		
事業執行額	247,946 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 理事

氏 名 : 荒木 陽治

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員長

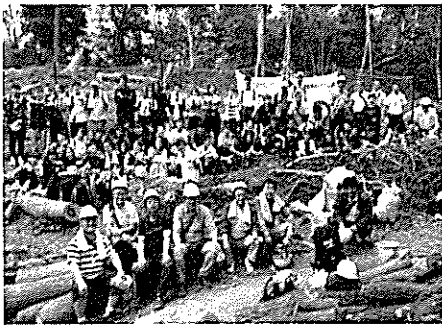
事業名	東山区民ふれあい広場		
実施日	2018年11月24日	↑継続事業の場合	2 年
実施場所	東山開晴館グラウンド		
協力団体	東山区役所、区民ふれあい事業実行委員会		
参加人数	会員 25 名 → 会員参加率 52 % 市民 約10,000 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	東山区民の幅広い世代のふれあいと絆を深めることを目的として開催された事業に協賛し、ぜんざいや焼き鳥をクラブメンバーで作り来場した市民に振る舞いました。また、児童養護施設にふれあい広場の金券を寄贈し普段なかなか出られない子供たち約50名が参加し大変好評でした。 		
事業結果	クラブメンバーが一致団結し奉仕活動が出来素晴らしい事業となりました。また、来場された約10,000人の市民にロータリークラブの活動を知ってもらうことが出来ました。   		
新聞、TV等での報道	京都新聞朝刊 (2018年11月16日付) 		
事業予算	314,896 円		
事業執行額	324,076 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 理事

氏 名 : 荒木 陽治

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	社会奉仕委員会・青少年委員会・インターアクトクラブ（立命館宇治高等学校）合同植樹事業		
実施日	2019年5月19日	↑継続事業の場合	年
実施場所	左京区鹿ヶ谷如意岳（大文字山）		
協力団体	京都市、京都伝統文化の森推進協議会		
参加人数	会員 25 名 → 会員参加率 52 % 市民 0 名 その他 インターアクトクラブメンバー（立命館宇治高等学校）52名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	当クラブの推進事業の一つでもある植樹事業を立命館宇治高等学校インターアクトクラブの協力のもと開催しました。私たちにとって森林はかけがえのないものです。とりわけ山紫水明の美しい景観は京都に住む私たちの誇りであり、多くの人を引き付ける魅力の一つとなっています。しかし近年は、枯れや害獣被害による緑地空洞化、多発する自然災害により、多くの木々が倒れ二次災害を生み出す事にも繋がりがかねない状況が続いております。そこで私たちが力を合わせて、自然環境の整備に取り組み、山を育てることの大切さを学び、知る機会としました。		
事業結果	初めての合同事業でしたが、80本の苗木を植える事が出来、目的の一つでもある共に汗を流し、協力することでインターアクトクラブのメンバーとの交流も図れた事業になりました。次年度へは、今回の植樹場所をさらに整備し、木々の成長の確認も含め今後に繋がるよう引き継いでいきたい。  		
新聞、TV等での報道	京都新聞朝刊（2019年5月20日付） 		
事業予算	198,000 円		
事業執行額	197,442 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト副委員長
 氏 名 : 村田 信也
 担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	児童養護施設「つばさ園」・児童心理治療施設「ももの木学園」と過ごす秋の実りの収穫祭		
実施日	2018年 10月 27日	↑継続事業の場合	年
実施場所	みどり農園		
協力団体			
参加人数	会員 11 名 →→ 会員参加率 55 % 市民 74 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	京都市西京区にある、児童養護施設「つばさ園」と、隣接している児童心理治療施設「ももの木学園」の子供達と一日を過ごす企画です。児童養護施設「つばさ園」には、幼児から高校卒業後の生徒を含め、46名が暮らしています。両親からの虐待によって、一緒に暮らすことが困難な子供達が、約70%を占めます。児童心理治療施設「ももの木学園」の子供達も多くは、両親からの虐待が理由で心のつらさを抱える子供達。そして、発達障害による社会への適応力が苦手な子供達もあり、ここでは26名が通所も含め一緒に生活しています。そんな子供達だけでなく、施設職員の皆さんも一緒に「みかん狩り」や「バーベキュー」を楽しんで頂き、秋の一日の思い出を私達ロータリアンも含め作りたいたいと考えています。往復のバスの中や、現地でも子供達との交流は勿論、彼らの置かれている状況などをお教え頂き、今後の活動に活かしたいと思ひます。		
事業結果	両施設とも、虐待によって両親と暮らせない子供達が多くを占めています。心につらさを抱えながら暮らしている子供達、そして心理的治療を必要としている子供達、社会への適応力が苦手な子供達に、私達ロータリアンと共に過ごすこの一日が素敵な思い出になり、大人への信頼を取り戻す切掛になればと考えています。「虐待は、連鎖を招きやすい。」とも言われます。このたった一日の思い出が、虐待の連鎖を少しでもくい止める力になれば、それは今後の地域社会の暮らしを考える上でも、重要な事だと思ひます。養護施設存在は、知識として誰もが知っておられるとは思ひます。ただ、子供達の現状や施設の置かれているリアルな今を私達自身がより知ること、そして本プロジェクトを多くのロータリアンにもお伝えすることで、「虐待防止への取り組み」や「支援の輪」が今より広がれば、将来の地域社会の安定や安心を造り出していくと考えます。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	850,500 円		
事業執行額	598,366 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト副委員長
 氏 名 : 村田 信也
 担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	児童健全育成事業「京都嵯峨野RCフットサルジュニアスクール」		
実施日	3月 10日	↑継続事業の場合	年
実施場所	パルケ上賀茂		
協力団体	(一般) 京都紫光クラブ・京都文教大学		
参加人数	会員 12 名 → 会員参加率 60 %		
	市民 92 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	児童養護施設の置かれている現象を勘案し、ロータリークラブとしての奉仕活動の役割と共に児童福祉に対する啓蒙活動に取組み、地域の理解と共に児童福祉について理解を深める活動とする。スポーツを通して子供達の健全育成を目的として実施する。 京都市内にある7施設の児童養護施設を対象として、入所している子供達と共に施設職員も対象としたサッカー教室を行う。 施設職員、年少者の小学生、中高生の混合チームとして、施設内と各施設間の親睦を目的としたミニゲームを実施する。		
事業結果	諸事情によって親元を離れて暮らす子供達の健全育成を主体とするが、養護施設での生活環境の改善と日々お世話して頂いている施設職員の児童に対する取り組み方にも影響を与えられる事を期待する。入所する子供達の健全育成によって地域での理解を得て、今後ともに地域が必要とする児童養護施設の維持管理がなされることにより、1人でも多くの子供達が救われる場としたい。		
新聞、TV等での報道	ロータリーの友に掲載		
事業予算	241,583 円		
事業執行額	241,485 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 古田 昭彦

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

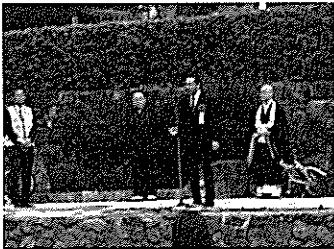
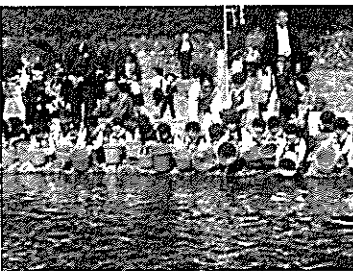
事業名	大阪ビッグバン・イチゴ狩り体験旅行		
実施日		↑継続事業の場合	2018 年
実施場所	大阪堺市大阪ビッグバン 和泉市小川いちご農園		
協力団体			
参加人数	会員 12 名 →→ 会員参加率 44,4 % 市民 181 名 その他 米山小学生 1 名 京都市子ども若者はぐくみ局 2 名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	児童養護施設の児童たちとともにすれば希薄になった大人との信頼感、親近感の回復に繋がれば幸いです。京都市内の各児童養護施設をバスで巡回して迎えに行き、児童及び引率者と共に堺市の大阪ビッグバンで好きな場所で遊びを一杯楽しみ、お弁当を野外で食べたあと和泉市に移動して小川農園でイチゴを好きなだけ食べて笑顔になって1日楽しんでもらうこと。		
事業結果	大阪ビッグバンでは園児たちも大はしゃぎで遊び、園児たちも甘くておいしいイチゴをホオパツリ、手に一杯 積んで本当に嬉しそうでした。園児たちから「オッチャンこれ食べ!!」「オッチャンこれ食べ!!」と言って 摘んできたイチゴをもらい思わず「ありがとう ありがとう!」と言って園児たちと一緒に喜んで食べていました大勢の参加でしたが当クラブの社会奉仕委員会の皆さんを中心に、「何とか成功させよう!」と大いに奮闘した ことが、園児たちからの「ありがとう、ありがとう」につながったのが大きい収穫だ。そのことが会員、クラブにとっての大きな感動として今後のロータリー活動、社会奉仕活動につながって行くものと確信いたします。お礼状の絵の中のイチゴに書き込まれた園児たちの「生でイチゴとって食べるのが初めて」「いろんなイチゴの味があって嬉しかった」「甘かった」付添いの先生方からも「子供の笑顔がとても嬉しかった!ありがとう」時として遊ぶこと、食べることが当たり前の人にはわからない当たり前が、「そこに」はあるのではないのでしょうか? 以前に施設担当者の方から「果物をたくさん好きに食べられるようにしてほしい」と言われたことの意味が「そこに」あるのかもしれませんが。立派な高邁な精神に基づいた奉仕も勿論大切ですが、子どもたちにとって思いっきり遊び食べることがひと時でも心に余裕ができ結果として信頼、親近感につながると確信します。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	600,000 円		
事業執行額	1,213,284 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 担当リーダー

氏 名 : 東 信子

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

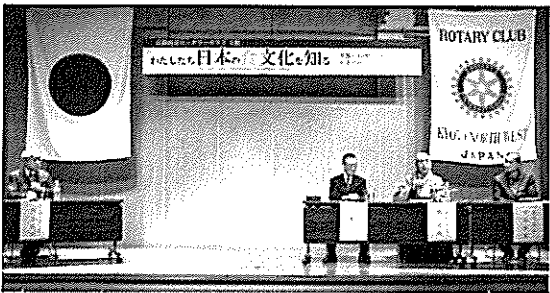
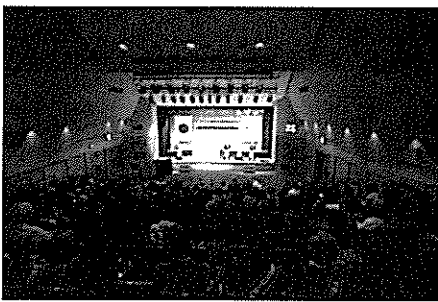
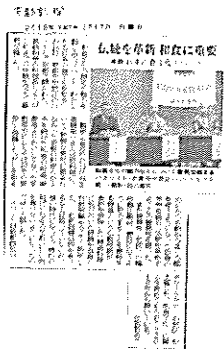
事業名	大堰川清掃奉仕及び第39回大堰川幼魚放流行事		
実施日	2018年9月2日、2018年11月1日	↑継続事業の場合	37 年
実施場所	渡月橋上・下流一帯の大堰川、桂川沿いの河川		
協力団体	京都西南・西北・桂川・嵯峨野RC、ライオンズクラブ、近隣幼稚園・銀行、嵐山保勝会、他		
参加人数	会員 15 名 →→ 会員参加率 39.5 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	嵐峡の清流を守る会主催の行事「清掃奉仕」と「幼魚放流」を行いました。 嵐山にて例会を行っており、地元との共同奉仕にも毎年協力している。 幼魚放流には西脇隆俊京都府知事にもご参加頂き、京都府をはじめ各種団体、地域の幼稚園の参加により、環境保全と河川美化を祈念し、幼魚放流と河川美化啓蒙活動を行う。		
事業結果	京都の観光名所である嵐山は、近年、観光客が増加しました。京都の顔でもある嵐山の環境美化に協力を致しました。また、保津川での幼魚放流は、大勢の幼稚園児に協力してもらいました。生きた魚を見て触れて、その魚を放流して、すみかである川の美化の大切さを幼稚園児達に体験してもらった。大勢の観光客にも地元の取り組みに関心をもってもらった。   		
新聞、TV等での報道			
事業予算	20,000 円		
事業執行額	20,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 担当リーダー

氏 名 : 東 信子

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

事業名	「わたしたち日本の食文化を知る」		
実施日	2019年2月16日	↑継続事業の場合	4 年
実施場所	ハートピア京都		
協力団体			
参加人数	会員 29 名 →→ 会員参加率 76.3 % 市民 140 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	4年前の40周年事業で行った食文化への市民の関心が高く、要望も多く、実施の形を変えて「京の食文化について」事業を行いました。事業内容は、高橋英一氏、橘 宗義氏、小谷卓男氏、門上武司氏、によるパネルディスカッション。サブテーマは、「茶懐石料理は本当に精進料理とお茶の原点か」でした。		
事業結果	事業は移動例会とし、クラブ旗を掲げ、点鐘を行い、市民の皆様にロータリーのPRも行いました。内容を変えて関心を持ってもらえる事業とし、毎年楽しみに参加される市民の方々に大変好評を得た事業でした。   		
新聞、TV等での報道	京都新聞：2019年2月17日 朝刊に掲載		
事業予算	650,000 円		
事業執行額	558,177 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 担当リーダー

氏 名 : 東 信子

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

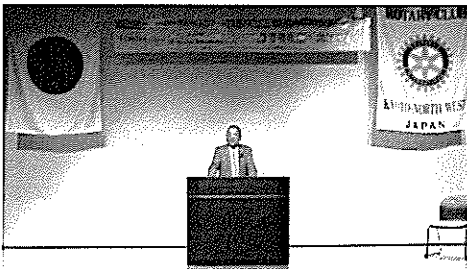
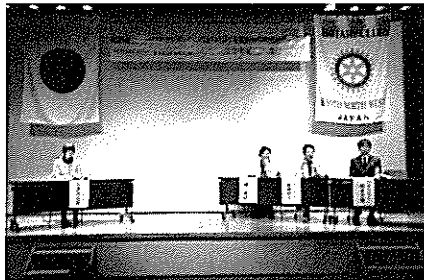
事業名	右京少年消防クラブへの寄贈		
実施日	2019年3月13日、2019年4月21日	↑継続事業の場合	23 年
実施場所	翠嵐(例会場)、右京消防署		
協力団体			
参加人数	会員 25 名 →→ 会員参加率 65.8 % 市民 70 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	・ 地元の子供達で結成されて少年消防クラブへ毎年、ご協力を行っております。 入会している少年少女に対し、消防団活動の体験や地域の防災訓練への参加など、活動機会を提供し、育成活動に活かして頂きたい。		
事業結果	本年度は、“ユニフォーム” を寄贈した。地域に密着した活動に協力し機会を提供することで、地域防災の担い手を育成する一助になったと思います。 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	50,000 円		
事業執行額	50,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 担当リーダー

氏 名 : 東 信子

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

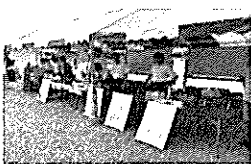
事業名	FORUM2019「社会構成員としての障害者理解へ向けて」		
実施日	2019年4月27日	↑継続事業の場合	年
実施場所	ハートピア京都		
協力団体			
参加人数	会員 28 名 →→ 会員参加率 73.7 % 市民 100 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	障害者雇用事業を社会奉仕部門事業の中で、今後力を入れていきたいと会員一同考えております。事業内容は、社会構成員としての障害理解に向けてをテーマに臨床発達障害研究橋本ゼミ橋本敬良氏に講演頂き及び、パネルディスカッション「障害者と社会」をパネリスト佐藤明子氏（障害者支援）・岡本忠蔵氏（元府会議員）・橋本依氏（キャリアコンサルタント）に登壇頂きました。		
事業結果	財団補助金を頂いた事業。さまざまな障害を持つ人々へ、行動や思考にどのような特性を持つ傾向があるか「わからない」こともあり、理解や対応に戸惑いを感じる現状を講演とパネルディスカッションの中で、それぞれの立場から一般の市民に事例を交えながら地域社会に馴染めるような展開を学びまた障害を抱えた側からも考えられる内容で、社会構成員としての障害者理解に向けての事業の幕を閉じました。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	700,000 円		
事業執行額	656,300 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 野田英彦

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	第8回嵐山こども相撲大会		
実施日	2018年7月28日(土)	↑継続事業の場合	8年
実施場所	京都市右京区嵯峨中之島町 嵐山中之島公園 渡月橋右岸		
協力団体	講演: 京都府、京都市、京都市教育委員会、嵐山保勝会 協力: 京都府相撲連盟、嵯峨美術大学・短期大学、京都市立鳴滝総合支援学校		
参加人数	会員 37 名 →→ 会員参加率 82 % 市民 300 名 その他 選手父兄、各後援・協力団体来賓		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	小学生を対象としたこども相撲大会を実施する。日本伝統の相撲を通じて、子どもたち、保護者の皆様、地域の方々との交流を図り、。子どもたちの成長に寄与することを目的とする。    		
事業結果	小学生力士175名のほか、父兄その他多数の方々の参加がありました。白熱した戦いで、保護者はもとより、会員の応援にも熱が入り、大きな盛り上がりを見せました。来賓として京都府文化スポーツ部スポーツ振興課長、京都市教育委員会体育健康教育室長、京都市右京区長・西京区長、京都市教育長、嵐山保勝会会長、京都府相撲連盟会長ほか多数を迎え、取組や運営についても見聞いただきました。また京都市立鳴滝総合支援学校の生徒の皆様にもお手伝いいただき会員、地域との交流を深めることができました。前準備として、各行政機関との調整、広報、校長会への説明、各学校への動員活動、チラシ配布、当日運営、終了後の清掃その他後始末に至るまですべて会員の手弁当で行い、チラシや土俵等の機材、設営費用等の費用の一切をクラブ会計から支出しています。自主事業としての価値向上を目指してこうした取組を行っており、結果として広く地域の方々との交流を深めるとともに、子どもたちの健全な育成にも寄与することができました。同時に、ロータリー活動について市民の認知・ご理解をいただくとともに、今後の当クラブの種々事業の足がかりとすることにも繋がりました。総じて、社会奉仕事業として意義深いものとする事ができたと考えています。		
新聞、TV等での報道	KBS京都のニュース、2018年7月28日(土)京都新聞夕刊、2018年7月29日(日)読売新聞朝刊		
事業予算	1,500,000 円		
事業執行額	1,555,260 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 担当リーダー

氏 名 : 大谷 裕三

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	エコボールへのつながり		
実施日	2019年3月13日	↑継続事業の場合	年
実施場所	就労ネットうじゆめハウス 京都リーガロイヤルホテル		
協力団体			
参加人数	会員 30 名 →→ 会員参加率 86.11 % 市民 21 名 その他 スマイルワーク、ゆめハウス施設利用者		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	2018-2019年度の社会奉仕事業は硬式野球で使用するボールの中でも破損した物を修繕し、再生するエコボールに着目しました。使用できなくなった野球の硬式ボールの再生に必要な糸を社会福祉法人に寄贈。施設を利用する障がい者から高校野球の選手へ納品、手渡しすることで、ボールの糸が人の心をつなげて行くと同時にエコ環境づくりに寄与することを目的としました。 2019年度3月13日に京都リーガロイヤルホテルにて社会奉仕フォーラムを開催し、就労ネットうじゆめハウス様、スマイルワーク宇治の施設利用の皆様、糸をご用意くださったスポーツ用具店球道様他をお招きし、ボールの修繕から納品、それぞれに生まれる感謝の気持ちや物を大切にする心をテーマにしたエコボールのつながりのタイトルで映像を見ていただきました。この事業のもう一つの目的はエコボールを通じて「教育と福祉」をつなげて行く！小さなボールの糸が人と人との心をつなげていくことです。		
事業結果	エコボール事業は財団補助金を活用して行いました。ボールの糸は1ロールで200球再生できます。スポーツ用具店から100巻きを仕入れて就労ネットうじゆめハウス様から全国のエコボール連携事業所へ発送、配布して頂き、施設利用者の個人の方々や福祉法人、事業所からたくさんのお礼の手紙や感謝の気持ちを寄せ書きにした色紙などが私たちのクラブ届きました。色紙や手紙は例会時にコピーで各テーブルにお配りして今年度社会奉仕事業エコボールのつながりをテーマに、ありがとうという感謝のお言葉を会員と共有することができました。2018年3月13日には京都リーガロイヤルにて社会奉仕フォーラムを開催し、1年間、この事業に委員会が取り組んできた内容をビデオで編集し、フォーラムの当日に施設職員の方々、利用者の方々、クラブメンバー他21名の合計51名名の参加で映像を見て頂き、その後パネルディスカッションでの質疑応答でフォーラムを終える予定の所、少し時間超過しましたが大変良い形で終わり、良かったと思います。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	773,784 円		
事業執行額	773,784 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 :

氏 名 : 加藤 由紀子

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕担当

事業名	田辺高校との清掃活動		
実施日	2018年12月15日	↑継続事業の場合	7 年
実施場所	J R 京田辺駅から田辺高校周辺の歩道や河川		
協力団体	田辺高校、京田辺市（清掃衛生課）		
参加人数	会員 15 名 → 会員参加率 75 %		
	市民 300 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	事業目的：京都府立田辺高等学校が環境教育と地域貢献の一環として実施される学校行事に、当クラブが社会奉仕事業の一環として協力。事業内容：クラブメンバーの清掃作業への参加、ごみ搬出用トラックの提供とごみの運搬、京田辺市への事業協力依頼（焼却場の会場、ごみ袋の提供）を行った。		
事業結果	当クラブがごみの運搬、焼却場の会場要請などに協力できたことにより、より多くのごみを収集することが可能となり、充実した清掃活動が行えた。当クラブは少人数のクラブではありますが、地域の団体と連携することで、多くの市民（生徒）や団体職員の参加を募り、少人数をカバーできるように工夫しております。その結果、清掃活動を通じて、地域社会や多くの市民にロータリーを知ってもらうこと、身近に感じてもらうことにも貢献できました。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	0 円		
事業執行額	0 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 :

氏 名 : 加藤 由紀子

担当委員会名 : 社会奉仕担当

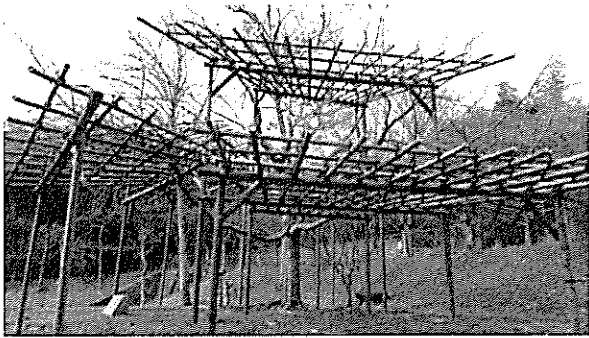
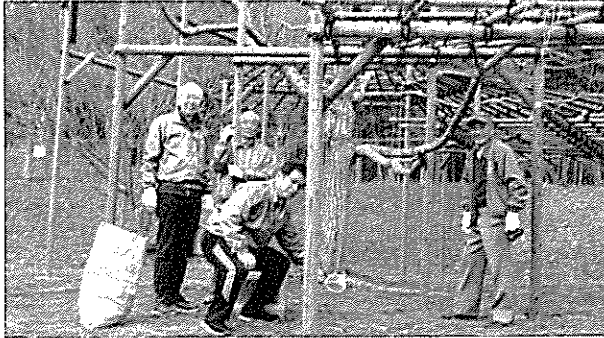
事業名	市民のための健康づくり教室		
実施日	2019年5月11日	↑ 継続事業の場合	年
実施場所	京田辺市立田辺中央体育館		
協力団体	後援：京田辺市、京田辺市教育委員会 協賛：㈱ノーザンライツ・コーポレーション		
参加人数	会員 16 名 →→ 会員参加率 80 % 市民 81 名 その他 京田辺職員 2名、ノーザンライツ・コーポレーションスタッフ 7名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	事業目的：高齢期を迎えた市民に対して、ロコモティブシンドローム予防の啓蒙(当クラブ職業奉仕と合同事業として開催)。事業内容：協賛企業より指導員を招き、日常生活の中で取り入れられる筋力アップのための座学と実技を行った。		
事業結果	日常の中で取り入れられる運動や体を動かす工夫を学び、それを日々続けることにより、疾病予防や健康増進につながる。市民のための健康づくり教室ではあるが、長期的な視点では医療費や介護費用等の公費の軽減にも貢献できる。事業終了時に取ったアンケート結果によると、参加した98.7%の市民から「よかった」(4段階評価の最高値)との回答を頂いた。また、次年度も開催したら参加されますか?の問いには、88.7%の参加者が「参加する」と回答頂いた。地域社会においてニーズの高さをうかがえる事業を行うことができた。		
	 		
新聞、TV等での報道	洛タイ新報に掲載されました。 		
事業予算	300,000 円		
事業執行額	367,790 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 北浦 暁

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	創立記念樹 「滝桜」の手入れ		
実施日	2019年2月27日(水)	↑継続事業の場合	28 年
実施場所	不動川公園・ハイタッチリサーチパーク・岩船寺・やまなみホール・高山ダム管理事務所・海住寺		
協力団体			
参加人数	会員 20 名 →→ 会員参加率 80 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	植樹場所は、それぞれ存在感のある場所で、地域の人達や訪問される利用者に季節の花として楽しんで頂けます。 「滝桜」に柵を設置。肥料入れ。枯れ枝の剪定。清掃		
事業結果	多くの人達に楽しんで頂け、心の安らぎを与え、福島県の「三春桜」とて一体感をもって震災に対する思いを引き継いでいけると考えます。  		
新聞、TV等での報道	2019年2月28日 京都新聞に掲載		
事業予算	700,000 円		
事業執行額	750,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 副委員長 : 社会奉仕担当
氏 名 : 古橋良秀
担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト

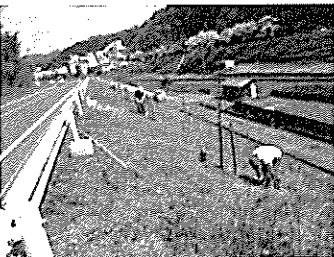
事業名	五老ヶ岳 ロータリーの道 登ろう会		
実施日	令和元年5月19日 (日)	↑継続事業の場合	33 年
実施場所	五老ヶ岳山頂及び児童広場		
協力団体	ボーイスカウト舞鶴第4団育成会		
参加人数	会員 16 名 →→ 会員参加率 67 % 市民 200 名 その他 45名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	・昭和54年4月に第1回五老ヶ岳ロータリーの道登ろう会を開催、以来一般市民、児童参加のもと舞鶴の自然と市民の交流を深め、ロータリーの活動を理解して頂く事を目的としています。 ・ロータリーの道を五老ヶ岳山頂目指し登山し、児童広場にてブルーマリンズの演奏を鑑賞して頂きます。		
事業結果	5月19日は晴天にて市民、舞鶴RC会員、ボーイスカウト舞鶴第4団、舞鶴警察署等約250名の参加を頂き、新緑の中散策を楽しみました。児童広場では豚汁の提供、ブルーマリンズによる約小一時間の演奏を楽しみ、舞鶴湾の素晴らしい景色を堪能致しました。  		
新聞、TV等での報道	ラジオFMまいづるにてPR及び読売新聞（京丹後、丹波）で報道される。		
事業予算	350,000 円		
事業執行額	181,253 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 川勝 邦夫

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

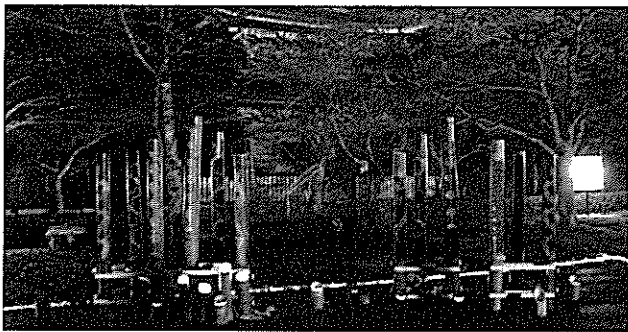
事業名	白鳥街道の桜並木整備活動		
実施日	2019年4月9日	↑ 継続事業の場合	5 年
実施場所	白鳥街道		
協力団体			
参加人数	会員 延べ10 名 →→ 会員参加率 30 % 市民 5 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	事業目的：白鳥街道の法面に山桜を植樹し桜並木に育てる。 事業内容：昨夏の猛暑と少雨のため6本の山桜が枯れてしまったので、4月9日補植を実施した。		
事業結果	順調に生育しており、早く桜並木になることを願う		
  			
新聞、TV等での報道	無		
事業予算	60,000 円		
事業執行額	60,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 川勝 邦夫

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	金剛院の紅葉と竹灯りのとばり		
実施日	2018年11月9日～11日	↑継続事業の場合	4年
実施場所	金剛院（舞鶴市鹿原）		
協力団体	まいづる竹林整備・竹活用ネットワーク協議会		
参加人数	会員 延べ10名 → 会員参加率 30% 市民 延べ20名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	事業目的： 名利金剛院の紅葉の紹介、周辺の放置竹林の整備と伐採した竹の有効活用を連携し、市民の憩いの場を提供する 事業内容： 紅葉で有名な金剛院の中庭に、周辺の竹林整備で伐採した竹で竹灯籠を作りそこにあかりを灯した。さらにライトアップも交えて、幻想的な風情を醸し出し市民の憩いの場を提供する。今回は灯りにLEDランプを活用した。		
事業結果	近隣市民の関心の高まりもあり3日間に、昼夜延べで千名余りの方々が訪れた。今後も癒しの場として訪れてみたい名所となるよう、取り組みを継続していきたい。  		
新聞、TV等での報道	舞鶴市民新聞に掲載		
事業予算	50,000 円		
事業執行額	50,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 佐 戸 仁 志

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

事業名	宮津市立図書館のロータリーコーナーを充実する		
実施日	平成30.9.11(火)	↑継続事業の場合	2 年
実施場所	宮津市役所にて		
協力団体	宮津市、宮津市教育委員会		
参加人数	会員 24 名 →→ 会員参加率 77 % 市民 名 その他 宮津市長、宮津市教育長		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	昨年開業となった宮津市立図書館にロータリー財団地区補助金を受け、幼児・小学生向けの図書337冊を贈呈した。本年は2年目となり計739冊の図書を寄贈。		
事業結果	9月11日(火)宮津市役所会議室にて移動例会を行い、宮津市長、宮津市教育長を招き図書贈呈式を行った。 10月16日(火)例会には宮津市教育長および宮津市立図書館長をスピーカーとして招き、学校教育の現状、今後の展望と図書館の利用状況などの説明を受けた。		
新聞、TV等での報道	京都新聞		
事業予算	280,000 円		
事業執行額	281,103 円		



2018-19年度

宮津

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 佐 戸 仁 志

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

事業名	第44回クリーンはしだて一人一坪大作戦		
実施日	平成31. 4. 14(日)	↑継続事業の場合	年
実施場所	天橋立公園内		
協力団体	宮津市、伊根町、与謝野町、京都府丹後広域振興局 他		
参加人数	会員 6 名 →→ 会員参加率 20 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	天の橋立を世界遺産に、美しいふるさとを子供達に残そう		
事業結果	約15トンの松葉等を回収		
新聞、TV等での報道	夕方のニュースにて流され、朝刊の地区欄にて紹介される。		
事業予算	0 円		
事業執行額	0 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 人見 和夫

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	園部駅花壇の手入れ		
実施日	2018.10.12	↑継続事業の場合	年
実施場所	J R 園部駅西口		
協力団体	京都府立農芸高等学校		
参加人数	会員 12 名 →→ 会員参加率 50 % 市民 8 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	農芸高校の生徒さんが育てた花の苗を、花壇に植えるのを共同で作業しています。		
事業結果	駅の利用客に気持ちよく利用していただいて、ゴミのポイ捨てが減ってきています。		
新聞、TV等での報道			
事業予算			
事業執行額	12,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト理事

氏 名 : 人見 和夫

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員長

事業名	献血		
実施日	2018. 10. 10	2019. 3. 13	↑継続事業の場合 35 年
実施場所	2018. 10. 10 京都建築大学校、 2019. 3. 13南丹市八木公民館		
協力団体	南丹市		
参加人数	会員 15 名 →→ 会員参加率 57 % 市民 43 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	年に2回献血活動をしています。継続して活動をし35年経ちました。学生達にも声をかけ予想以上に献血に協力してもらえました。  		
新聞、TV等での報道	京都新聞に折り込み広告、南丹市ケーブルテレビで献血開催のお知らせを実施。		
事業予算	円		
事業執行額	24,700 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト理事

氏 名 : 人見 和夫

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	美山防火ハイキング		
実施日	2018. 10. 3	↑ 継続事業の場合	3 年
実施場所	南丹市美山町島 城山		
協力団体	美山緑の少年団員、園部消防署美山出張所の消防士、市民		
参加人数	会員 13 名 →→ 会員参加率 56 % 市民 30 名 その他 子ども25名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	青少年の育成と環境保全。美山緑の少年団の団員、消防士とともに、城山の各ポイントに「山火事注意！」の立て看板を設置しながら登山をした。また、山頂ではロープワーク（担架を作成し搬送体験）や、消防〇×クイズをし、一緒にお弁当を食べて交流し、その後下山した。		
事業写真			
事業予算	円		
事業執行額	75,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 光田清治

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	中国帰国者支援及び帰国者家族の方々との交流会		
実施日	令和元年 5 月 1 9 日	↑ 継続事業の場合	22 年
実施場所	宇治市立南宇治中学校		
協力団体	朋友館日本語教室		
参加人数	会員 12 名 →→ 会員参加率 30 % 市民 約 9 0 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	・宇治市大久保地区を中心に中国帰国者の方々が住まわれるようになって30年近い年月が経ちました。人数は350～400人と推定されます。義務教育年度を過ぎた若者達や中高年の方々にとって言葉の壁・周囲の人々の理解不足の壁が如何に大きかったかは想像を超えるものであったと思います。当事業を通じて中国帰国者家族の方々の日本人社会での共生を願う目的で、1996～7年度より中国帰国者に対しボランティアで日本語を教えておられた朋友館日本語教室に対し支援を始めました。その後、会員のより一層の理解を深める為、2004～5年度より年1回帰国者家族の方々や先生方とロータリーメンバーとの交流会を計画し、多数の帰国者家族の方々と交流を深めています。		
事業結果	宇治市の場合、学校関係者の理解・日本語指導の先生方の熱意によって生徒達はたくましく育っています。しかし、義務教育年度を過ぎた若者達や中高年の方々への施策はありませんでした。地域の人々と出会い・語らい・学びあえる場が必要と考え立ち上げられた朋友館日本語教室に当時の服部会長が共鳴されクラブの事業として継続して支援しております。教室で頑張って学び大学へ進学された方や宇治ロータリークラブ奨学生として勉強された方も教室や交流会のお手伝いをされており、地域社会の大人の助けを得て大きく育っておられ、国際交流にも大いに力に発揮してくれていると思います。		
新聞、TV等での報道	令和元年 5 月 2 1 日付けの洛タイ新報にて詳しく掲載されました。		
事業予算	300,000 円		
事業執行額	300,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 北島 聡之

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

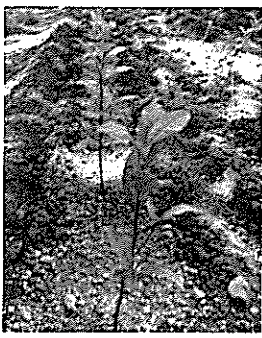
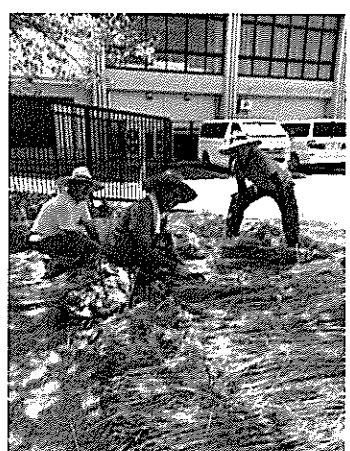
事業名	イエローチョーク作戦		
実施日	2018.11.28 他、随時	↑継続事業の場合	年
実施場所	京都府宇治市天久保町平盛（西天久保団地）＝わんわんクリーンキャンペーン 他、宇治市内		
協力団体	西大久保団地自治会、宇治市環境企画課、宇治市内の複数のボランティア団体、京都府獣医師会、三重県亀山市市役所および自治会（オブザーバー参加）		
参加人数	会員 8 名 → 会員参加率 18 % 市民 約40 名 その他 三重県亀山市市役所および自治会 5名		
事業分野	環境美化ならびに啓発活動		
事業目的及び事業内容	イエローチョーク作戦は、宇治市発祥のふん害パトロール。 駐車禁止取締の要領でチョークでふんを囲い、日時を残すことで、放置した飼い主に困っている人や迷惑を被っている人がいることを伝える方法。ふんは回収しないことで、羞恥心に訴えかける。 誰でも始めることができ、時間がたてば文字も自然に消える。 本来の環境美化だけでなく、放置ゴミなどの条例違反告知、路面マーキングによる防犯効果が期待でき、全国の自治体から視察を受け、多数の自治体で実施されている。 残念ながら市民の認知度はまだまだで、当クラブも啓発・広報活動に参加した。		
事業結果	10月23日（木）例会にて、考案者の宇治市環境企画課 柴田浩久主査による卓話を実施。 11月28日（水）西大久保団地にて「わんわんクリーンキャンペーン」実施。 会員が手の空いたときにいつでも実施可能。 添付のQRコードは実施後のFacebook記事。   		
新聞、TV等での報道	地元紙である「洛タイ新報」にて報道された。		
事業予算	2,000 円		
事業執行額	2,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 北島 聡之

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

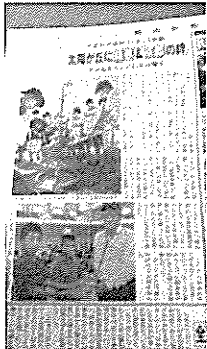
事業名	宇治支援学校 お茶の木植栽プロジェクト		
実施日	2018.8~2019.3	↑継続事業の場合	2年
実施場所	宇治市広野町丸山 京都府立宇治支援学校 校庭		
協力団体	宇治支援学校、宇治支援学校PTA		
参加人数	会員 10 名	→→ 会員参加率	23 %
	市民 名		
	その他		
事業分野	教育(生命の大切さ、故郷の特産品)		
事業目的及び事業内容	前年度植栽した苗木の生育、特に夏場の酷暑を乗りきるための方策を通して、生命の大切さを感じ取ってもらう。 5年目をめどに茶摘みを実施し、特産品のお茶について学ぶ。 		
事業結果	7月～8月の酷暑対策として、敷き藁と追肥を8月1日(水)、8月24日(金)には風災後のメンテナンスを実施。 それでも昨年植栽した苗の40%が枯れてしまい、3月20日(水)に追加植栽を実施した。 苗の世話は中学部生徒の手により毎日行われている。 添付のQRコードは8月の敷き藁・追肥作業。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	10,000 円		
事業執行額	10,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 北島 聡之

担 当 委 員 会 名 : 社愛奉仕委員会

事業名	青少年交流事業		
実施日	2018. 8. 17	↑継続事業の場合	年
実施場所	宇治市広野町八軒屋谷 京都府立山城総合運動公園 (太陽が丘)		
協力団体	京都府公園公社、京都府、福島県		
参加人数	会員 8 名 →→ 会員参加率 18 % 市民 約800 名 ※観客、保護者を含む その他 福島県より児童200名および引率者・保護者等約50名		
事業分野	青少年育成、東日本大震災復興事業		
事業目的及び事業内容	当事業は京都府公園公社が主催し、福島県の児童200名を招き、毎年 京都府の児童とのスポーツ交流 (サッカー、バスケットボール、ソフトボール) を実施している。		
事業結果	☐ 当クラブはオフィシャルスポンサーとして、記念品の提供を行なった。 ☐ 添付のQRコードは実施後のFacebook記事。		
	  		
新聞、TV等での報道	地元紙「洛タイ新報」にて報道された。		
事業予算	100,000 円		
事業執行額	100,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 北島 聡之

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

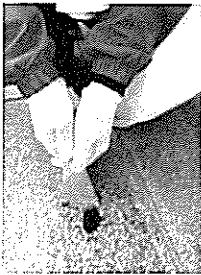
事業名	宇治福祉まつり2018、災害ボランティアセンター会員登録		
実施日	福祉まつり2018.11.4 災害ボラセン2019.6.1	↑継続事業の場合	2年
実施場所	宇治市宇治琵琶 宇治市福祉会館		
協力団体	宇治市社会福祉協議会、宇治市災害ボランティアセンター、宇治市共同募金会、宇治福祉まつり実行委員会		
参加人数	会員 30 名 →→ 会員参加率 68 % 市民 名 その他		
事業分野	啓蒙活動(福祉)、災害支援活動		
事業目的及び事業内容	宇治福祉まつりは福祉団体の集まる市内最大のイベント。		
事業結果	11月4日(祝)、宇治福祉まつりオープニングイベントで当会の紹介、模擬店での野菜販売を実施した。 今年度より「宇治福祉まつり実行委員会」の運営にも関わり、より深い活動となった。 あわせて災害ボランティアセンターへの正会員となり、災害時の援助活動ができる体制とした。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	4,000 円		
事業執行額	4,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 幹事

氏 名 : 森川 圭造

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	2019 ガム取り大作戦		
実施日	2019年4月20日（土）	↑継続事業の場合	4 年
実施場所	福井駅周辺		
協力団体	市内各クラブ・福井商工会議所青年部・福井青年会議所・福井旅館業組合 民間企業 8社		
参加人数	会員 41 名	→→ 会員参加率 31 %	
	市民 106 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	地域社会への奉仕活動として、2018年開催の福井国体で来福する交流人口増加に伴い、西口歩道のガム取り大作戦を継承事業として行い、美しい街づくりに貢献する。		
事業結果	2019年4月20日（土）快晴の下、AM8:00～9:00まで147名の参加により、福井駅西側を広範囲にわたりガム取りを行った。3年目の継続事業であり駅周辺は綺麗になっているが、広範囲ではまだまだガム取りの必要があり、次年度以降も継続事業として開催することが必要だと感じた。   		
新聞、TV等での報道	福井新聞社・民放テレビ2社		
事業予算	180,000 円		
事業執行額	367,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 竹内順子

担 当 委 員 会 名 : 地域奉仕部会

事業名	セイタカアワダチソウ駆除		
実施日	2018年9月16日(日)	↑継続事業の場合	7年
実施場所	福井県足羽川堤防左岸(花月橋駐車場付近)		
協力団体	特定非営利活動法人ドラゴンリバー交流会主催		
参加人数	会員 14 名 →→ 会員参加率 22 % 市民 名 その他 福井市河川課 一般企業 ライオンズクラブ		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	足羽川の水辺環境を守るため市街地を流れている足羽川の緑地などに生い茂っているセイタカアワダチソウ(在来植物をおしのけて拡大している要注意外来植物)の一斉駆除作業。		
事業結果	今年度は福井国体開催年度ということもあり、福井に来られる方たちに、気持ちよく過ごしていただくためにも、おもてなしのこころで取り組んだ。力をあわせ作業はあっという間に終了した。		
新聞、TV等での報道	 		
事業予算	0円		
事業執行額	0円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 竹内順子

担当委員会名 : 地域奉仕部会

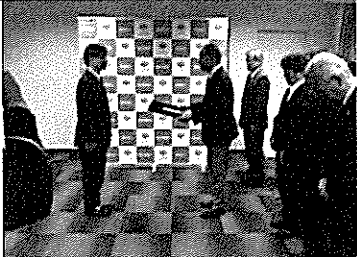
事業名	第12回セルフ総合スキルコンテスト支援		
実施日	2018年11月20日(火)	↑継続事業の場合	年
実施場所	福井県生活学習館		
協力団体	福井県社会就労センター主催		
参加人数	会員 14 名 → 会員参加率 22 % 市民 100 名 その他 福井県内の社会就労センターを利用する人		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	障害者の就労支援施設では、日々障害者の社会参加を実現するため、一人一人の個性や能力に応じて、生産から販売等に至るまで就労に関する様々な活動(訓練)を行っています。そこでコンテストを通じて就労に必要な技能の習得や意欲の向上、一般の方との交流の場をもつきっかけ作りを目的としてスキルコンテストを毎年開催しています。その支援をしました。		
事業結果	会員企業である洋菓子店のケーキ作り体験コーナーや、おしぼな体験といった体験コーナーでは、会員も手伝い、施設担当者たちと、一緒になって支援をした。資金不足で開催が危ぶまれているとのことであったため、資金的な援助をおこなうということであったが、就労支援の重要性を法定雇用率といった、法的な義務としての側面ではなく、直接触れ合うことによって、お互いの理解がさらに深まったと考える。また受賞を素直に喜ぶさまをみて、心が温かくなった。		
新聞、TV等での報道	 		
事業予算	0 円		
事業執行額	76,200 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 竹内順子

担当委員会名 : 地域奉仕部会

事業名	福井刑務所への書籍贈呈と施設見学		
実施日	2018年11月22日(木)	↑継続事業の場合	年
実施場所	福井市福井刑務所		
協力団体	福井市福井刑務所		
参加人数	会員 11 名 → 会員参加率 18 % 市民 名 その他 福井県内の社会就労センターを利用する人		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	福井刑務所には執行刑期が10年未満で犯罪傾向が進んでいない受刑者がおり、改善指導や職業訓練を行うことで社会復帰をしていきます。最新の書籍や多岐にわたる書籍を読むことにより、スムーズな社会復帰の一助になればと考えております。		
事業結果	授与式の後、施設見学をする機会があった。その際に目にしたのは、受刑者の真摯な更正に取り組む態度でした。又本人だけでなく社会復帰できるように支援する人々の真摯な姿に触れることもでき、社会の偏見をなくしていく視点も持たなければならなかったと感じた。		
新聞、TV等での報道	 		
事業予算	50,000 円		
事業執行額	52,160 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 竹内順子

担 当 委 員 会 名 : 地域奉仕部会

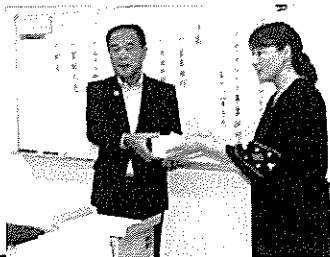
事業名	足羽川清掃活動参加		
実施日	2019年3月17日(日)	↑継続事業の場合	7年
実施場所	福井市足羽川大瀬橋～足羽大橋及び下新橋下流600m		
協力団体	特定非営利活動法人 ドラゴンリバー交流会 主催		
参加人数	会員 18 名 →→ 会員参加率 29 % 市民 名 その他 福井市 自治会 RC 他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	美しい足羽川が美しい九頭竜川流域と美しい日本海を守ります。足羽川の水辺環境を守る為、毎年この時期に春を迎える足羽川をきれにする清掃活動に参加しています。		
事業結果	例年行っている共同事業です。汗をかく事業は、会員同士のきずなを深めることにもつながっています。		
新聞、TV等での報道	 		
事業予算	3,500 円		
事業執行額	0 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 竹内順子

担当委員会名 : 地域奉仕部会

事業名	「一人歩きを伴う高齢者」のご家族にやすらぎをお届けする		
実施日	2018年9月1日～2019年5月1日	↑継続事業の場合	2年
実施場所	福井市内で一人歩きを伴う高齢者がいらっしゃるご家庭にて		
協力団体	福井市地域包括ケア推進課		
参加人数	会員 12 名	→ 会員参加率	19 %
	市民 40 名		
	その他 ケアマネジャー		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	昨年クラブの周年事業として、一人歩きの高齢者に対し、GPSを利用し、携帯アプリとGPSの端末（靴のなかに設置）を連動させ、その足跡を簡単にたどれるようにした独自のシステムを、福井市役所と会員企業とが連携し作成した。それを2年契約で端末を貸し出した。ケアマネジャーさんからの要望が強く、対応の充実を図る必要性を痛感し、今年度は貸与台数を19台増やした。		
事業結果	高齢者を抱える家族には精神的にも肉体的にも落ちつく時間がない。それは家族にとどまらず、関係団体（福井市・警察・介護ホーム）でも大きな問題となっている。GPSと携帯アプリを連動させたシステムを利用することによって、本人の迅速な保護と、家族にも安心を与えられたと考える。またこういった要望が潜在的に強くあり、またアプリが有効であることが実証されたので、市役所も今後の支援体制を考えるきっかけになったとのことである。		
新聞、TV等での報道	2018. 8. 29福井新聞掲載 		
事業予算	370,821 円		
事業執行額	370,821 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

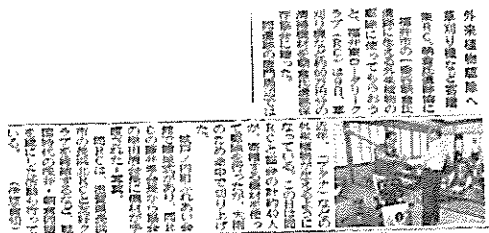
氏 名 : 三田村 欣昭

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	福井県立盲学校除草作業・校内清掃事業		
実施日	2018年9月1日	↑継続事業の場合	5 年
実施場所	福井県立盲学校		
協力団体			
参加人数	会員 17 名 →→ 会員参加率 32.07 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	9月15日の文化祭に向けて、盲学校付近の堤防周辺の除草や校内の清掃を行った。学校環境を整備し、より一層の視覚障害教育の充実となればと継続している事業。		
事業結果	文化祭に向けて、学校の環境整備のお手伝いをさせていただいた。生徒さんや先生たち、親御さんが気持ちよく文化祭を楽しんでいただけたとのことで嬉しく思う。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	1,799 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
氏 名 : 三田村欣昭
担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	朝倉氏遺跡景観美化事業		
実施日	2018年9月9日 (日)	↑ 継続事業の場合	年
実施場所	一乗谷朝倉氏遺跡		
協力団体			
参加人数	会員 21 名 → 会員参加率 38.89 % 市民 名 その他 福井東ローターアクトクラブ会員 7名		
	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	ローター財団地区補助金を活用し、ロータリーデー記念事業としてのローターアクトクラブと協力し、「朝倉氏遺跡景観美化事業」を実施致しました。福井国体により多くの観光客が訪れる予定もあり、この地の外来駆除と景観美化としてのごみ拾い活動を行いました。当クラブが使用していた清掃機具などは、今後の景観維持管理の為、朝倉氏遺跡保存協会へ寄贈いたしました。		
事業結果	あいにく途中から天候が悪い日でしたが、ローアリアンとアクターが協力し、清掃、美化事業活動が出来、有意義な事業となりました。一乗谷朝倉氏遺跡は国内では国内では貴重な中世の史跡として脚光を浴びており、更なるイメージアップ作業として将来世界文化遺産を目指す活動に支援が出来た事業と思います。使用した草刈機、草抜き機などの景観美化作業用品は、朝倉氏遺跡保存協会様へ寄贈させていただき、今後の美化作業に役立てていただくこととしました。 		
新聞、TV等での報道	福井新聞 		
事業予算	600,674 円		
事業執行額	600,674 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会

氏 名 : 三田村 欣昭

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	春の足羽川清掃活動		
実施日	2019年3月17日（日）	↑継続事業の場合	10 年
実施場所	足羽川板垣右岸		
協力団体	NPO法人ドラゴンリバー協会		
参加人数	会員 19 名 →→ 会員参加率 38.78 % 市民 名 その他 参加団体53団体 約1100人		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	NPO法人が毎年行っている、豊かで潤いのある河川環境の保全と創造を目指す事業に参加。		
事業結果	毎年この事業に参加している。当日の全体のゴミの量は、4トントラック約8台分（約32ト）であった。いつかこの多くのゴミが出ないことを期待したいものではあるが、河川・環境を守るこの事業を今後も支援していきたい。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	4,400 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
氏 名 : 西村 長三
担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	車椅子テニス ボランティア活動		
実施日	平成30年10月6日・7日	↑継続事業の場合	2年
実施場所	鯖江市広域西番スポーツセンター		
協力団体	ネットヨタ福井		
参加人数	会員 16 名 → 会員参加率 15 % 市民 15 名 その他 選手: 35名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	昨年度は、当クラブの会員企業が後援、協賛して開催された「車椅子テニス福井オープン2017」に、ボール拾いや、車椅子の介助などのボランティア活動を通して、障害者とのコミュニケーションや、親睦を深めることを目的に行いました。 そして、今年度は9月29日に開催された福井国体に合わせて開催されたパラスポーツ大会「第18回 福井しあわせ元気大会」の『車椅子テニス大会』に昨年同様、障害者との親睦を図ると同時に観戦応援をして大会の盛り上げを図りました。		
事業結果	「第18回 福井しあわせ元気大会」の『車椅子テニス大会』には、西川福井県知事や、牧野鯖江市長のご臨席を仰ぎ、盛大に開催されました。 当クラブとしては、大会二日間選手や来場者の方々に冷たく冷やしたペットボトルの提供と試合観戦応援を行いました。大会初日はシングルス、二日目はダブルスの試合が行われましたが、選手の方々は、我々健常者以上に筋肉隆々で、ハツラツとしたプレーに元気をいただいた気分が無事終えることができました。会員参加者が若干少なかったのが残念でした。		
新聞、TV等での報道	福井新聞の報道がありました。		
事業予算	68,900 円		
事業執行額	58,500 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 西村 長三

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	福井問屋センター「トントン祭り」における献血活動		
実施日	2018年10月21日	↑継続事業の場合	3 年
実施場所	福井市問屋町		
協力団体	福井県赤十字血液センター		
参加人数	会員 22 名 →→ 会員参加率 20 % 市民 15 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	当クラブ会員13社が立ち並ぶ福井市問屋町の問屋センターで、毎年開催される「問屋センタートントン祭り」において、3年目となる献血活動を行いました。この「トントン祭り」は、問屋地区の企業が飲食コーナーや、即売会を催し、大々的に開催されるお祭りで、当日は天候に恵まれたこともあり、大勢の来場者で終日大賑わいとなりました。 しかし、献血車を配置し、テントを張って献血コーナーを設けて待っているだけでは献血していただけないので、今年は北陸高校のJRC(ジュニアレッドクロス)部に働き掛け、15名の部員と22名のクラブ会員で献血の呼びかけを行いました。		
事業結果	献血受付者数：87名、献血者数：77名と、昨年を若干上回る献血実績者数となりました。毎年、冬期に向けて血液が不足するので、当クラブの「トントン祭り」における献血活動に対して、赤十字血液センターから期待されている活動となっています。		
新聞、TV等での報道	福井テレビで報道されました。		
事業予算	101,400 円		
事業執行額	75,800 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 西村 長三

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	足羽山 「あじさい植栽祭」		
実施日	2019年3月21日	↑継続事業の場合	年
実施場所	足羽山 郷土植物園		
協力団体	足羽山公園事務所		
参加人数	会員 20 名 →→ 会員参加率 18 % 市民 0 名 その他 公園事務所関係者 3 名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	足羽山は、福井市の市街地南郊にある標高117mの小丘陵で、4万本の花木が植えられ、ミニ動物園や、福井市自然史博物館などの施設があり、古くから市民の憩いの場として親しまれている山であります。 当クラブでは、数年前より足羽山の振興に関わる事業を行ってまいりましたが、昨年度は、自然史博物館において、足羽山に関する歴史や、自然についての勉強会を開催しました。そして、今年度は、足羽山郷土植物園において、環境美化と更に市民に親しまれる山にすべく、福井市の市花である「あじさい」の株、100株を植栽致しました。		
事業結果	当日は、明け方から降っていた雨も上がり、開催時間の10時より1時間も早い9時頃から会員の方々が集まり始め、来場された方から早々と「あじさい」の株を植栽し始めたことにより、スムーズに事業を終了することができました。 しかし、苗木が成長するためには3年余りかかり、その間こまめな散水が必要なので、公園事務所の方と協力して育てていこうと思っています。		
新聞、TV等での報道	報道関係者への連絡は致しませんでした。		
事業予算	110,200 円		
事業執行額	105,700 円		

2018-19年度

福井南

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 土井直紀

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	桜ロード保全活動		
実施日		↑継続事業の場合	10 年
実施場所	福井県道 福井・吉野線		
協力団体	IAC. 福井地区ミニバスケット連盟		
参加人数	会員 25 名 →→ 会員参加率 70 % 市民 名 その他 IAC15名・ミニバス3チーム41名・保護者他15名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	・約10年前に植樹した 桜の木のメンテナンス作業として毎年草刈りなど環境美化事業に取り組んでいましたが平成29年の福井豪雪のより木々への破損が確認されました。今回はこれ他の問題を解消すべく、新しい支柱の取り付け・枯れた木の植え替えを行い固形肥料の配布を行いました。		
事業結果	・約10年前に植樹した際には地域の小学校に通う子供経つと植樹を行いましたが、今回はIAC/福井地区ミニバスケット連盟に所属する3チームの子供達 会員を3つの班に分け混合判事の活動を行いました。当日は朝早く集合し桜の木の本数も127本 全長約1.7キロの範囲に植樹された木々1本1本に肥料を配布し地元新聞所からの取材を頂きました。		
新聞、TV等での報道	福井新聞で報道		
事業予算	円		
事業執行額	円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 中村 淳

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員長

事業名	足羽川清掃活動		
実施日	2019. 3. 17	↑継続事業の場合	年
実施場所	足羽川堤防		
協力団体	ドラゴンリバー交流会他、自治会等 6 4 団体		
参加人数	会員 10 名 →→ 会員参加率 31 % 市民 多数 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	県内の 6 4 団体と共同で、足羽川を清掃する活動であり、当クラブも長年参加している。地域の重要な自然環境である足羽川の美化は、環境保全と地域の発展に寄与するものである。		
事業結果	足羽川の環境保全と共に、会員の交流も深まり、有意義な活動となった。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	円		

2018-19年度

福井西

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 中村 淳

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト

事業名	重度障害者の自立支援と社会参加支援事業		
実施日	2018. 10. 20	↑継続事業の場合	年
実施場所	社会福祉法人げんきの家		
協力団体	福井市中藤地区町内会、共同作業所全国連絡会		
参加人数	会員 15 名 →→ 会員参加率 47 % 市民 100 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	支援品（介護ベッド2台、パソコン2台、プロジェクター）の贈呈を、2018年10月20日、げんきの家において実施した。また、会員企業の協力の下、障害者家族、地域住民に、当クラブの活動を紹介するパンフレットとともに、お菓子と花を配布した。		
事業結果	寄贈品の贈呈式に参加し、寄贈品の活用状況とともに、重度障害者の生活状況を確認して、障害福祉についての理解を深めた。げんきの家地域感謝祭に参加し、当クラブの活動を重度障害者及びその家族、支援者、施設立地地域住民の皆様を紹介し、交流を深めた。地域において、重度障害者の自立支援への理解が深まり、障害者自立支援事業の促進が期待される。また、ロータリークラブの奉仕活動への理解も深まり、特に社会奉仕活動やボリオ撲滅に関する活動などへの協力が期待できる。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	250,000 円		
事業執行額	256,278 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 伊林久一

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

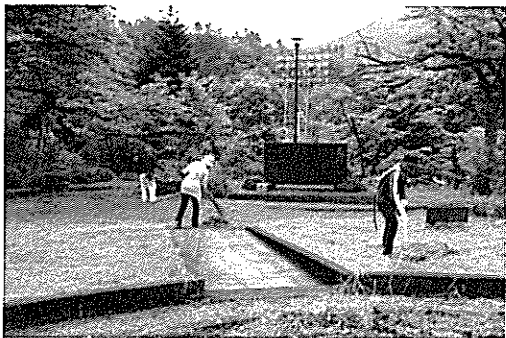
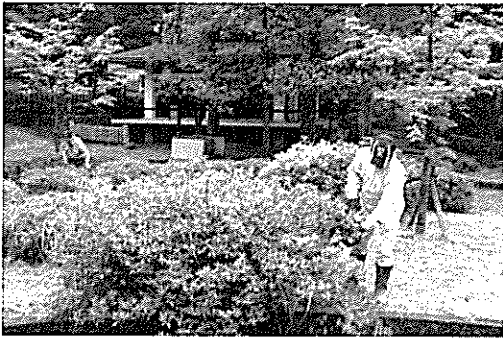
事業名	スペシャルオリンピックス日本福井 アスリート支援事業		
実施日	2018年12月16日 (日)	↑継続事業の場合	3 年
実施場所	丹生郡越前町水仙畑・なぎさの湯		
協力団体	公益財団法人スペシャルオリンピックス日本福井		
参加人数	会員 8 名 →→ 会員参加率 35 % 市民 30 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	知的障害を持ちながらも、スポーツに取り組むアスリートとその保護者との親睦を図り、地元の特産品である水仙の刈り取りを体験してもらい日頃できない体験で喜んで頂く、また、クリスマス交流会を開催しクラブ員との親睦を深める。		
事業結果	花屋の店頭でしか見たことがない子供たち、水仙畑のスケールに驚き、会員・保護者などの指導を受けながら喜んで作業しておりました。終了後は温泉に入り、クラブで準備したオードブルやクリスマスプレゼントに大喜びでした。  		
新聞、TV等での報道	なし		
事業予算	150,000 円		
事業執行額	184,569 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 :

氏 名 : 河北 美紀子

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	長山ロータリー公園清掃		
実施日	2019. 5. 14	↑継続事業の場合	21 年
実施場所	勝山市 長山ロータリー公園		
協力団体	なし		
参加人数	会員 18 名 →→ 会員参加率 75 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	公園の清掃・整備		
事業結果	 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	2,851 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 長谷川 郁雄

担当委員会名: 奉仕プロジェクト

事業名	異業種交流会		
実施日	2018年10月26日	↑継続事業の場合	2年
実施場所	三国観光ホテル		
協力団体			
参加人数	会員 26 名 →→ 会員参加率 92.9 %		
	市民 50 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	普段関わることのない異なる業種の人たちと関わることで、価値観の創造や革新的な発想が生ずるチャンスがあります。挨拶や名刺交換だけでなく、お互いに新しい創造を導き出すチャンスを活用して頂けることを目的にした。出席事業所数 80社、1社30秒のスピーチと同時にバックスクリーンに発表者の各事業所の写真等を映し出し、自社アピール感を手助けし、緊張を緩和する効果を出した。		
事業結果	日頃大勢の方々の前で自分の職業観をアピールすることは滅多にないことで、ましてや一人親方職人の方々にとってはそう機会のあるものではありません。このような場所で30秒という短い時間おなかでどのような表現をするかが大事な事であり「良い経験になった」「うまく言えた」「機会があればまた参加したい」という意見が沢山寄せられました。この事業により、1名の会員増強に繋がりました。 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	500,000 円		
事業執行額	461,712 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕・環境保全委員長
 氏 名 : 土本 正道
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕・環境保全委員会

事業名	第10回 正津・大野ロータリーカップ 及び 第10回記念事業		
実施日	平成30年10月20・21日、12月9日	↑継続事業の場合	10年
実施場所	大野市 真名川憩いの島 及び 学びの里めいりん		
協力団体	主管：大野市軟式野球連盟		
参加人数	会員 20 名 →→ 会員参加率 50 % 市民 600 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	次代を担う子供達に 少年野球を通じて、大野市出身の元プロ野球選手正津英志投手の功績を称え、目標を持って努力する大切さを知ってもらうため、第10回正津・大野ロータリーカップを開催する。 また、第10回を記念して、現役プロ野球選手を招き、野球教室、講演会（トークショー）を開催する。		
事業結果	第10回正津・大野ロータリーカップ 及び 第10回記念事業 結果 平成30年10月20、21日の両日、大野市真名川憩いの島グラウンドにおいて、大野市内の小中学生1～5年で構成された5チームが トーナメント戦で争いました。学童、軟式野球関係者、保護者等200人の参加がありました。平成30年12月9日に第10回記念事業として、プロ野球中日の高橋周平選手・清水達也投手による野球教室を開催し、市内学童野球チームの選手たち100人が参加しました。続いて行われた二人の講演会（トークショー）には会場いっぱい（400人）の学童選手、保護者、軟式野球関係者、一般市民の参加がありました。		
新聞、TV等での報道	福井新聞、日刊県民福井に 両事業とも掲載		
事業予算	500,000 円		
事業執行額	480,000 円		

2018-19年度

鯖江

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 野中敏昭

担当委員会名 :

事業名	就職希望生徒に対する模擬面接		
実施日	平成30年 8月 22日	↑継続事業の場合	年
実施場所	県立丹生高校		
協力団体	鯖江市役所		
参加人数	会員 22 名 →→ 会員参加率 50 % 市民 11 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	面接指導を通して、姿勢態度はもちろんのこと、生徒が面接官の話を正しく聞き取り、それに対する的確な返答や、自分の思う事を相手に正しく伝えられるよう指導する。		
事業結果	学校の面接指導とは違った 現実的面接の緊張感があり、大変講評でした。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	50,000 円		
事業執行額	円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 野中敏昭

担 当 委 員 会 名 :

事業名	就職希望生徒に対する模擬面接		
実施日	平成30年 8 月 23 日	↑継続事業の場合	年
実施場所	県立鯖江高校		
協力団体			
参加人数	会員 9 名 →→ 会員参加率 21 % 市民 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	面接指導を通して、姿勢態度はもちろんのこと、生徒が面接官の話を正しく聞き取り、それに対する的確な返答や、自分の思う事を相手に正しく伝えられるよう指導する。		
事業結果	学校の面接指導とは違った 現実的面接の緊張感があり、大変講評でした。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 宮本 俊

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	子ども学習支援事業		
実施日	2018年12月6日	↑ 継続事業の場合	年
実施場所	越前市福祉健康センター		
協力団体	越前市地域公益活動推進協議会（笹ネット）		
参加人数	会員 20 名 → 会員参加率 40 %		
	市民 20 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	子どもの生活圏域に、教員OB・地域ボランティア・学生がチームとなり家庭学習支援を前提とした居場所を設置する支援を越前市地域公益活動推進協議会（笹ネット）で実施した。 越前市地域公益活動推進協議会（笹ネット）へ備品の寄贈 広報活動（平成30年12月7日の福井新聞に掲載）		
事業結果	家庭での学習が定着しない子ども達に、きめ細やかな学習支援を実施することで、家庭学習が定着し、ひいては基礎学力の向上につながる。また、教員OB、地域のボランティアや学生とつながることで、地域を愛する気持ちが芽生え、次世代を担う大人へと成長することが期待できる。 		
新聞、TV等での報道	平成30年12月7日の福井新聞に掲載		
事業予算	648,000 円		
事業執行額	647,568 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : クラブ奉仕委員長

氏 名 : 村上 宗和

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	しくら賞授与式		
実施日	2018年11月17日(土)	↑継続事業の場合	25年
実施場所	武生商工会館		
協力団体	紫式部顕彰会 武生ロータリークラブ 武生ライオンズクラブ 武生セントラルライオンズクラブ		
参加人数	会員 23 名 → 会員参加率 85.18 % 市民 250 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	各団体が、それぞれ小学校・中学校の最高学年のなかで、顕著な活動をした児童、生徒を表彰する。小学校 17校 中学校 8校 武生府中ロータリークラブ賞は、地域社会の福祉や、環境美化・保全等に関する研究学習並びに奉仕活動にとっても熱心に取り組み、努力を重ねた小学校及び中学校の最高学年の児童生徒に授与されます。また、顕著な功績のあった団体にも特別賞を授与しました。		
事業結果	今年は主幹として、事業の準備等全てを執り行った。児童、生徒はもとより親御さんも非常に喜んでおられた。これからの若い世代の活躍に一石を投げられたと感じた。 今年は特に、各受賞者に特別記念品を授与した。  		
新聞、TV等での報道	福井新聞社への報道依頼		
事業予算	300,000 円		
事業執行額	250,000 円		

2018-19年度

敦賀

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 幹事

氏 名 : 坪谷 修

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

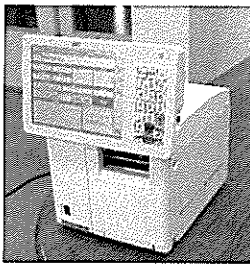
事業名	白梅学園交流会				
実施日	2019年	2月	17日	日曜日	↑継続事業の場合 11 年
実施場所	白梅学園				
協力団体					
参加人数	会員	8	名	→→ 会員参加率	42.5 %
	市民		名		
	その他				
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	親と一緒に生活できない子どもたちの施設へ訪問し、交流会で子どもたちを慰問する。前年までは子どもたちにプレゼントを用意していたが、今年は紙芝居の「やっさん一座」だんまるさんに来てもらい皆で紙芝居を楽しんだ、その後、全員ですき焼き楽しんだ。				
事業結果	最近の子どもたちは、昔ながらの紙芝居を知らないので新鮮な感動を与えられた。だんまるさんの軽妙な話術と駄菓子やクイズで正解すると貰えるプレゼントに子どもたちは惹かれたようだった。その後のすき焼きでも大勢の子どもたちにだんまるさんの書く絵が好評でした。暖かな気持ちになれる一時でした。				
新聞、TV等での報道	ありません。				
事業予算	110,000 円				
事業執行額	134,310 円				

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 竹田潔延

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	社会福祉法人はこべ福祉会 障害福祉サービス事業所「はこべの家」へ備品の寄贈		
実施日	平成30年10月18日(木)	↑継続事業の場合	年
実施場所	社会福祉法人はこべ福祉会 (福井県三方郡美浜町松原54-1-11)		
協力団体	なし		
参加人数	会員 7 名 → 会員参加率 38.89 % 市民 40 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	地区ロータリー財団補助金を活用して、当該事業所へラベルプリンタを寄贈。 食品関係を複数製造販売している当該事業所にとって、新しい食品表示法に対応するために必要なラベルシールを発行するためのもので、法律順守と商品製造継続には必要不可欠となる機械である。 また、機械操作の習得により利用者の作業能力向上にも繋がり、一般就労に向けてスキルアップにも貢献を期待できる機械である。		
事業結果	当就労（福祉的就労）施設には、地元の利用者だけでなく、遠方の敦賀市からの利用者もあり、当地域には重要な施設であることを感じた。 当クラブでは敦賀市以外の地域の交流は初めてであり、新聞社2社、地元のケーブルネットワークに取材に来てもらい、広報も出来たと思われる。   クラブ贈呈式 		
新聞、TV等での報道	県民福井、福井新聞、 エムエムネット美方ケーブルネットワーク		
事業予算	453,600 円		
事業執行額	455,023 円		

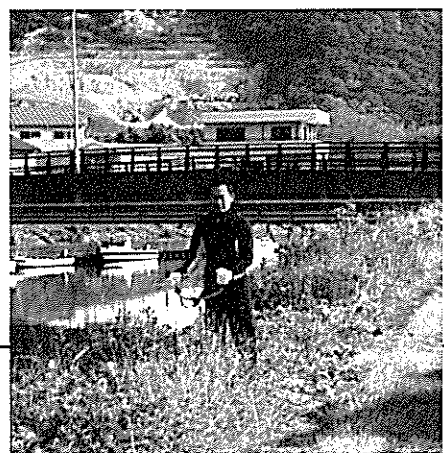
社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 竹田潔延

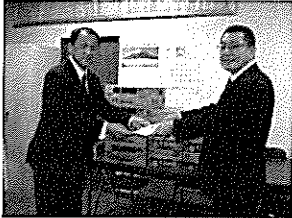
担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	櫛川河川公園清掃奉仕作業		
実施日	令和元年5月26日(日)	↑継続事業の場合	12 年
実施場所	櫛川河川公園		
協力団体	井の口川を美しくする会		
参加人数	会員 7 名 →→ 会員参加率 38.89 % 市民 10 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	清掃活動を通じて、地域の方々にRCを認知して頂き、積極的に参加して、汗をかい、親睦を深めることで、より一層奉仕の心を磨き充実させていこうと思います。		
事業結果	今年度も引き続き、継続事業である井ノ口川河川公園清掃作業を「井ノ口川を美しくする会」の皆さんと実 当日は天候にも恵まれ、公園及び河川敷の雑草撤去、ごみ等の清掃、全員汗をかき充実した作業ができました。		
新聞、TV等での報道	なし		
事業予算	50,000 円		
事業執行額	7,210 円		



社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会・職業奉仕委員長
 氏 名 : 草木 元
 担当委員会名 : 社会・職業奉仕委員会

事業名	歳末防犯・防火に対する慰労と激励会		
実施日	2018年12月4日（火）	↑継続事業の場合	22 年
実施場所	小浜警察署 若狭消防署		
協力団体	単独事業		
参加人数	会員 3 名 →→ 会員参加率 15.8 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	年末を迎えるに当たり、地域住民の安心・安全を守り防犯・防災にご尽力いただいております警察署と消防組合へカップ麺を各120個贈呈		
事業結果	  		
新聞、TV等での報道	会長より小浜警察署署長と消防署署長へ目録寄贈と激励挨拶の様子を地域のケーブルテレビ（チャンネル0）により放送されました。クラブの社会奉仕活動の周知を図ることが出来ました。		
事業予算	40,000 円		
事業執行額	37,662 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会・職業奉仕委員長

氏 名 : 草木 元

担 当 委 員 会 名 : 社会・職業奉仕委員会

事業名	クリーンアップ大作戦		
実施日	2019年6月2日（日）	↑継続事業の場合	23 年
実施場所	小浜白鳥海岸付近		
協力団体	小浜市観光協会		
参加人数	会員 4 名 →→ 会員参加率 21.1 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	小浜で海水浴を楽しまれる観光客のかたは多く、自然豊かな小浜の海岸での時間を楽しんでいただくきっかけになるように、毎年福井県下また小浜市がおこなう「クリーンアップ大作戦」にクラブとしても参加しました。		
事業結果	  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	1,000 円		
事業執行額	0 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 中 舘 祥 作

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	七夕飾り寄贈（近江八幡市立総合医療センター）		
実施日	2018年6月30日（土）～7月8日（日）	↑継続事業の場合	11 年
実施場所	近江八幡市立総合医療センター		
協力団体			
参加人数	会員 15 名 →→ 会員参加率 28 % 市民 多数 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	願い事を書いた短冊を笹竹に吊るしていただき、入院者・来院患者様やそのご家族の心の癒しになる事を目的としています。今年度で11年目の継続事業です。		
事業結果	今年も願い事が書かれたたくさんの短冊が吊るされていました（約700枚）。短冊の中には切実な思いが書かれたものもあり、胸が痛みました。どうか皆様の願いが叶いますようにと、今年度会長の寺社 領善寺でご祈禱頂き奉火いたしました。   		
新聞、TV等での報道	ZTV放映		
事業予算	15,000 円		
事業執行額	10,771 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 中嶋 祥作

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	JR近江八幡駅北口広場イルミネーション		
実施日	2018年1月13日～2019年1月11日（点灯期間）	↑継続事業の場合	年
実施場所	JR近江八幡駅北口広場		
協力団体	ヴォーリズ学園インターアクトクラブ		
参加人数	会員 40 名 → 会員参加率 74 % 市民 名 その他 ヴォーリズ学園 I A C アクター 約60名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	ヴォーリズ学園IACのアクターによる企画・立案のもと、目的は「イルミネーションで幻想的な光の空間を演出、地域の方々に癒しを与える場所の提供」。12月1日に近江兄弟社高校 吹奏楽部の協力を得て点灯式を開催。		
事業結果	今年度で3回目の事業でした。近隣の駅などにも設置され広がりを見せています。市民レベルで行われることを期待します。		
			
新聞、TV等での報道	地元ケーブルテレビ「ZTV」にて放映、複数の新聞社にて取材、掲載されました。		
15 四国新聞 2017年 6月26日 11月26日 駅前には華やきを 			
事業予算	180,000 円		
事業執行額	146,178 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕担当

氏 名 : 杉田米男

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	びわ湖一斉清掃		
実施日	2018年7月3日	↑ 継続事業の場合	年
実施場所	琵琶湖畔（東近江市栗見新田町・栗見出在家町）		
協力団体			
参加人数	会員 15 名 →→ 会員参加率 72 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	環境保全県民運動として開催されている「びわ湖を美しくする運動」へ、身近な環境への感謝と大切にする気持ちを深めるために参加しています。各種団体の皆さんと共に、琵琶湖岸のゴミ拾いを行った。		
事業結果	ゴミ拾いを通じて、ゴミ問題への関心が深まった。 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	0 円		
事業執行額	0 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕担当

氏 名 : 杉田米男

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	能登川ふれあいフェア（ポリオ撲滅キャンペーン開催）		
実施日	2018年10月21日	↑継続事業の場合	年
実施場所	東近江市ふれあい運動公園		
協力団体			
参加人数	会員 13 名 → 会員参加率 62 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	市民の皆さんにロータリーの活動を理解してもらうために参加しています。世界からポリオをなくす活動をしていることを掲示し、募金箱を設置した。子供たちに楽しんでもらうための綿菓子・スマートボールの模擬店やフランクフルト・飲み物の販売を行った。		
事業結果	募金箱の募金額と模擬店の利益を合わせてポリオ・プラスに寄付をした。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	50,000 円		
事業執行額	31,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 樋口 英彰

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	井伊直弼公の「ほんまもん」文化にふれる体験教室		
実施日	2018年10月28日(日)	↑継続事業の場合	年
実施場所	彦根城博物館		
協力団体	彦根城博物館 彦根一会流 錦城会彦根支部 茂山狂言会		
参加人数	会員 43 名 →→ 会員参加率 63.2 % 市民 61 名 その他 司会、講師、茶道体験協力、詩吟体験協力、狂言出演者		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	幕末期に開国を断行した大老井伊直弼公は、現在の日本の基礎を築いた偉人の一人であるにもかかわらず、歴史的には、残念ながら悪役的なイメージが強い。そこで地元の青少年にあらためて井伊直弼公の人物像や功績を学んでもらい、また、直弼公が親しんだ茶道や詩吟、能・狂言といった「ほんまもん」の文化を体験してもらうことにより、地元彦根への郷土愛や誇りを持ってもらいたいと願い、企画立案しました。当日は参加者を20人ずつのグループに分け、彦根城博物館学芸員の講演による井伊直弼公の人物、功績等の学習、彦根一会流の皆様のご指導による茶道体験、錦城会の皆様のご指導による詩吟体験等を順番に行なって、最後に同博物館内の能舞台にて茂山狂言会の皆様による狂言を鑑賞していただきました。		
事業結果	当日行なった参加者アンケートの結果、本事業について「楽しかったですか」の問いに対し、「とても楽しかった」87%、「まあまあ」13%、「いまいち」0%、次に「勉強になりましたか」に対し「大変勉強になった」86%、「まあまあ」13%、「あんまり」1% という結果であり、おおむね好評であったと思われます。本事業をきっかけに、若者離れが深刻になっている日本の伝統文化にすこし興味を持ってもらえたのではないかと考えます。さらに、地元彦根への郷土愛や文化への親しみを持っていることは、青少年たちの今後の社会での活躍に大いに役立つものと思われます。		
新聞、TV等での報道	なし		
事業予算	1,101,240 円		
事業執行額	1,176,169 円		

2018-19年度

湖南

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 塚本 茂樹

担当委員会名 : 社会奉仕委員

事業名	湖南省夏まつり		
実施日	2018年8月4日（土）	↑ 継続事業の場合	15 年
実施場所	野洲川親水公園		
協力団体	湖南省三大まつり実行委員会		
参加人数	会員 30 名 →→ 会員参加率 71 % 市民 約5000 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	湖南省夏まつりにおいてロータリークラブとして参加し、ロータリー活動への理解の場としました。 ポリオに対する理解と募金活動を行いました。物品販売（生ビール、コロッケ）を行い、夏まつりを盛り上げる一助としました。		
事業結果	今年の会長テーマ「地域愛を育もう！」にある奉仕活動で会員一丸となりました。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	200,000 円		
事業執行額	80,000 円		

2018-19年度

湖南

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 塚本 茂樹

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員長

事業名	30周年記念誌「湖南あるある」		
実施日	2018年 11月 11日	↑継続事業の場合	年
実施場所	ホテルボストンプラザ草津		
協力団体			
参加人数	会員 45 名 → 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	地元湖南省のことを皆様に知って頂く1つの機会になることを目的とし、30周年記念誌の中に湖南省の歴史文化風習環境など広く紹介する記事を掲載しました。		
事業結果	市民の方にも意外に知られていないことが多く、湖南省の再発見につながった。		
新聞、TV等での報道	なし		
事業予算	700,000 円		
事業執行額	561,600 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 草木 幹雄

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	フラワーボックスの生花提供事業		
実施日	通年	↑ 継続事業の場合	年
実施場所	JR草津駅・JR南草津駅		
協力団体	草津市花道協会・光泉中学・高等学校		
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	J R 駅利用者に対して、季節感や憩いの場を提供することを目的として、草津駅、南草津駅のコンコースにフラワーボックスを設置。草津市花道協会及び光泉中学・高等学校の協力のもと、生花や生徒の作品の展示を行う。		
事業結果	混雑する駅の中で、オアシス的な存在として利用していただいています。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	100,000 円		
事業執行額	100,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 草木 幹雄

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	カンボジア孤児院の支援		
実施日	2018年10月4日 (木)	↑継続事業の場合	年
実施場所	JR草津駅		
協力団体			
参加人数	会員 13 名 → 会員参加率 43 % 市民 名 その他 草津ローターアクトクラブ3名 光泉中学・高等学校インターアクトクラブ20名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	我々の仲間であるインターアクトクラブが海外研修でお世話になったカンボジアのノリア孤児院を、草津クラブでできる範囲で支援させていただくことを目的に募金活動を行いました。  		
事業結果	秋雨前線により時々雨模様のなか会員13名と草津ローターアクトクラブ3名（OB/OG含む）と光泉中学・高等学校インターアクトクラブ20名の総勢36名で募金活動を行いました。今回の活動ではたくさんの方から貴重な浄財をお預かりいたしました。金額は44936円でした。  		
新聞、TV等での報道	地元ケーブルTVにて募金活動が紹介された。		
事業予算	円		
事業執行額	円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

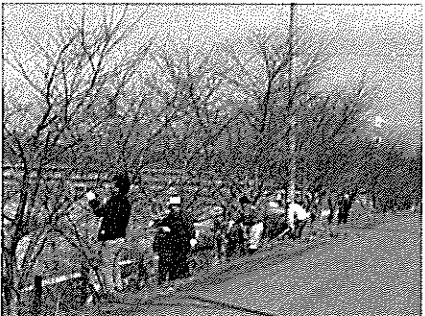
氏 名 : 小 山 剛

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	J R 貴生川駅フラワーボックスの維持管理		
実施日	2018年7月～2019年6月	↑継続事業の場合	35 年
実施場所	J R 貴生川駅構内		
協力団体	華道家元 池坊甲賀支部		
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他 池坊甲賀支部の皆様		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	J R 貴生川駅の構内にフラワーボックスを設置し、池坊甲賀支部の皆様が一年を通じてお花を生けていただきました。貴生川駅を利用する地域の皆様が、フラワーボックスの前で足を止め、四季折々のお花に安らぎを感じておられます。		
事業結果	35年間にわたる継続事業ですが、お花を生けて下さる皆さんは自分の技術向上にもなると喜んでおられます。駅を利用する多くの方に常にきれいに生けられた花を見ていただく事ができ、今後も長く続けていきたいと思っています。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	100,000 円		
事業執行額	100,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長
 氏 名 : 小 山 剛
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	野洲川堤の桜の木の手入れ		
実施日	2019年3月12日(火)	↑継続事業の場合	35年
実施場所	野洲川堤		
協力団体			
参加人数	会員 16 名 →→ 会員参加率 42 % 市民 名 その他 池坊甲賀支部の皆様		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	国際ロータリー100周年を記念して植樹した桜の手入れを行いました。野洲川の堤に植樹した桜も14年の年月が経ち大きく成長しました。春には美しい桜並木となり地域の皆さんに喜んで見ていただいております。桜の木にはツルが巻き付き木を痛めますので定期的にツルの除去と下草を刈り取る作業を行っています。		
事業結果	例会終了後、16名の会員の参加でツルを除去し、下草を草刈り機で刈ることが出来ました。今年の春にはきれいな桜並木を見ることが出来ました。14年前、植樹に参加してくれた水口小学校の6年生だった児童もすでに26歳となり、この桜を毎年見てくれていると思います。きっと、ふるさとを愛する立派な大人になってくれていることと思います。		
新聞、TV等での報道	  		
事業予算	3,000 円		
事業執行額	2,580 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 中川 浩邦

担 当 委 員 会 名 : 社期奉仕委員会

事業名	長浜警察署年末特別警戒慰問		
実施日	2018年12月3日		
実施場所	長浜警察署	↑ 継続事業の場合 17年	
協力団体			
参加人数	会員 5 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	年末特別警戒中の長浜警察署を訪問し、慰問品を渡し寒中見舞いを行った。あわせてロータリークラブの公共イメージの向上をはかる。		
事業結果	会長、幹事、社会奉仕委員長、公共イメージ委員長、、会報・記録委員長が参加。慰問品は携帯用カイロ、栄養ドリンクを寄贈しました		
新聞、TV等での報道			
事業予算	20,000 円		
事業執行額	19,744 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 中川 浩邦

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	「湖北長浜1000人献血運動」事業報告		
実施日	平成30年 8月 19日	↑継続事業の場合	17 年
実施場所	西友長浜楽市駐車場		
協力団体	1000人献血の会		
参加人数	会員 名 →→ 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	平成元年の発足以来20年数年以上献血の啓発活動を行っている運動に、長浜ロータリークラブとして支援、協力する		
事業結果	本年30回目となる献血運動が、西友長浜楽市駐車場において開催されました。飲食模擬店や体験ブースなどのイベントにも多くの方が参加され、献血思想の普及に有意義な模様氏となった。全献血受付189名（採決165名）、骨髄バンク新規登録は22名の方が協力されました。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	50,000 円		
事業執行額	50,000 円		

2018-19年度

長浜

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 中川 浩邦

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	第70回長浜市美術展覧会後援				
実施日	平成30年9月11日（土）～9月27日（日）				
実施場所	長浜市文化芸術会館 大ホール		↑継続事業の場合 17年		
協力団体					
参加人数	会員	名	→→	会員参加率	%
	市民	名			
	その他				
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	公益財団法人長浜文化スポーツ振興事業団より、地域社会に於ける文化事業発展の後援依頼を受け、美術展覧会に長浜ロータリークラブとして受賞者に盾を贈呈し、文化事業発展の一助とします				
事業結果	特選入賞者に長浜ロータリークラブ賞として、賞状と盾を贈呈した。表彰式は平成30年9月24日 選考対象者 香水秀和 部門 写真 作品名 風采				
新聞、TV等での報道					
事業予算	5,000 円				
事業執行額	2,370 円				

2018-19年度

長浜北

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 吉川 隆仁

担 当 委 員 会 名 : 吉川製瓦(有)

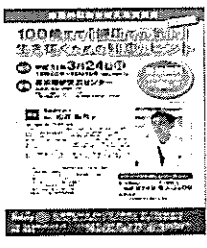
事業名	ワークキャンプ in 余呉支援事業		
実施日	2019.2.16	↑継続事業の場合	5 年
実施場所	滋賀県長浜市余呉町 中之河内自治会周辺		
協力団体	社会福祉法人 長浜市社会福祉協議会		
参加人数	会員 0 名 →→ 会員参加率 0 % 市民 13 名 その他 立命館大学ボランティアサークル…4名 その他ボランティア…9名 社協職員…6名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	・ 地域に根付いた地元貢献の実施。 過疎地域、独居老人が多く除雪が困難な地域への後方支援。		
事業結果	今年度は降雪もなく除雪作業の必要がないため作業をせず、社会福祉協議会へ義援金を送りました。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	50,000 円		
事業執行額	27,931 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長

氏 名 : 林 章浩

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	市民の健康を考える講演会 第二弾		
実施日	平成31年3月24日 (日) 13:30~15:15	↑継続事業の場合	2年
実施場所	長浜市民交流センター		
協力団体	共催/長浜市 後援/湖北医師会、湖北歯科医師会、湖北薬剤師会、市立長浜病院、長浜赤十字病院、長浜市立湖北病院、長浜市社会福祉協議会ほか		
参加人数	会員 30 名 → 会員参加率 46 % 市民 161 名 その他 講師 1、保健師 1、手話 2、長浜市役所スタッフ 5		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	日本は世界に例を見ない「超高齢化社会」を迎えています。私たちが暮らす長浜市、米原市の湖北地域も例外ではない状況下で、健康で明るい生活を送っていくためにも、日頃からの健康への取り組みは大切な要素です。このセミナーで、長浜市民の現状の健康状態を知り、日常の予防項目、とり組むべき点、地域医療の現状を学び、これからの生活改善も含めた取り組みにつながる講演会を開催する。昨年のアンケート結果にも、「継続した講演会をお願いしたい」という要望も多く、社会奉仕活動の一環として行う。		
事業結果	講演テーマ：『100歳まで「健康で元気よく」生き抜くための知恵とヒント』 松井講師からは、1次予防から4次予防まで、健康体であればあるほど日頃の予防（生活改善）が必要であるという事を中心とした講演があり、森保健師との対談では、データに基づき長浜市民の健康について現状説明があり、その後長浜市が取り組んでいる「六びょうたん+1」の具体的説明があった。参加者アンケートでは、「参加して大変良かった」「日常生活の中でしっかりとした予防を行い、健康体であるよう取り組む」「この事業を継続して欲しい」等の声があり、市民の健康への意識向上に向けて大きな一助となる講演会を行うことができた。また当日は、「ろうあ会」からの要望もあり、市役所と連携して、同時手話の方2名来ていただき、難聴用磁気ループも設置し、ろうあ会・難聴の方にも喜んで頂けた。		
新聞、TV等での報道	滋賀夕刊  講演会ポスター 		
事業予算	263,000 円		
事業執行額	185,240 円		



社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長

氏 名 : 松村 務

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	近江八幡駅南花壇美化活動		
実施日	2018.11.11及び2019.6.9	↑継続事業の場合	26年
実施場所	近江八幡駅前南花壇		
協力団体	近江八幡緑の少年団		
参加人数	会員 13 名 → 会員参加率 30 % 市民 26 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	「近江八幡緑の少年団」は26年前から近江八幡RCが活動支援してきている。JR近江八幡駅南口のムベ棚花壇は緑の少年団と近江八幡RCが共同で管理作業を毎年行っている。前年度に「むべなるかてな大地の恵みプロジェクト」として花壇整備をして市民の憩いの場として注目を集めている。1年中花壇の花を絶やさないう、花の植え替えと清掃を続けている。		
事業結果	乗降客の多い場所の花壇整備をすることで、市民に「近江八幡ロータリークラブ」が「緑の少年団」と長年にわたり共同事業をしていることが周知できている。また、緑の少年団の団員は小学校卒業でメンバーは入れ代わるが、26年間継続することで係わりを持つ子供の数は増え続けている。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	50,000 円		
事業執行額	50,000 円		



社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕担当理事

氏 名 : 川戸 良幸

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	大津4RC合同奉仕事業プロジェクト「スペースロボットコンテスト 国際選手権2018」		
実施日	2018年8月12日(日曜日)	↑継続事業の場合	初 年
実施場所	ロイヤルホテル スパ&ガーデンズ(滋賀県大津市萱野浦23-1)		
協力団体	大津東ロータリー(運営幹事)・大津西ロータリー・大津中央ロータリー・ 一般社団法人国際科学教育協会		
参加人数	会員 40 名 → 会員参加率 36 % 市民 名 その他 日本・韓国・ベトナム・シンガポール・台湾のジュニア選手100名含む280名(市民含む)		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	○真のグローバルICT人材の育成 ○自立型ロボット作成による「協働型人材育成」・「人材発掘プロジェクト」 ○科学教育への一石を投じる企画 ○英語でのコミュニケーション力・プレゼンテーション力の育成		
事業結果	長期的な波及効果への期待として、滋賀県下での「スペースロボットコンテスト国際選手権」の開催誘致に向けた機運を起こし、情報発信による認知力の向上を図る事業内容と目的においては、初年度の成果により目標は達成できたと思う。しかし、4RCの合同奉仕事業としてIT科学子供教育県を目指す活動としては、地域社会への子供教育に対する実践への具体的な活動に結びつける事の必要性が理解でき、今後の取組課題とした。		
新聞、TV等での報道	地元のNHK大津支局・びわ湖放送などのTVや新聞社で、地域の話題として取り上げられ、京都新聞には、開催後に記事が掲載された。		
事業予算	300,000 円		
事業執行額	300,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕担当理事

氏 名 : 川戸 良幸

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	ノーカー例会		
実施日	2018年10月30日（火）・2019年5月14日（火）	↑継続事業の場合	13 年
実施場所	通常例会出席に合わせて		
協力団体	びわ湖大津観光協会（街中散策ガイドとして協力をいただいた）		
参加人数	会員 64 名 → 会員参加率 79 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	○、秋・春各1回の「ノーカー例会」を13年間継続実施中である。 ○「ノーカー例会」に対する会員の意識調査として、秋の1回目において会員へのアンケート調査を合わせて実施。 ○春の実施に当たっては、アンケート調査よりの結果と会員よりの意見を参考に、「ノーカー例会の実施に合わせて「街中散策クリーンウォーク」の実施。		
事業結果	○秋の「ノーカー例会」に合わせて実施したアンケート調査結果 ①アンケート調査への参加者は、81人/86人（94%）と精度の高いアンケート調査が出来た。 ②活動参加者は64人（79%）。車+徒歩9人、公共交通+徒歩25人、徒歩のみは27人となり、徒歩での例会参加者合計が61人であると分かった。 ③社会奉仕事業として「ノーカー例会」は、「良いと思う」と回答いただいた会員が60人（74%）であった。 ④社会奉仕事業として、新たな取組を期待するご意見も頂き、今後の取組に当たり活用させて頂くこととした。 ○春の「ノーカー例会」の開催に合わせて「街中散策クリーンウォーク」を合わせて実施。 ①ノーカー例会の実施は、継続的に地球温暖化CO2削減への啓発取組として継続したい。 ②その他の社会奉仕事業に繋がる取組として、実証実験として「街中散策とグリーンキャンペーン」を実施したが、会員同士の交流と地域との関りへの糸口になったと思う。 ③今後の取組方については、次年度の社会奉仕委員会の参考事例として引き継ぎたいとおもっている。		
新聞、TV等での報道	ありませんでした。		
事業予算	0 円		
事業執行額	0 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 理事

氏 名 : 大場 昇

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	大人になることに希望を抱いて欲しい事業 (名称 大津中央だれでも食堂)		
実施日	9/21, 29 10/19, 27 11/9 12/8, 15	↑ 継続事業の場合 年	
実施場所	大津市馬場3丁目15番45号 平野公民館2階		
協力団体	「後援」 大津市教育委員会 大津市社会福祉協議会 「協賛」 龍谷大学瀬田BBS会 滋賀短期大学 東大津高校 美術部 書道部 平野小学校 平野学区自治会連合会		
参加人数	会員 延べ84名 → 会員参加率 100 % 市民 延べ291名 その他 ボランティア 延べ62名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	シングルマザーや共働き等で経済的に苦しい家庭の子供たちに手作りの心のこもった食事を提供する事を目標とし、2018年9月21日～12月8日の計6回の「だれでも食堂」の開催と最後の締めとして12月15日プラネタリウム鑑賞会を行い、子供達にクリスマスプレゼントを贈りました。「だれでも食堂」では子供の喜びそうなレシピにて、手作りのハンバーグや肉ジャガなどお袋の味も加味してメンバーが自ら食材の調達をして調理し提供しました。またボランティアの学生とメンバーが食事の合間におもちゃで子供達と遊んだり メンバーのマジックショー、コップタワー等のゲームを行い懇親を図りました。		
事業結果	子供 親 合わせて、延べ291名 ボランティア延べ62名に参加頂きました。一定数の参加者を見込むために、地元小学校、地元自治会にお願いしチラシを数多く配布をし、それにより地域に、ロータリークラブの奉仕活動を認識して頂いたと思います。また大学生などの若いボランティアが参加してくれた事で、彼らにも貴重な経験になったと考えます。開催期間中、関係各位や保護者と懇親を深め、合わせてロータリー活動の周知運動も意欲的に推進させて頂きました。「だれでも食堂」では、美味しい食事で子供達に喜んで貰い、楽しい遊びで大いに子供達と懇親と交流を深めました。今回の事業のアンケート取りましたので原文のまま記載します(申し訳ないほど安い金額で色々遊ばせてくれてご飯も食べさせてもらっていつも楽しく過ごさせてもらっています。子供も毎回いくのを楽しみにしています♪来週で最後になるのが、とてもさびしいです(涙) ぜひまた再開されることをお待ちしております♪色々有り難うございました)との事です。		
新聞、TV等での報道	だれでも食堂開始前に 滋賀県庁にて毎日新聞 京都新聞 滋賀報知新聞 中日新聞の4社に趣旨説明を行いました。各社に興味を持って頂き、「だれでも食堂」の状況を各新聞に記載して頂きました。ロータリークラブがこのような奉仕事業を行っていることが紙上で地域に周知出来たことは大変意義の有ることだと考えます。		
事業予算	1,030,497 円		
事業執行額	756,170 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 池谷 博行

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	バウンドテニス親善交流大会 大津東ロータリーカップ		
実施日	2018年11月17日 (土)	↑ 継続事業の場合	2 年
実施場所	瀬田公園体育館		
協力団体	滋賀県バウンドテニス協会		
参加人数	会員 11 名 →→ 会員参加率 48 % 市民 72 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	事業目的: 若年者から高齢者まで、幅広い年齢層においてすることができるバウンドテニス大会を開催することにより、地域の人たちの交流とスポーツの振興及び健康増進をはかる。 事業内容: 一般の部と少年の部に分け、リーグ方式及びトーナメント方式により、順位を決め、1位から3位に入られた人たちに表彰状と賞品を交付する。また、バウンドテニス教室を開催し、バウンドテニスをしたことのない方等に対し、バウンドテニスの面白さや魅力を伝える。		
事業結果	多数の参加者を得て、盛大に開催することができた。それにより、地域の人たちの交流の場が設けられた。また、同大会を開催するについて、多数の会員の協力を得られた。		
新聞、TV等での報道	なし		
事業予算	120,000 円		
事業執行額	125,310 円		

2018-19年度

大津西

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 金子 憲司

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	仰木西公園清掃		
実施日	2019/4/18	↑継続事業の場合	40 年
実施場所	仰木西公園		
協力団体	無		
参加人数	会員 18 名 →→ 会員参加率 82 % 市民 0 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	毎年行われている事業で仰木西公園「ロータリーの森」清掃です。		
事業結果	毎年会員の多くが汗を流しながら清掃に励み、ゴミ袋50個を超えるごみを回収しています。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	円		

報告者 役 職 理事 / 社会奉仕委員長
氏 名 高 畑 修
担当委員会名 社会奉仕委員会

事業名	『ふるさと生活サポート応援隊』の展開				
実施日	平成30年12月～				
実施場所	栗東市内				
協力団体	栗東ライオンズクラブ、栗東青年会議所				
参加人員	会 員	35 名	会員参加率	65 %	
	市 民	25 名			
	その他	福祉団体、支援活動団体（者）、企業			20名 計80名
事業分野	☐ 1 人間関係	☒ 2 地域発展	☐ 3 環境保全	☐ 4 共同奉仕	☐ 5 その他
事業目的及び事業内容	近年、生活困窮世帯やひとり親家庭の増加に伴い、子どもの貧困が社会的問題となっている。特に、未来を託する青少年が生まれ育った環境に左右されることなく、元気にいきいきと活動し、等しく将来の夢が描ける生活環境づくりは官民に共通した今日的課題である。 こうした援助を必要とする家庭や子ども達への支援を社会奉仕活動の柱に掲げ、さまざまな支援活動の主宰者の聞き取りや子ども食堂などの実態調査を行った。そこで、これら支援活動の体質強化に資するための支援組織（『ふるさと生活サポート応援隊』）の設置を市内の奉仕団体（ライオンズクラブ、青年会議所）三者が提唱し、これの運営母体となる「栗東生活支援協議会」を市内の機関・団体、企業、市民の賛同の下に組織化した。 今年度は、次年度からの本格的実施に向けて、支援業務の体制や支援システムなどの事前業務に重点をおき、社会福祉協議会との連携しながら細部の調整を行った。				
事業結果	今年度は、支援体制づくりが中心となったが、以下の点で特筆すべき効果があった。 ① 市内の奉仕団体（RC、LC、JC）三者が連携して呼びかけ人となり、市民に対して社会的使命を啓発することができた。 ② 県庁での記者発表を通して、クラブの奉仕活動への取り組みが周知できた。 ③ 『ふるさと生活サポート応援隊』の運営資金に「ふるさと納税」の運用が見込まれたこと。 ④ 地元栗東市民からは、さまざまな物資の支援やボランティアの申し入れなどがあったこと。 ⑤ 新たな活動支援団体の誕生や福祉に対する市民意識の啓発に結び付いたこと。				
新聞、TV等での報道	滋賀県庁での記者会見の様子が当日のNHK番組「おうみ630」で放映されるとともに、翌日の朝刊（京都、中日、毎日）にも取り上げられ、我がクラブの取り組みが県下の各種支援団体や県民に啓発することができた。				
事業予算	1,000,000 円				
事業執行額	1,000,000 円				



社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 馬場 哲喜

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	環境保全事業「あどがわ花いっぱい運動」		
実施日	2019年11月10日・5月25日	↑継続事業の場合	10 年
実施場所	湖西バイパス通過予定地		
協力団体	高島市各事業所 等		
参加人数	会員 25 名 →→ 会員参加率 48 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	11月10日と5月25日に湖西バイパス通過予定地で毎年実施している「あどがわ花いっぱい運動」に本年も参加。11月はパンジー苗の植栽と周辺道路のゴミ拾いを行い環境美化に努めた。5月には春まき種播種を行った。		
事業結果	恒例となった花いっぱい運動に今年も参加させて頂きました。花を植えることにより見た目にもきれいになり空き缶、ペットボトル、プラスチック等のゴミ拾いもさせて頂き高島の顔といえるメインストリートの環境美化の一助になったと思っています。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	10,000 円		
事業執行額	10,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 馬場 哲喜

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

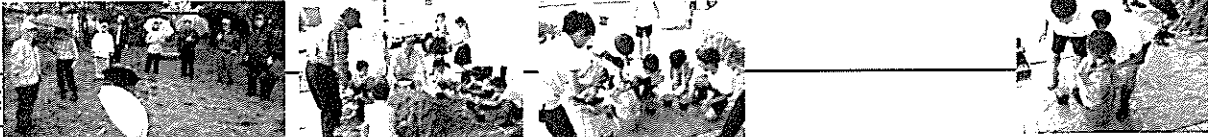
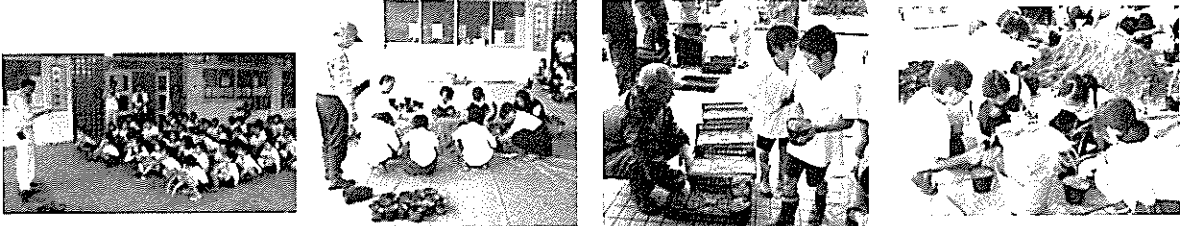
事業名	人道支援事業「パイプサポート提供」		
実施日	2018年11月13日・15日	↑継続事業の場合	2年
実施場所	高島市朽木支所・高島市マキノ支所芳斉センター		
協力団体			
参加人数	会員 40 名 →→ 会員参加率 80 % 市民 30 名 その他 市役所関係職員		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	山間部の庇、ガレージ等が大雪のため破損、倒壊を防ぐためパイプサポートを使用して守っていただく。両地域共RC会員による使い方の説明と各地域への配布作業を行った。		
事業結果	市民の皆さんのパイプサポートの要望数が当初300本でしたが昨年度と今年度で240本提供させていただきましたのでその地域で皆様に利用していただけるよう説明させていただいています。山間部の過疎、高齢者地域、豪雪地域への配布ということで家屋、ガレージ、自動車等の財産を守る取り組み、各市民の皆さんのこの事業に対する反応に手応えを感じています。		
新聞、TV等での報道	高島市広報誌に掲載		
事業予算	1,300,000 円		
事業執行額	1,358,640 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 財間 義祐

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	①環境学習会		
実施日	2018年6月8日&7月6日	↑継続事業の場合	約10年
実施場所	中主小学校		
協力団体	中主小学校、びわ湖の水と地域と環境を守る会		
参加人数	会員 15 名 →→ 会員参加率 38 % 市民 10 名 その他 中主小学校4年生と5年生 生徒さん251名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	進化型継続事業として、地元小学生のこどもたちに、身近な琵琶湖を大切にする心を育てる為の環境学習を実施しました。これまで対象は5年生だけでしたが、学校からの強い要望に応え、今回は4年生も対象としました。6月8日に先ず教室で琵琶湖のとりまく現状と問題を学んでいただき、7月6日の作業とこれから1年、びわ湖の再生のため、どのような環境学習を行うのかを説明。そして7月6日、朝10時半より中主小学校にて、大雨の中、ヨシの苗を一人1ポットずつ植えていただきました。これを学校の協力の下、小学校の池で秋まで育てていただきました。 事業  1年間の取り組みの元となる事業、今回は2倍の人数となりましたが、先生方のご協力もあり、スムーズに苗を植えていただく作業を終えました。事前に学習をしてからの作業で、子どもたちも興味と関心を持ちながら、まじめな気持ちで取り組んでくれているように思いました。 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	0 円		
事業執行額	他団体より 20000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 財間 義祐

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

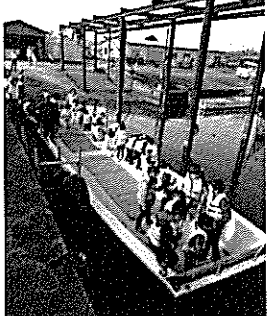
事業名	②みんなでヨシ苗を増やそう		
実施日	2018年11月 11日	↑継続事業の場合	約10 年
実施場所	あやめ浜から家棟川		
協力団体	びわ湖の水と地域と環境を守る会、中主漁業協同組合、水環境機構		
参加人数	会員 15 名 →→ 会員参加率 38 % 市民 229 名 その他 市民に会員家族も含む		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	びわ湖にとって大切なヨシ帯がどんどん減っています。このヨシの再生を行うため、マット苗16枚とポット苗170株を植えつけました。ヨシ苗の演奏を聴き、シジミの味噌汁で昼食をとるなど、天候にも恵まれ、地元の自然を楽しむこともできました。 		
事業結果	  継続することにより、あやめ浜から家棟川河口にかけてのヨシ帯の約7割が再生できました。ヨシ帯をふやすことにより、びわ湖の魚たちの生息場所が確保でき、美しいびわ湖の再生へとつながっていきます。     		
事業予算	715,000 円		
事業執行額	422,141 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 財間 義祐

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

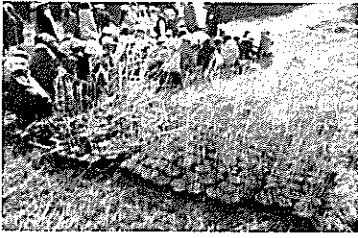
事業名	③琵琶湖の自然体験学習クルーズ③(11/24)と④(3/23)		
実施日	2018年11月24日 & 2019年3月23日	↑継続事業の場合	2 年
実施場所	あやめ浜から家棟川		
協力団体	中主漁業協同組合		
参加人数	会員 10 名 →→ 会員参加率 26 % 市民 30 名 その他 市民に会員家族も含む		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	クラブのホームページや親クラブ守山RCに呼びかけ、広く募集をして、昨年度の続きとなるびわ湖の自然体験学習クルーズの第3回目と4回目を行いました。昨年度乗船して興味を持ち、再度チャレンジする子どもたち、小さなお子さんも参加して、漁師の視点から見るびわ湖について学びました。保護者の方も引率だけでなく、ご自身も楽しく学んでいただいたようでした。    事業 びわ湖の生態について学んでいただく良い機会で継続していきたいと思います。クルーズごとに色々なハプニングや、釣れる魚も色々で、何度参加しても楽しく学べる事業だと思います。    新    		
事業予算	100,000 円		
事業執行額	101,203 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 財間 義祐

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	④あやめ浜 ヨシ植え事業		
実施日	2018年11月 29日 30日	↑継続事業の場合 約10年	
実施場所	あやめ浜		
協力団体	中主小学校		
参加人数	会員 20 名 →→ 会員参加率 51 % 市民 10 名 その他 中主小学校4年生5年生 251名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	中主小学校4年生と5年生の児童と引率教員のさんかをいただき、7月にこどもたちが一人1ポットずつ植えて、これまで大事にそだててくれたヨシ苗を、全員で浜に植えました。    一人1ポットずつという事に大変意味があり、この1ポットが、子どもたちのびわ湖の大切さを学ぶきっかけになったのではないかと思います。環境の大切さを感じていただき、自然や郷土を愛する大人への育ってくれることを願います。       		
事業予算	0 円		
事業執行額	0 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 財間 義祐

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	⑤漁民の森づくり		
実施日	2019年3月 9日	↑継続事業の場合	約10年
実施場所	大篠原の里山		
協力団体	大篠原森林生産協同組合		
参加人数	会員 5 名 →→ 会員参加率 13 % 市民 約200 名 その他 中主小学校4年生5年生 251名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	びわ湖の環境を守るには、先ず山からきれいにしていこうと継続している事業です。地域の方々と協力して、里山への植樹を行いました。		
事業結	  		
今年も姉妹クラブとの交流事業と日程が重なり、参加人数は少なめでしたが、環境は長年かけて良くしていくものであり、毎年事業を続けていくことこそが大切なので、今年も続けられた事はよかったと思います。			
   			
事業予算	200,000 円		
事業執行額	270,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 周防 清二

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	グリーンふくろう基金		
実施日	2019年5月15日	↑継続事業の場合	8 年
実施場所	例会場		
協力団体	なし		
参加人数	会員 41 名 →→ 会員参加率 76 % 市民 7 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	「グリーンふくろう基金」は、社会に貢献されている団体に活動補助金を授与する事業で、太陽光発電売電益を原資として平成24年から継続されてきた。毎年1月から募集を開始し、3月末をもって締め切り、4月に選考委員会を開催し5月に授与式を行う。授与された団体からは事業報告書を提出いただき、その中から3月の例会で報告いただく。		
事業結果	昨年度授賞団体 … 12団体 (内4団体が3月13日の例会で報告) 今年度受賞団体 … 7団体 (申込9団体、5月15日の例会で授与) 		
新聞、TV等での報道	1月に地元新聞で募集広告。ホームページでも募集。		
事業予算	300,000 円		
事業執行額	210,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 柿本健三

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	熊本大地震「益城町 笑顔復活プロジェクト」		
実施日	2018年7月1日～2018年12月末日	↑継続事業の場合	2 年
実施場所	熊本県益城郡益城町		
協力団体	熊本りんどうロータリークラブ・益城町生活再建課・益城町教育委員会		
参加人数	会員 55 名 → 会員参加率 100 % 市民 約1500 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	熊本大地震より2年以上が経過しましたが、いまだに応急仮設住宅に約1万戸、約3万人以上もの方々が暮らされておられます。当クラブでは、一番被害が大きかった益城町にある「熊本りんどうRC」さんから、現地の復興支援に対するニーズを直接確認し応急仮設住宅においてお住まいの方々と、教育の遅れ等で一番苦しんでおられる子育て世代の方々に、熊本りんどうRCさんと合同で3つの事業に取り組みました。 ①仮設住宅及びみなし仮設の小中学生を対象にした寺子屋学習塾の開校 ②益城町内の2つの中学校へ新入学する仮設住宅及び みなし仮設の新入生への制服補助 ③益城町内の小学校に入学する新入生にロータリーロゴ入り鉛筆と消しゴムの贈呈		
事業結果	①益城町テクノ仮設団地内の談話室内に寺子屋を開校し 応急仮設住宅に暮らしている小学生を対象に勉強の遅れを取り戻すために、夏休みの期間を利用して「寺子屋学習塾」を開校いたしました。お盆明けの8月24日～29日の6日間で開催いたしました。熊本大学の大学生講師2名により夏休みの宿題指導、ドリルなどの宿題外の学習指導、休憩時間や学習が終わった後はクラブづくりやオセロ大会、ボール遊びなどの体験学習を行いました。6日間の開催で21名の子供たちの参加がありました。 ②益城町には、木山中学校、益城中学校の2校あります。進学する生徒は、毎年約280名進学をしています。そのうち今年は仮設住宅、みなし仮設の入居生徒32名へ2018年12月16日に熊本 益城町熊本空港ホテルエミナースにて制服贈呈式を開催いたしました。出席者生徒、保護者含め31組に出席いただきました。 ③益城町町立小学校へ新入学する児童への地震の被災にも負けず勉学にがんばってもらいたいとエールの気持ちをこめてあすかRC・熊本りんどうRCのロゴを入れた鉛筆12本1ダースと消しゴムのセットを贈呈しました。益城町長内 5小学校 327名に対して贈呈させていただきました。		
新聞、TV等での報道	くまもと経済（雑誌）・益城町広報誌		
事業予算	2,332,800 円		
事業執行額	1,395,996 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

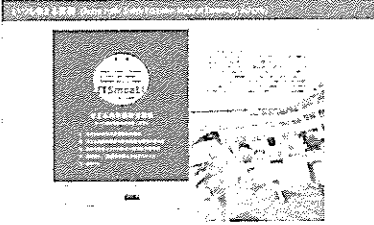
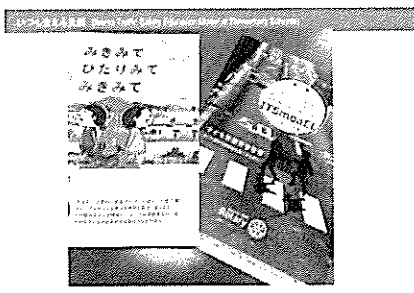
氏 名 : 佐藤 謙一

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	左京さくら祭り		
実施日	4月 6日	↑ 継続事業の場合	9 年
実施場所	左京の森		
協力団体	左京グリーンサポート		
参加人数	会員 10 名 →→ 会員参加率 36 % 市民 150 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	地域の方々との交流と左京の森の保全を目的として継続事業として行っている。クラブとしてはブースを設け、バザーを行いその売上金を左京グリーンサポートに寄付。また地域の方によるお茶席にお菓子の提供。また桜の苗（元会員からの寄付）の販売を行い、その売上金も寄付。植樹は左京グリーンサポートにお願いする。		
事業結果	会員からの寄付や品物の提供によりバザーを行い、その売上金から10万円を左京グリーンサポートに寄付した。お茶席のお菓子は無料で地域の方々に振舞われ盛況であった。毎年植樹している桜がきれいな花を咲かせており、継続事業の喜びを感じられた。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	20000円（菓子代） 円		
事業執行額	18360円 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長
 氏 名 : 中谷裕二良
 担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	ITSmoaEL(いつも会える笑顔) (Ikoma Traffic Safety Education Model at Elementary Schools)		
実施日	2018年10月～	↑継続事業の場合	0 年
実施場所	生駒市内小学校・幼稚園・保育園・警察署等他 全国の小児の交通安全教育の現場		
協力団体	生駒市・生駒市教育委員会・奈良県警生駒警察署・奈良交通・生駒交通・奈良近鉄タクシー他3団体		
参加人数	会員 約14 名 →→ 会員参加率 70 % 市民 約150 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
本企画は交通事故が統計的に増加する年齢(6歳～7歳児)の「道路横断行動」を発達心理学から考え、施すことの出来る施策(プログラム)を生駒ロータリークラブと関係・協力団体が独自に研究開発し、パッケージとして地元の生駒は元より、広く日本全国のロータリークラブ、自治体にも有効活用をしていただこうとしたプロジェクトです。 			
事業結果			
本プロジェクトにおいて完成したプログラムはパッケージとして必要な学校、園、警察署、自治体、交通事業者等が無償で使用出来るように、クリエイティブ・コモンズ 表示 - 非営利 - 改変禁止 4.0 国際 ライセンスの下に提供されています。長期に渡り地域社会の子ども達の交通安全の為にツールとして提供されます。 専門家の大阪国際大学教授 山口直範氏をスーパーバイザーとし、奈良県警生駒警察署、生駒市、生駒市防災安全課、生駒市立東小学校、なばた幼稚園、ロータリー財団のご協力、生駒交通株式会社様、奈良交通株式会社様、奈良近鉄タクシー様に後援をいただき、内容の検討から実施時の場所、人員の協力をいただきました。また交通事業者には安全運転教育の教本として利用していただきます。 			
新聞、TV等での報道			
毎日新聞社奈良支局(紙面)・奈良新聞社報道部(紙面)・近鉄ケーブルネットワーク(番組)の取材を受けました。また企画段階から奈良新聞社からの取材を受け、生駒市役所にて開催された報告会の模様と合わせて、全10段の特集記事として、各代表に対するインタビュー内容を含めて大きく掲載されました。			
事業予算	1,388,840 円		
事業執行額	1,388,840 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕部門委員長

氏 名 : 松井 大典

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕部門委員会

事業名	樫原ロータリークラブ ジュニアサマースクール		
実施日	平成30年7月23～25日(2泊3日)	↑継続事業の場合	3年
実施場所	伊勢市 青少年研修センター		
協力団体	後援 樫原市教育委員会・田原本町教育委員会・明日香村教育委員会		
参加人数	会員 14 名 →→ 会員参加率 31 % 市民 名 その他 参加児童80名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	樫原市及び近隣市町村の小学生を対象に、規律ある集団生活や多くの出逢いを通じて、豊かで美しい思いやりの心やコミュニケーション力を育て、地域社会の健全な発展に寄与する青少年育成することを目的とする。		
事業結果	参加者は男女別に8つの班に別れて集団行動を行った。各班の旗づくりやゲーム大会、自らが火をおこして青竹を飯ごうとした野外クッキング、キャンプファイヤー、五十鈴川での川遊びなどの楽しいプログラムと、修養団講師による、心豊かになるおはなしや清掃奉仕や礼儀作法を学ぶといった心を磨くプログラムを取り混ぜて行程を組んだ。参加した子供たちに、感想文を書いていただいたが、多くの子供たちが夏休みの楽しい思い出ができたこと、友達がたくさんできたことに加えて、命の大切さと感謝の心を学ぶことができたことに触れている内容が見られ、本事業の目的であった、これからの社会を支える青少年の健全育成、規律ある集団行動を通じて豊かで美しい思いやりの心を育むことができたと感じている。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	1,680,000 円		
事業執行額	1,625,372 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 野矢 明

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	「こども奈良ソムリエ」育成プロジェクトver2.0		
実施日	H30. 11. 18, H30. 12. 16, H31. 2. 24, H31. 3. 10	↑ 継続事業の場合	2 年
実施場所	春日山・春日大社、奈良町周辺、奈良大学、明日香村周辺		
協力団体	奈良大学、ローターアクトクラブ		
参加人数	会員 70 名 → 会員参加率 25 %		
	市民 70 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	「誇りを持って奈良を語れる青少年を育成する」事を目的に昨年実施された「こども奈良ソムリエ」育成プロジェクトは、こども達にとって地元の歴史・文化を身近に感じ、奈良の地に蓄積された歴史資産や伝統を再認識する大変貴重な機会となりました。 本年度は、「万葉集」をキーワードに、歌に詠まれた地を直接訪れ、先人たちの思いを共有することで子供たちが、より奈良を好きになるきっかけを作ると共に、「自らの言葉で自分たちのまちを語る事の出来る青少年を育成する」ことを目指します。		
事業結果	自分たちの暮らす地域の伝統・文化・現状をより深く理解するとともに、親子ともに共通の認識を持って地域を保護・育成して行こうとする雰囲気醸成することができた。 ・第1回 : 平成30年11月18日(日) 春日山・春日大社 ・第2回 : 平成30年12月16日(日) ならまち周辺 ・第3回 : 平成31年 2月24日(日) 奈良大学 ・第4回 : 平成31年 3月10日(日) 明日香村周辺(修了式含む)		
新聞、TV等での報道	第2回の事業(ならまち周辺)が、毎日新聞・奈良新聞・奈良テレビにて報道された。		
事業予算	1,600,000 円		
事業執行額	1,700,000 円		

2018-19年度

奈良

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 野矢 明

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	ふるさと美化運動		
実施日	2018年9月2日	↑継続事業の場合	年
実施場所	奈良公園周辺		
協力団体	奈良県		
参加人数	会員 20 名 →→ 会員参加率 15 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	奈良県の実施する『クリーンアップならキャンペーン月間』にあわせ、地域の清掃活動を実施する。		
事業結果	ボランティア活動を通してさわやかな汗を流すとともに、あらためて美しい奈良づくりを意識する良い機会となった。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	20,000 円		
事業執行額	20,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 野矢 明

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	天坊まつり 東大寺福祉療育病院		
実施日	2018年9月15日	↑継続事業の場合	43 年
実施場所	東大寺福祉療育病院		
協力団体	一条高校ダンス部、インターアクトクラブ、ローターアクトクラブ		
参加人数	会員 25 名 →→ 会員参加率 20 % 市民 100 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	東大寺福祉療育病院主催の「天坊まつり」の運営協力		
事業結果	東大寺福祉療育病院様の入園児・者や通園児・者及びその家族、近隣の地域の方、事業所等全ての関わる方々が本イベントを通して楽しい時間を共有し相互の交流を図ることができた。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	200,000 円		
事業執行額	200,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 伊東 月臣

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	献血奉仕		
実施日	2018年9月9日	↑継続事業の場合	28 年
実施場所	ならファミリーの駐車場		
協力団体			
参加人数	会員 24 名	→→ 会員参加率	70.6 %
	市民 78 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	創立当初よりの継続事業で、真夏に血液が大変不足しており、大きな成果を上げていると評価されております。 本年度も、ならファミリーの駐車場で献血運動を開催しました。受付に来られた方には「献血ご協力有難うございました。奈良東ロータリークラブ」のシールを貼った粗品をお渡しました。		
事業結果	お声掛けで多くの方に来ていただき、受付の前に行列が出来て、あまりお待ちをするのは申し訳なく、お声掛けを止めたときもありました 受付総数78名 400ml採血 58名 200ml採血 3名 不採血者数 17名 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	75,000 円		
事業執行額	56,097 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 伊東 月臣

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	みなみふれあいへスティバル		
実施日	2018年10月25日	↑継続事業の場合	年
実施場所	奈良市南福祉センター		
協力団体	都南地域包括センター、南部公民館、南部ブロック万年青年クラブ、生活介護こっから		
参加人数	会員 34 名 → 会員参加率 85.3 % 市民 250 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	近年の少子高齢化、核家族化にともない近所付き合いの希薄化などを起因とする孤立する住民が増加する中、社会的弱者といわれる高齢者、子供そしてその家族の皆さんに少しでもお役に立てる事業を考えて高齢者及び子供たちとのふれあい、楽しいひと時を醸し出すことを趣旨とし、事業としては、子供の遊びコーナー（ぷかぷかすくい、輪投げ、カプセル釣り）、高齢者と子供のゲーム、ファミリーコンサート、ぜんざいの振舞い、パン授産品販売、お茶席、共同募金、バザー、ビンゴゲームを開催		
事業結果	地域のしみんだより、みなみ通信、都南地域包括支援センター、南部地域自治連合会、地区社会福祉協議会、民生児童委員会、万年青年クラブ等に広報していただき、一般市民の方々の参加で当日何名の方が参加して頂けるか大変心配していましたが、250名という多くの方々ご参加いただき大成功裡の終わり、またメンバーの一致団結で事業が出来素晴らしい一日となりました		
新聞、TV等での報道			
事業予算	300,000 円		
事業執行額	225,718 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 道端 孝治

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	市民メディカルラリーへの参加と協賛		
実施日	2018年11月18日 (日)	↑継続事業の場合	年
実施場所	イオンモール高の原		
協力団体	市民メディカルラリー委員会、奈良市消防団、奈良市消防局		
参加人数	会員 46 名 → 会員参加率 5 % 市民 100 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	市民メディカルラリーとは、医療資格を持たない市民がチームを組み、仮想の災害現場において、一般市民ができる災害医療対処の技術方法を競うことで、災害医療の基本を理解し、災害関連死を減らすことを目的とされています。ロータリアンでも災害時現場で何ができるかを考えていただければと思います。協賛者として成績優秀な1チームをロータリー賞として表彰させていただきます。		
事業結果	仮想の災害現場においてロータリアンが危機迫る被災者をリアルに再現し、メディカルラリー参加者は、真剣に災害対処の技術を競われておられました。災害現場で何ができるかを深く考えさせられる一日でした。ロータリー賞として成績優秀チームを表彰致しました。		
新聞、TV等での報道	奈良新聞にて市民メディカルラリーが紹介されました。		
事業予算	100,000 円		
事業執行額	100,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 道端 孝治

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	帝塚山社会福祉協議会 「おしゃべりサロン」 協賛		
実施日	2018年3月24日 (日)	↑継続事業の場合	3 年
実施場所	介護老人福祉施設アンジェロ 2階サロン		
協力団体	帝塚山社会福祉協議会		
参加人数	会員 3 名 →→ 会員参加率 7 % 市民 60 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	高齢者の孤独感の解消、高齢者の引きこもり防止を目的とした、65歳以上の誰もが参加できる「おしゃべりサロン」に協賛金を提供し、ケーキやコーヒー等の費用としていただき、高齢者のふれあいと絆づくりに協力する。		
事業結果	地域から60名以上の参加があり、普段の「おしゃべりサロン」とは一味ちがう内容になったと感じました。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	120,000 円		
事業執行額	120,000 円		

2018-19年度

奈良大宮

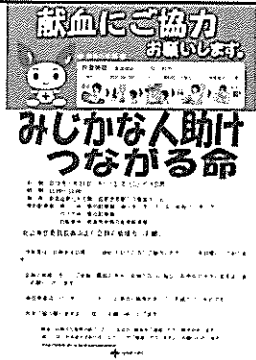
ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 森山 斗福

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

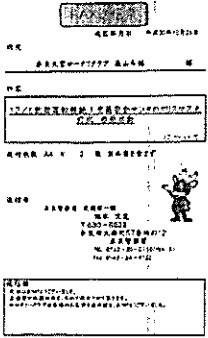
事業名	献血運動		
実施日	2019年1月24日～1月27日	↑継続事業の場合	年
実施場所	近鉄奈良駅ビル献血ルーム		
協力団体	奈良県赤十字血液センター 日本赤十字社		
参加人数	会員 36 名 →→ 会員参加率 60 % 市民 198 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	献血の大切さと協力 大宮ロータリーの会員及び家族、社員が献血の協力によって 多くの皆様に献血の大切さを知ってもらう活動 		
事業結果	約200名の方が献血をしてくださり、血液センターの方から大変感謝される。 大宮ロータリーとしても4日間の献血協力により地域に大変貢献できました。		
新聞、TV等での報道	なし		
事業予算	150,000 円		
事業執行額	150,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 森山 斗福

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	年末交通安全啓発活動		
実施日	2018年12月5日	↑継続事業の場合	年
実施場所	奈良警察署～JR奈良駅		
協力団体	奈良警察		
参加人数	会員 18 名 →→ 会員参加率 35 % 市民 約30 名 その他 保育園児 25名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	年末の飲酒運転撲滅 奈良警察署の壁面に交通安全サンの啓発幕を取付、奈良市民に飲酒及び安全運転の呼びかけ。 		
事業結果	継続事業なので年末恒例になっており、地域の人には大変良い啓発になっている。		
新聞、TV等での報道	奈良新聞で取り上げていただきました。 		
事業予算	300,000 円		
事業執行額	162,160 円		

2018-19年度

桜井

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 中田 昭弘

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	桜井市立図書館への図書寄贈		
実施日	2018年9月25日	↑ 継続事業の場合	10 年
実施場所	桜井市立図書館への図書寄贈		
協力団体	自主事業		
参加人数	会員 17 名 →→ 会員参加率 100 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	読書離れが進んでいる昨今、地域子ども達に本に慣れ親しんでほしいという願いから図書の寄贈活動を行いました。		
事業結果	図書館へ訪れるたびに寄贈の図書は貸し出し中となっており、寄贈本の選択が、良い結果につながっていると思われる。		
新聞、TV等での報道	特になし		
事業予算	150,000 円		
事業執行額	150,000 円		

2018-19年度

桜井

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者	役	職	: 社会奉仕委員長
	氏	名	: 中田 昭弘
担当委員会名: 社会奉仕委員会			

事業名	清掃活動・募金活動（ロータリーデー）		
実施日	2019年4月28日	↑継続事業の場合	4 年
実施場所	桜井市芝運動公園		
協力団体	自主事業		
参加人数	会員 17 名 →→ 会員参加率 100 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	自クラブが行う青少年奉仕活動の一環事業「学童軟式野球大会」開催後に清掃活動を行う。また、ポリオ撲滅のための募金活動を行う。		
事業結果	野球大会に来ていた保護者や関係者にロータリーデーのチラシを配りながら募金活動を行ったことにより、ロータリーの事業内容や活動を知ってもらえた。清掃活動を行ったことで地域の美化運動が活発になった。		
新聞、TV等での報道	奈良新聞		
事業予算	150,000 円		
事業執行額	150,000 円		

2018-19年度

桜井

ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 中田 昭弘

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	イギリス短期ホームステイ事業		
実施日	2019年3月25日～4月3日	↑継続事業の場合	4年
実施場所	イギリス・ブライトン		
協力団体	自主事業		
参加人数	会員 17 名 →→ 会員参加率 100 % 市民 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	地元の高校から1名、イギリスに短期留学生として派遣することにより、将来の担い手育成を目的とする。		
事業結果	派遣国にて日本の文化を伝えるなど、日本の良さを知ってもらえ、また、自分の所属高校などで、自身の体験を通して、その経験を活動に反映することができた。		
新聞、TV等での報道	特になし		
事業予算	0 円		
事業執行額	200,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 竹上 茂

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	車椅子寄贈		
実施日	2018年10月28日 (日)	↑継続事業の場合	4 年
実施場所	社会福祉法人恩賜財団済生会中和病院		
協力団体	社会福祉法人恩賜財団済生会中和病院		
参加人数	会員 10 名 →→ 会員参加率 33 % 市民 300 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	昨年度に引き続き、済生会中和病院へ車椅子寄贈 (3台)		
事業結果	今年は、予算的な事情で昨年 (5台) より3台になってしまいましたが、当日は、「健康フェア」という催しの中で、寄贈式の為多くの観衆 (幼稚園児、保護者、一般市民) に見守られ行う事ができた  		
新聞、TV等での報道	健康フェア—ニュース (病院内宣伝広報誌)		
事業予算	114,000 円		
事業執行額	114,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 竹上 茂

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

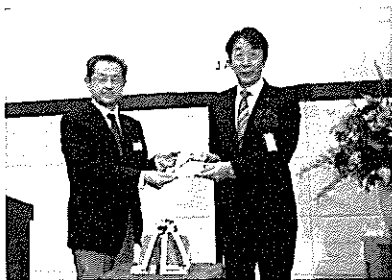
事業名	第5回やまとまほろばRC会長杯 少年サッカー大会		
実施日	2019年4月29日 (月・祝)	↑ 継続事業の場合	5 年
実施場所	奈良県フットボールセンター		
協力団体	桜井市サッカー協会、奈良新聞社		
参加人数	会員 16 名 →→ 会員参加率 52 % 市民 約400 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	当クラブ設立以来続けている事業であり、子供たちの健全な育成及び、保護者の方々へのロータリー奉仕の周知等を行うのに絶大な効果を見込んでいる。		
事業結果	平成最後の大会にふさわしく、晴天のもと、クラブメンバーも多数参加して大いに盛り上がった  		
新聞、TV等での報道	奈良新聞に会長挨拶、参加チーム名簿（写真付）を掲載（掲載日 4/26、4/27、4/28、4/29、4/30、5/26）		
事業予算	612,000 円		
事業執行額	627,002 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会

氏 名 : 竹上 茂

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員長

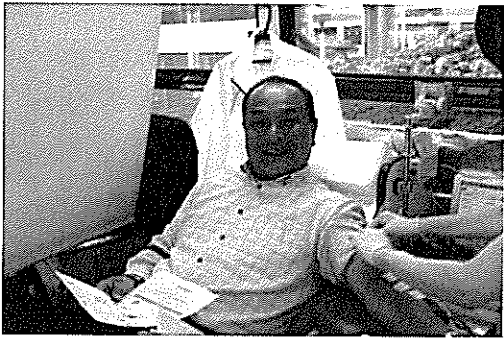
事業名	桜井市内小中学校へ歴史にまつわる図書を寄贈		
実施日	2019年5月19日 (日)	↑継続事業の場合	年
実施場所	THE KASHIHARA		
協力団体	無		
参加人数	会員 29 名 →→ 会員参加率 91 % 市民 名 その他 60名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	設立5周年記念事業として、クラブ所在地である桜井市内の小学校（11校）、中学校（4校）へ歴史にまつわる図書を寄贈。「やまとはくにのまほろば・・・」と歌われたこの桜井という地がいかに素晴らしいところであるかを子供たちに学んでほしい		
事業結果	設立5周年記念式典（5/19）において、桜井市教育長 上田陽一様にお越しいたぎ贈呈セレモニーを行なった  		
新聞、TV等での報道	奈良テレビ「ゆうドキッ」で紹介された		
事業予算	196,020 円		
事業執行額	196,020 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 樋口俊夫

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

事業名	献血活動		
実施日	2018年9月10日・2019年4月26日	↑継続事業の場合	20 年
実施場所	奈良県王寺町JR王寺駅前		
協力団体	奈良県赤十字社・王寺町日赤有効会		
参加人数	会員 12 名 → 会員参加率 80 % 市民 88 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	一人でも多くの方に献血に協力をして頂きそして赤十字社、町の有功会に協力をする。		
事業結果	駅の歩道橋の多くの通行人に献血を呼びかけ献血に協力をして頂く事が出来また、数名の会員が自ら献血に協力をしました。  		
新聞、TV等での報道	無し		
事業予算	0 円		
事業執行額	0 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長
 氏 名 : 樋口俊夫
 担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

事業名	介護老人施設ホームへの音楽慰問		
実施日	2019年5月18日	↑継続事業の場合	3 年
実施場所	奈良県河合町介護老人施設「奈良ベテルホーム」		
協力団体			
参加人数	会員 6 名 →→ 会員参加率 20 % 市民 名 その他 施設の入所者の方達 50名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	お年寄りの人達に、自分が生きてきた場面を歌で思い出して頂き、楽しい一時を過ごして頂く事。オペラ歌手の先生に来て頂き、先生のリードで入所者の方達と一緒に自分達の若かりし頃の事を思い出して頂き、メンバーも一緒に加わり歌を歌いながら体操をして、お年寄りの思い出話をうかがったり、折り紙を折ったりと楽しい時間を過ごします。		
事業結果	今年で3年ですがいつも楽しい時間をご一緒に過ごさせて頂き、感動を頂戴して帰ります。  		
新聞、TV等での報道	無し		
事業予算	30,000 円		
事業執行額	30,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 樋口俊夫

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

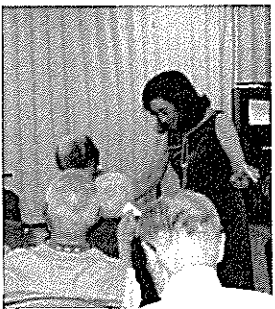
事業名	引退盲導犬募金活動		
実施日	2019年6月1日	↑継続事業の場合	2 年
実施場所	奈良県王寺町JR王寺駅歩道橋		
協力団体	特定非営利活動法人日本サービスドッグ協会		
参加人数	会員 12 名 → 会員参加率 80 % 市民 1000 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	目的：盲導犬で活動している間は補助金があるのですが、引退をした盲導犬には補助金はないのです。犬も人間と一緒に、年を重ねてくると足は動かなくなり寝たきりになったりします。紙おむつが必要になったり、介護の補助用具が必要になったり、また、引退盲導犬を引き取ってくれるサポーターの人も必要です。そのための活動です。 事業内容：現役盲導犬数頭とユーザーの人達とご一緒に募金を呼びかけます。また、王寺町のゆるキャラ「雪丸君」にも参加をして頂き募金の呼びかけを協力して頂きます。		
事業結果	多くの歩道橋を通行する人々が立ち止まって、盲導犬に興味を示して下さり多くの募金をして頂きました。2時間で73,426円募金を頂戴してご寄付をしました。これからもこの活動は継続事業にしたいと思っています。   		
新聞、TV等での報道	無し		
事業予算	0 円		
事業執行額	0 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 樋口俊夫

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

事業名	介護老人施設ホームへの音楽慰問		
実施日	2019年6月8日	↑継続事業の場合	11 年
実施場所	奈良県平群町介護老人施設「悠々の郷」		
協力団体			
参加人数	会員 12 名 →→ 会員参加率 50 % 市民 名 その他 施設の入所者の方達 50名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	お年寄りの人達に、自分が生きてきた場面を歌で思い出して頂き、楽しい一時を過ごして頂く事。オペラ歌手の先生に来て頂き、先生のリードで入所者の人達と一緒に自分達の若かりし頃の事を思い出して頂き、メンバーも一緒に加わり歌を歌いながら体操をして頂いたり、お年寄りの思い出話をうかがったり、会員だけの歌「上を向いて歩こう」を歌ったりと。毎年、入所者の皆様は私達が来るのを待って下さっているようです。		
事業結果	毎年同じ顔ぶれのご老人やまた新しいご老人がいらっしゃり、歌手の先生がおじいちゃんやおばあちゃんの今、思ってたらしい事をお聞きして下さり、その方達のお気持ちが伝わってきます。いつも思うことですが、このようなコンサートをさせて頂き、私達にも喜びを頂き感謝をさせて頂いています。   		
新聞、TV等での報道	無し		
事業予算	30,000 円		
事業執行額	30,000 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 木下庄司

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	長期入院患者の不安を去除く環境を支援する事業		
実施日	平成31年3月4日～平成31年4月9日	↑継続事業の場合	年
実施場所	大和高田市立病院東病棟5階		
協力団体	なし		
参加人数	例会 85 名 →→ 会員参加率 88 % 贈呈式 15 名 その他 贈呈式では病院関係者約20名, アート製作学生8名, 取材記者10名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	長期入院患者の不安を去除く環境を支援する事業として、大和高田市立病院東病棟5階の廊下壁部分約80㎡にわたって大和高田市及び周辺地域の季節の移り変わりを奈良芸術短期大学の学生たちによって壁画を作成していただきました。製作期間は平成31年3月4日～3月14日。製作終了後、3月28日には贈呈式を行い。4月9日にはクラブ例会で大和高田市立病院、岡村院長による卓話をいただきました。		
事業結果	入院患者が生活していた環境を病院内に再現することにより、それまでの殺風景な景色が改善され、患者本人はもとより、見舞客も少しでも気持ちになるものと思います。さらにそうしたことは患者をケアする病院内スタッフの心の癒しにもつながり、最終的には患者の心のケアに繋がるものと確信する。		
	 		
新聞、TV等での報道	贈呈式当日、NHK奈良放送局の取材があり、同日夕方、同局番組で放映された。また新聞各社からも取材があり、6社の新聞紙上に掲載された。		
			
事業予算	1,391,196 円		
事業執行額	1,391,196 円		

2018-19年度

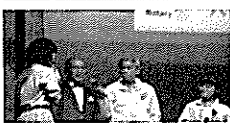
日本ロータリーEクラブ2650 ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 澤田 収

担当委員会名: 社会奉仕委員長

事業名	ハピネスフェスティバル 2018		
実施日	2018年10月6日	↑継続事業の場合	年
実施場所	福井市フェニックスプラザ		
協力団体			
参加人数	会員 18 名 →→ 会員参加率 39 % 市民 190 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	演奏や合奏など、障害者含め5組の方々にご出演いただき「幸せを考えるコンサートを実施」しました。		
事業結果	子供たちの合唱や子供太鼓、シニアの方々の合唱、聴覚障害者の奇跡と言われる演奏など、5組の団体の方々にご出演いただき、音楽を通じて幸せを考える機会を提供いたしました。養護施設の子供たちをはじめとして、地域の方々役200名にご参加いただき障害者と健常者の心と心の触れ合いができました。またこの取り組みはRIのTHE ROTARIAN にも取り上げられました。      		
新聞、TV等での報道	福井タウン誌「ULALA」10月号掲載		
事業予算	715,785 円		
事業執行額	715,785 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 青少年奉仕委員長

氏 名 : 堀江 大典

担 当 委 員 会 名 : 青少年委員会

事業名	スマホ・ケータイ安全教室（岐阜）		
実施日	2018年7月18日	↑継続事業の場合	年
実施場所	岐阜県羽島郡笠松町長池 6 4 2 羽島郡笠松町立松枝小学校		
協力団体	NTTドコモCS東海さま		
参加人数	会員 8 名 →→ 会員参加率 17 %		
	市民 112 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	スマホ・ケータイ安全教室（45分） 講師 大橋正和会員 スマホ・ケータイ電話の使い方、ルール、マナー SNSのトラブル事例、トラブル防御法他 ＊従来はNTTドコモCS東海さんより講師を派遣して頂いたが、大橋会員が独自でパワーポイントを作成して、ユニークな発想で講師をして頂きました。		
事業結果	・トラブルの起こり易い夏休みの前に、この事業を開催したいという学校の強い要望に応えられたことは、とても良かった。 ・従来ならば講師は、NTTドコモCS東海さんに依頼するが、夏休み前の繁忙期で、講師が派遣できない為に、当クラブの大橋会員の独自の資料作成して、オール自前での安全教室を開催した事にとっても意義があった。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	0 円		
事業執行額	0 円		

2018-19年度

日本ロータリーEクラブ2650 ロータリークラブ

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 青少年奉仕委員長

氏 名 : 堀江 大典

担当委員会名 : 青少年委員会

事業名	スマホ・ケータイ安全教室（福井）		
実施日	2018年11月14日	↑継続事業の場合	年
実施場所	福井県福井市開発 1-1008 福井市立啓蒙小学校（体育館）		
協力団体	NTTドコモCS東海さま		
参加人数	会員 11 名 →→ 会員参加率 24 %		
	市民 228 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	スマホ・ケータイ安全教室（45分） スマホ・ケータイ電話の使い方、ルール、マナー SNSのトラブル事例、トラブル防御法他 13:00～14:00 集合、会場設営、準備（体育館） 14:00～14:55 授業5限目 スマホ・ケータイ安全教室 講師 一ノ田悦雄様 補助山口有以子課長様（NTTドコモC		
事業結果	スマホ・ケータイ安全教室（55分） 講師 一ノ田悦雄様 NTTドコモCS北陸 スマホ・ケータイ電話の使い方、ルール、マナー、SNSのトラブル事例、トラブル防御法他 ＊例年通りNTTドコモCS北陸さんより女性講師を派遣して頂きましたが、 今回は男性の一ノ田悦雄様が講師を務めて頂きました。		
新聞、TV等での報道	福井新聞、福井放送、福井CATVでは児童のインタビューもありました。		
事業予算	0 円		
事業執行額	0 円		

社会奉仕部門事業報告書

報告者 役 職 : 青少年奉仕委員長

氏 名 : 堀江 大典

担当委員会名 : 青少年委員会

事業名	岐阜長良川稚鮒放流事業		
実施日	2019年4月20日	↑継続事業の場合	年
実施場所	岐阜市長良51-2長良川鶴飼ミュージアムあずまや		
協力団体	岐阜城ロータリークラブ (2630地区)		
参加人数	会員 11 名	→→ 会員参加率 24 %	
	市民 137 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	・2015年に世界農業遺産に認定された「清流長良川の鮎」（岐阜県）のなかで里川として人が管理するシステムを「長良川システム」と称し、世界的に認められました。そしてこの「長良川システム」について、地域の将来を担う子ども達と一緒に、稚鮎の放流事業を通して、その学びの実践としたい。またこの事業を通じて地元のRCとの連携を図り、ロータリアンとしての友情の絆を深める為に行いました。		
事業結果	前半は岐阜城ロータリークラブ澤田会長の主旨説明、柴橋岐阜市長の挨拶、岐阜県里山振興課藤井様による「長良川システムについて」の判り易い解説とクイズを行いました。 ・後半は参加者全員が、川岸に下りて稚鮎放流事業を開催しました。堤が急な階段の為、稚鮎はロータリアンのバケツリレーによって放流用滑り台まで運び、そこから順番に子どもたちに稚鮎を放流させました。何よりも安全の確保を最優先としました。一時間で約15000匹の稚鮎が長良川に元気よく放流されました。 ・地元岐阜城ロータリークラブの主催事業に協力した形となりましたが、地元メンバーが、開催方法や動員など何度も打合せに参加して、実現することとなりました。岐阜城16名Eクラブ11名の少数の要員体制で、当日100名ほどの人員を事故無く、誘導出来た事はとても良かったと思いました。 ・柴橋岐阜市長は放流事業まで参加して頂き、ロータリー運動にとって地域奉仕、青少年奉仕の成果は大きいと感じました。		
新聞、TV等での報道	中日新聞、岐阜新聞にも掲載、報道されました。		
事業予算	80,000 円		
事業執行額	80,000 円		

ロータリークラブ社会奉仕事業に関するアンケート

【 ロータリークラブ】

2018年12月20日(木) 〆切

1. 貴クラブでの継続事業について、お答え下さい。
(今年度未実施の事業は、昨年度のデータを記入して下さい)

	事業名	継続 年数	会員 参加率	市民 参加数
1		年	%	名
2		年	%	名
3		年	%	名

2. 1でご回答いただいた事業について伺います。それぞれの事業において毎年進化・発展させているような取組みや、より会員、市民参加数を増やされるような取組みはされておられますか？あればその内容についてお聞かせ下さい。

3. その他継続事業や奉仕事業について質問や相談等ございましたら、ご自由にご記入をお願い致します。

4. 地区社会奉仕委員会について。地区社会奉仕委員会はこれからも各クラブの お役に立てる取組みを企画して参りたいと考えております。当委員会に期待したい事、取り組んで欲しいテーマや課題等ございましたらご記入をお願いします。

【ご提出先】ガバナー事務所 大石 FAX:075-343-2651 Email:oishi@rid2650.gr.jp

1.貴クラブでの継続事業について、お答え下さい。
(今年度未実施の事業は、昨年度のデータを記入して下さい)

	クラブ名		事業名	継続 年数		会員 参加率		市民 参加数	
1	綾部	1	水無月クリーン作戦(ローターアクト合同)	30	年	95	%	多数	名
		2	綾部市文化祭への参加団体への協力	25	年	20	%	多数	名
		3	交通安全啓発事業の推進	2	年	60	%	0	名
2	福知山	1	新世代のための会議	2	年	17	%	15	名
		2	早朝清掃	18	年	12	%	10	名
3	福知山西南	1	模擬面接・新社会人ビジネスセミナー	5	年	44	%	28	名
4	亀岡	0	なし		年		%		名
5	亀岡中央	1	青葉学園の奉仕事業		年	50	%	0	名
6	京丹後	1	献血支援活動(年2回)	15	年 以上	36.7	%	200	名
		2	お話フェスティバル	5	年	46.7	%	207	名
		3	ミニバスケットクリニック(60周年記念事業)	1	年	80	%	120	名
7	京都	1	スペシャルオリンピックスへの支援活動	12	年	15	%	30	名
		2	世界の京都・まちの美化市民総活動への参加	18	年	10	%	91	名
8	京都伏見	1	呉竹支援学校の夏祭りフェスタでの協賛	42	年	70	%	350	名
		2	赤い羽根共同募金		年	80	%		名
		3	緑の羽根共同募金		年	80	%		名
9	京都平安	1	京都平安ロータリークラブ杯フロアバレー大会	6	年	60	%	70	名
10	京都東	1	吉田神社山頂及び竹中稲荷参道吉田山桜植樹	10	年	35	%	約100	名
11	京都東山	1	京都マラソン給水ボランティア	7	年	50	%		名
12	京都北東	1	介護施設にて茶会		年	80	%		名
13	京都イブニング	1	障害福祉センター「あらぐさ」支援	23	年	37	%	約250	名
14	京都城陽	0	なし		年		%		名
15	京都桂川	1	障がい者とのレクリエーション	23	年	30	%	84	名
		2	社会を明るくする運動	28	年	17	%	65	名
		3	嵐峽の清流を守る会清掃活動	15	年	23	%	110	名
		4	山林防火対策協議会への協力金	13	年				
16	京都北	1	白杖安全デー「視覚障害者の交通安全を考える府・市民のつどい」	7	年	10	%	150	名
17	京都南	1	御池通スポンサー花壇事業の協賛	2	年	0.8	%	20	名
18	京都モーニング	1	就労支援事業所たんぽぽハウス支援事業	15	年	15	%	0	名
		2	社会福祉法人衆善会 和敬学園支援事業	10	年	10	%	0	名
		3	京都マザーグースの会 絵本コンサート支援事業	6	年	5	%	100	名

2.1でご回答いただいた事業についてお伺いします。それぞれの事業において毎年進化・発展させているような取組みや、より会員、市民参加数を増やされるような取組みはされておられますか？あればその内容についてお聞かせ下さい。

	クラブ名	事業名
1	綾部	綾部の4大イベントの一つの水無月花火大会の翌日のクリーン作戦に参加して、市民一体となり奉仕作業の実践を行う。
2	福知山	「新世代のための会議」は福知山公立大学との共同事業で、公立大学の大学生との意見を聞いてのでディスカッションを行っています。一般市民の参加は、ありませんが、地方都市の問題を大学生とともに考えていく場を昨年より行っています。来年の1月24日に2回目を行います。
6	京丹後	お話フェスティバルについては、開催場所の変更(駐車場が近い所に変更)や開催日の変更(日曜日⇒土曜日)により参加者が多くなった。(160名⇒207名)今年度周年行事としてミニバスケットクリニックを開催した結果、好評につき次年度からの継続事業検討していきたいです。
7	京都	活動啓蒙のため、クラブ会員企業の社員さん対象に積極的に参加依頼をし、より多くのご参加をいただけるよう努力をしました。上場企業等の大手企業はCSRの観点からも社会奉仕活動に参加の心構えをお持ちなので、有意義な提案が出来たと考える。
8	京都伏見	呉竹支援学校の卒業生も本校での参加行事として楽しみにしていただいております、おにぎりやジュース等の好みを伺ったりと充実を図っております。
9	京都平安	大会参加チームが年々増えてきており、他府県の参加希望も多くなってきています。また大会の協賛をして頂いている京都フロアバレー協会の方々が各種団体に声掛けをして頂いております一般参加者も徐々に増えてきています。
10	京都東	前年11月頃に行われる吉田山を守る会の吉田山清掃事業を後援している。この事業にも積極的に市民と参加している。また市民参加型のフォーラムや子供塾も同時に開催している。
11	京都東山	会員内に告知、参加を促すよう努めております。
12	京都北東	社会福祉施設でのお茶(呈茶)は継続していきたいと思います。 会員内での奉仕ですので市民の参加はございません。
13	京都イブニング	支援内容が固定しない様に、障害者招待のイモホリやリンゴ狩り、また毎年行われる「あらぐさまつり」でのバザーや、アトラクション企画などの支援を行っている。同時にロータリークラブ紹介コーナーやポリオボックス等を作り、一般市民に広報も行っている。
15	京都桂川	障がい者と家族とのレクリエーションは当クラブ提唱の洛西高校インターアクトクラブのメンバーも参加し、インターアクトクラブメンバーが障がい者の介助・支援を体験して障がい者の日常行動を理解してくれている。嵐峡の清流を守る会の清掃活動には交換留学生が参加し、世界的景勝地の嵐山の清掃活動を体験してくれた。
16	京都北	マンネリ化しないように毎年のやり方を考えたから進めています
17	京都南	京都市が主体になって、御池通りの歩道の花壇に花を植える事業に協賛しています。
18	京都モーニング	事業所への物品の寄贈など運営支援だけでなく、各団体の長に例会へ出席してもらい、会員への周知や交流、意識の向上を図っています。
19	京都紫野	上記継続事業に関しては、これからは継続していけるように努力しています。 毎年進化・発展は特に考えておりません。 参加数は会員に関しては、事前告知や参加要請の徹底により、今年度は昨年度より増加予定です。 市民参加数は増加計画はありません。

3.その他継続事業や奉仕事業について質問や相談等ございましたら、ご自由にご記入をお願い致します。

	クラブ名	回答
1	綾部	会員数が少ない為、大きな事業が出来ず、身の丈に合った事業を行っていますが、良いアイデア等がありましたら、ご指導下さい。
9	京都平安	ロータリー財団の補助金は単年度奉仕事業のみの対象となっていますが、事業は継続する事に意味があると思います。個人への補助は単年でも団体の奉仕事業は継続でも対象となるよう御検討頂けるよう宜しく御願います。検討頂けるようよろしくお願いします。
13	京都イブニング	当クラブは会員数が少なく、参加者が固定してしまうのが問題である。会員以外の若いサポーターを集めたい。
15	京都桂川	障がい者と家族のレクリエーションは長年に亘る事業で参加希望者も多く継続事業として期待されているが、交通費や諸経費の高騰で当クラブの費用負担が過大になってきている。従前は地区補助金を得ていたが長期間の継続事業であるとして近年は却下されているので、費用対効果の観点より復活をお願いしたい。
18	京都モーニング	継続事業が増えていくとやめ時が難しく、今後の「新事業」を開拓・検討するに当たり、資金不足や時間的な制約が発生し、なかなか話が進んでいかない問題に直面しています。
21	京都西	ロータリーの奉仕事業内容や市民に参加いただくまでの広報活動の方法について他クラブではどのようにされているか、参考にお教え頂きたいです。
23	京都洛中	当クラブにおいて社会奉仕事業は、クラブ発案により地域の方々と協力して実施し、その事業を地域に根付かせることが大切と考えています。ですのでクラブが主体となり事業を行うのは各事業とも5年を期限目標と定め、その後は地域の方々が主体となり事業を進めることが出来るようにと考えております。
26	京都洛西	竹穂垣補修事業として当クラブでは「継続」していく見解ですが今後様々な取組みの中で進化、発展していく意向です。
28	京都嵯峨野	当クラブでは、継続事業に関する意識が薄いように思われます。会長が毎年替われ、その都度方針が変わるので、ロータリーでは継続事業が難しいと教えられていました。私自身は、奉仕活動をする上で、継続性がなければあまり意味がないと考えます。ロータリーの会議に行き「継続事業」に関する話はあるのですが、クラブ内でなかなか落ちてこないのが実情です。
33	京都朱雀	今年度、野球硬式ボールの再生事業に取り組んでいます。ロータリーの友に掲載できればと思っています。掲載は可能ですか？又どうすればよいですか？ ⇒お電話があったので、ロータリーの友の連絡先を伝えました。
37	舞鶴	昨年の災害によりロータリーの道が崩れておりますので財団補助金使用は可能でしょうか。
47	福井北	市民を巻き込んだ奉仕事業となると、かなりのエネルギーと費用がかかると思いますが、そうした取り組みをされている奉仕活動事例がありましたら、ご紹介ください。
58	敦賀	青少年奉仕事業では、新小学1年生へのランドセルカバーの贈呈や市民参加の「親子のフェスティバル」でのアートコーナー開設などの継続事業があります。また、国際奉仕としてフランス兵の墓地の清掃供養を長年続けてきています。いずれも、市民の期待もあり、またロータリーのブランド維持にも役立つことでもあることから、簡単にやめるわけにいきません。一方、会員数が減少してニコニコ予算も少ないことから、新規の奉仕事業が行いにくくなっています。奉仕活動で市民のロータリーへの関心を高め、新規入会者を増やし、奉仕予算を増やして、更に奉仕活動を活発にするという良い循環のために、今年度は地区補助金を活用したり、クラブ内の基金を取り崩したりして奉仕活動を増やしました。しかしながら、毎年続ける訳にはいきません。また、高齢化により奉仕活動に参加できるメンバーも限られてきており、新しいアイデアも生まれにくくなっています。何か良い方法があれば、ご教示願います。
61	びわ湖八幡	継続事業であっても、他のクラブの事業と同様な事業であっても場所が違えば、対象も異なるので補助金対象にするべきである、そうそう新しい事業の発想はできない、財団も頭を柔らかくして頂かないといけないと思う。

4.地区社会奉仕委員会について。地区社会奉仕委員会はこれからも各クラブのお役に立てる取り組みを企画して参りたいと考えております。当委員会に期待したい事、取り組んで欲しいテーマや課題等ございましたらご記入をお願いします。

	クラブ名	回答
1	綾部	地区の社会奉仕委員会で、全クラブ同じ事業が取り組めないかと思います。会員数が多い少ないにかかわらず行える事業があればと思います。
7	京都	観光都市・京都として、国内・海外の観光客に関して、京都側の受け入れ体制や観光客への情報発信・啓蒙活動を充実させる事、また同時に観光客のマナーや文化の違いから起こる、地元店舗や市民との摩擦の解消に取り組む事は、今の京都にとってはタイムリーなテーマであると思います。
9	京都平安	いつも色々のご尽力ありがとうございます。 これからもロータリークラブの活動をPRできるよう、各メディアなどへ働きかけ 宜しく御願います。
15	京都桂川	地区補助金の申請・裁定に際して長期の継続事業に対しては、継続を期待されている事業には地区社会奉仕委員会も地区財団委員会と連携し事業を支援していただきたい。
18	京都モーニング	他クラブの事業紹介は非常に参考になり、刺激にもなりますので継続して行って頂きたいと思います。
21	京都西	上記3の内容についての勉強会等をしていただければありがたいです。
23	京都洛中	※継続事業について、アンケート提出および地区社会奉仕委員長会議で発表させて頂きますが、地区社会奉仕委員会の方に是非、見学にお越しいただきたいと思っております。 ※例年、前後期と活動報告書を提出しておりますが、出来る限りクラブの負担を軽減して頂きたい。
26	京都洛西	社会奉仕なのか、青少年奉仕なのか、国際奉仕なのか 割とあいまいな感じがするものがあり、地区としては社会奉仕とは的なご指導があってもと思います。
28	京都嵯峨野	日本における子どもの貧困率は、6人に1人とされています。世界の子供達に目を向けることも大切ですが、日本の子供達の貧困にもっと目を向けるべきだと思います。親と一緒に暮らせない子供達、勉強したくても心学できない子供達。個食にある高齢者や子供達。日本は決して豊かではないと、認識するべきです。
32	京都紫竹	財団補助の出ない各クラブの継続事業に焦点を当てた事は大変素晴らしいと思います。是非、各クラブの事業内容を知りたいと思います。
37	舞鶴	近隣ロータリークラブと一緒に奉仕活動の進め方例があれば教えて下さい。
38	舞鶴東	社会奉仕委員会の活動は多岐にわたって当然であるが、まちづくりや地域の活性化に関する取り組みについては、別枠の評価があれば如何でしょうか？クラブ員の高齢化や会員増強の観点からも、このような身近な取り組みに少額であれ補助金等の支援があれば、クラブ員の奉仕活動への取組の動機づけになるのではないかと考える。
42	宇治鳳凰	これは各クラブ単位で取り組むことなのかもしれませんが、社会奉仕委員長会議で行っております社会奉仕活動の取り組み事例、できれば次期奉仕プロジェクト理事・次期社会奉仕委員長を念頭に置いた物を実施して頂ければと思います。
43	福井	事例などを定期的に情報発信してもらい、共有させてもらえばありがたい。

社会奉仕事業の継続性へのご意見について アンケート結果



継続事業の有無について

継続事業 あり 84クラブ (87.5%)

継続事業 無し 12クラブ (12.5%)



継続事業数

継続事業 あり 84クラブの内

1事業	34クラブ (40.5%)
2事業	24クラブ (28.6%)
3事業	18クラブ (21.4%)
4事業	6クラブ (7.1%)
5事業	1クラブ (1.2%) 福井東RC
6事業	1クラブ (1.2%) 京都西北RC



継続事業年数

継続事業 あり 161事業の内

5年以内	48事業 (29.9%)
～10年以内	41事業 (25.4%)
～20年以内	28事業 (17.4%)
～30年以内	25事業 (15.5%)
～40年以内	12事業 (7.5%)
～50年以上	7事業 (4.3%)



長年に渡る継続事業のご紹介

- 40. 園部RC「美山緑の少年団と防火看板設置とハイキング」・・・58年
- 41. 宇治RC「クリーン宇治清掃活動」・・・50年
- 64. 彦根RC「芹川清掃活動」・・・50年



会員参加率

- 1. 綾部RC「水無月クリーン作戦」・・・95%
- 37. 舞鶴RC「第32回五老ヶ岳ロータリーの道登ろう会」・・・100%
- 91. 桜井RC「桜井市立図書館への図書寄贈」・・・100%



市民参加数

27. 京都洛東RC「東山区民ふれあい広場」・・・9000名
69. 守山RC「守山市環境フェア」・・・7000名
「びわこ地球市民の森」・・・4000名



設問. 2

それぞれの事業において毎年進化・発展させているような取り組みや、より会員、市民参加数を増やされるような取り組みはされておられますか？



お答えいただいた内容まとめ

- ・地域住民、各団体、学生、ボランティアの方への声かけ
- ・メンバーの家族、会社社員への参加よびかけ
- ・各メディアへの働きかけ、ホームページ、SNSの掲載
- ・奉仕と親睦を合わせた活動（BBQ、懇親会）
- ・アンケートをとって次年度に生かす。



設問. 3

その他、継続事業や奉仕事業について質問や相談等ございましたらご自由にご記入をお願いします。



地区補助金について

- ・単年度ではなく、継続事業においても検討して欲しい。



お答えいただいた内容まとめ

・前年とほぼ同じ内容で継続事業を行われるという事であれば補助金申請は難しいかと思われます。しかし、事業内容の進化や角度変えて行う中身であれば申請も通る可能性が出てくるのではないかと考えます。詳しいことは財団申請セミナーへの出席者にお聞きいただき内容をご確認下さい。

（中川ガバナー）



設問. 4

当委員会に期待したい事、取り組んで欲しいテーマや課題等ございましたらご記入をお願いします。



近隣クラブとの共同事業について

1. 綾部 R C
37. 舞鶴 R C

近隣クラブとの共同事業についてのお考えを伺いたい。



お答えいただいた内容まとめ

・各クラブの独自性というのはクラブの大小に関わらず同じだと思います。ぜひ各クラブの企画、予算、地域とのつながりを一番にしてほしいと考えます。そこにたまたま同じ方向性をもったクラブが協調性をもって事業をおやりになることは大賛成です。

(中川ガバナー)



社会奉仕と青少年奉仕の違いについて

26. 京都洛西 R C
58. 敦賀 R C

様々な事業を展開する中で、これは社会奉仕、これは青少年奉仕、という区別や違いをどのように考えていけばいいのでしょうか？



お答えいただいた内容まとめ

・奉仕プロジェクトという考えの中で、社会奉仕であろうと、青少年奉仕であろうと、それはそれぞれの視点で一つのプロジェクトを取り組んでいただければ結果的には青少年奉仕にも社会奉仕にも繋がってくるのではないかと思います。便宜上ロータリーは委員会を分けていますが、本来奉仕という大きな理念のもとに集まっているわけですからあまり分けをするのはよろしくないように思います。ただロータリーはそれぞれの取り組みの切り口を大事にしているのだと思います。(中川ガバナー)



奉仕事業報告集のデータ化について

45. 福井フェニックス R C

地区内における事業の報告集を毎年発行していますが、それらの事業紹介をデータ化し地区のホームページにアップすればより情報を共有できるのではないかと考えます。



お答えいただいた内容まとめ

・貴重な意見をたまり誠ありがとうございます。
是非とも参考にさせていただきたく存じます。



アンケートのご協力ありがとうございました。
当委員会は今後も各クラブ様のお役に立てる活動を行ってまいります。

今後ともご協力よろしくお願いします。



国際ロータリー第2650地区

2018-19年度社会奉仕委員会

諮問委員 パストガバナー	河本 英典	(大津	ロータリークラブ)
委員長	影近 義之	(京都東	ロータリークラブ)
副委員長	宮倉 靖幸	(五條	ロータリークラブ)
副委員長	竹内 順子	(福井フェニックス	ロータリークラブ)
委員	岩井 美晴	(京都南	ロータリークラブ)
委員	岩崎 新	(福井	ロータリークラブ)
委員	木村 武史	(大津東	ロータリークラブ)
委員	桐木 孝和	(京都洛西	ロータリークラブ)
委員	北野 加代子	(栗東	ロータリークラブ)
委員	光田 清治	(宇治	ロータリークラブ)
委員	大島 國裕	(奈良	ロータリークラブ)
委員	辻川 作男	(長浜東	ロータリークラブ)